ver.1.0.0

# JS-RW5004A/RW5008A/RW5016A 4K対応PoE給電方式 4ch / 8ch / 16ch ネットワークビデオレコーダ

設置運用マニュアル





取扱説明書

www.js-sys.com

# 取扱説明書を読む前に

本取扱説明書では、4K対応 PoE給電方式 4ch / 8ch / 16ch ネットワークビデオレコーダ JS-RW5004A / JS-RW5008A / JS-RW5016Aの設置および運用のための基本的な説明を記述しています。

本機をはじめてご使用になるユーザーの方はもちろん以前多くの類似装置を使用してきたユーザーの方でも、 ご使用の前には必ず本取扱説明書をよく読み注意事項をご確認の上、本機を使用することをお勧めいたしま す。なお、安全上の警告および注意事項は製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防ぐことにつながる ため、必ずお守りください。

お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。

- ・規格品以外の製品を使用することで発生した損傷、または取扱説明書の使用方法を従わずに発生した製品の損傷は、当社で 責任を負いかねますので、ご了承ください。
  - ・Network Video Recorder(ネットワークビデオレコーダ)を初めてご使用になるか、使い方がよく分からないユーザーは、設置や使用する途中で必ず販売店までお問い合わせ頂き専門のエンジニアのサポートを受けてください。
  - ・機能拡張および故障修理のために装置を分解する場合は、必ず販売店までお問い合わせいただき専門家のサポートを受けて ください。
  - 本機は業務用として電磁波適合した装置ですので、販売者または使用者はこの点にご注意ください。もし、誤って販売または購入した場合には、家庭用のものに交換してください。
  - ・本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む) に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルータ等を経由し接続してください。
  - ・予期せぬ停電による製品の損傷を防ぐため、UPS(Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置)の設置をお勧め します。詳細はUPS代理店にお問い合わせください。

### 安全上の注意事項の表示



この事項を守らない場合、死亡したり重症を負う恐れがある内容です。

この事項を守らない場合、軽症を負ったり財産の損害が発生する恐れがある内容です。

記号	規格	タイプ
$\sim$	IEC60417, No.5032	交流
	IEC60417, No.5031	直流

### 本文での表記

アイコン	表記	意味
	注意	本機の機能や動作に関する内容で、必ず熟知しておかなければならない内容です。
$\checkmark$	参考	本機を使用する上で役立つ内容です。

本文章の内容は予告なく変更する場合があります。

本機には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ライセンス政策のソース公開 支援可否によって、該当ソフトウェアのソースコードを希望する場合は提供受けることができます。詳細 内容は製品本体の設定メニューから「システム – 製品情報」の画面でご確認お願いします。本製品はUniversity of California, Berkeleyが開発したソフトウェア及びOpenSSL Projectが開発したOpenSSLツールキット用 のソフトウェアを含めております。また、この製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフト ウェアとTim Hudson (tjh@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアを含めております。

本製品は下記URLに掲載されている特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。 patentlist.accessadvance.com

## 安全上の注意事項

製品を正しく使うことで使用者の安全を確保し、財産上の損害などを事前に防止するための内容であるため、必ずお守りくだ さい。

🛕 警告 この事項を守らない場合、死亡や重症を負う恐れがある内容です。

設置について



設置する前に必ず本機の電源を OFFにしてください。本機が使用す るコンセントは、タコ足配線は止め てください。

異常発熱や火災、感電の原因となり ます。



停電や落雷による被害を防ぐた め、保護設備を作ってご使用くだ さい。

火災、感電、けがの原因となります。



本機の内部に高電圧部分があ るため、任意で蓋を開けたり分 解・修理・改造したりしないでく ださい。

異常作動により火災や感電、けが の原因となります。



カメラの新規設置および追加工 事の前には必ず本機の電源を OFFにし、製品の駆動中には絶 対に信号ラインを接続しないでく ださい。

火災、感電、けがの原因となります。



本機の後面には接続のための端 子が突出しているため、壁に近す ぎるところに設置するとケーブル が無理に曲がったり押さえつけら れたりして破損する恐れがありま す。壁から15cm以上の間隔をあ けて設置してください。

火災、感電、けがの原因となります。



O℃~40℃の環境でご使用くだ さい。温度が高すぎるところや低 いところ、湿度の高いところには 設置しないでください。直射日光 があたる場所や暖房器具など熱 を発する機器の近くには設置しな いでください。通風孔は塞がない でください。

火災の原因となります。



湿気、ホコリ、煤などの多いところ には設置しないでください。

感電、火災の原因となります。

・工事は販売店に依頼してください。工事には技術と経験が必要です。
 火災、感電、けが、器物損壊を防ぐためにも、必ず販売店にご相談ください。

#### 電源について



本機の使用電源はAC100Vで す。専用のコンセントに接続して、 消費電力の大きな機器(コピー 機、電熱器具、冷蔵庫など)と一緒 に使用しないでください。必要な 場合に電源をOFFにできるよう、 ブレーカーやコンセントがすぐわ かるようにしておいてください。



電源ケーブルを無理に曲げたり、 重い物を乗せたりしてして破損し ないようにしてください。電源ケ ーブルを切ったり、プラグを改造 してはいけません。電源プラグに ホコリがたまると、湿気で絶縁不 良になります。プラグのホコリ等 は定期的に取ってください。

異常発熱や火災、感電の原因とな ります。 火災の原因となります。



電源ケーブル部分を無理に引き抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。コン セントがゆるい場合は電源プラグを差し込まないでください。

火災、感電の恐れがあります。

- アース(接地)は確実に行ってください。電源コードには感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をアースに接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行ってください。
- ・本製品に付属の「電源コード」は本製品専用のものです。他の製品に使用することはできません。なお、他の製品への転用は保証できません。

#### 使用について



製品に水、または異物が入った場 合、すぐに電源プラグを抜いて販 売店までご連絡ください。

故障、火災の原因となります。



異常な音がしたり臭いがしたりす る場合は、すぐに電源プラグを抜 いて販売店までお問い合わせく ださい。

火災、感電の恐れがあります。



湿気のある床や接地されていな い電源延長ケーブル、被覆の剥 がれた電源コード、安全接地の欠 如など、危険な状況を作らないよ うに注意してください。問題が発 生した場合は、販売店や施工業者 にお問い合わせください。

火災、感電の恐れがあります。

🛕 注意 指示事項を守らない場合、軽症を負ったり、製品が破損したりする可能性があります。

#### 設置について



強い磁性や電波のある場所、衝撃 のある場所、ラジオやテレビなど の無線機器に近い場所には設置 しないでください。

磁石類や電波、振動の届かないと ころに設置してください。



密閉されていない風通しの良い 場所に設置し、室内の空気は適切 に循環させてください。

周辺の環境要素により故障の原 因となります。後面は15cm以上、 側面は5cm以上あけて設置してく ださい。



水平で安定した場所に設置し、垂 直に立てたり斜めに置いて使用 しないでください。

機器が倒れたり落ちたりする場合、 故障したり人にけがをさせたりする 恐れがあります。

ユーザーが電源プラグを簡単に 取り外せる場所に設置してくだ さい。

製品に深刻な異常や火災が発生 した場合、電源プラグを抜いて危 険要素を簡単に取り除けるように してください。



強い衝撃や振動のない場所に設 置してください。

故障の原因となります。

使用について



製品の上に重いものを置かない でください。

故障の原因となります。



通風のためにあいている溝に導 電性物体が落ちないように注意し てください。

故障の原因となります。



製品の駆動中には電源プラグを 抜いたり、製品を動かしたりしな いでください。

故障の原因となります。



製品前面のHDD LEDが点滅し 続けていれば、システムとHDD が正常に接続されていることが 分かります。

HDD LEDが点滅し続けているか どうか随時確認してください。

6



HDDの空き容量がなくなったと きに録画を続けるために設定を 変更して録画を続ける場合、既存 のデータが削除されるため再度 確認してください。



とくにシステム稼働中は、振動や 衝撃を与えないでください。デジ タルレコーダはハードディスクド ライブに録画データを保存してい ます。ハードディスクはわずか数 ミクロンの隙間をディスクが高速 で回転しており、システム稼働中 に振動や衝撃を与えるとハードデ ィスクが損傷し、デジタルレコー ダが起動しなくなったり、録画デ ータが読み出せなくなったりしま す。内蔵ハードディスク、放熱ファ ンは消耗品です。約30.000時 間(この時間は部品の性能を保 証するものではありません)を目 安に交換されることをお勧めしま す。交換の際は購入店にご相談く ださい。



製品の動作状態を随時確認し、異 常が見つかったときはすぐに販売 店やサービスセンターにお問い 合わせください。



お手入れは、安全のため電源を OFFしてから乾いた布や、薄めた 中性洗剤等を染み込ませ固く絞っ た布で軽く拭いてください。シン ナ、有機溶剤は塗装がはげたり変 形したりするため、使用しないで ください。



時計や設定の保存のため内蔵 バックアップ電池を使用してい ます。全く通電を行わない場合 は、3年目安あるいは必要に応じ て交換をお勧めします。

第1章製品紹介	11
製品の特徴	11
付属品の確認	12
各部分の名称および機能	13
前面パネル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 13
後面パネル	• 14
後面パネルの接続	• 15
第2章-設置	18
パスワード設定	18
ウィザード実行	18
カメラ登録	21
カメラ登録モードの実行	· 21
スキャンボタン(カメラ検索ボタン)	· 22
カメラ表示メニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 23
カメラリストエリア・・・・・	· 24
映像出力エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 25
適用 / キャンセルボタン	· 26
自己診断の実行	· 26
	26
ハスワート採し	27
リアルダイム監視 リニュー	28
リアルメイム 血代 メニュー	. 20
コンプイストグーユ の尖口 拡大機能	· 33
PT7制御 ······	· 33
イベントモニタリング機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 34
カメラ非表示機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 34
画面グループの編集機能	· 34
ビデオ録画	34
緊急録画	· 34
オーディオ録音・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
保存された映像の再生・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
全チャンネル再生	· 35
コンテキストメニュー	· 35
第3章-設定	36
メニューの使い方	.36
スクリーンキーボードによる文字列入力	· 36
テーブルで全列の値を同時に設定する	· 37
マウスの使用	· 37
システム設定	·37
一般	· 37
日付/時刻	· 38
使用者	· 39
セキュリティ	42
HDD	42

	自己診断	42
	製品情報	44
録	画設定	44
	一般	44
	高機能設定	44
	スケジュール	45
	プリイベント・・・・・	47
	統計	47
1	ベント設定	48
	システムイベント・・・・・	48
	カメラシステム	50
	カメラシステム:オーディオ検出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
	カメラシステム:映像信号なし・・・・・	50
	カメラシステム:録画失敗・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
	カメラシステム:PIR	51
	ビデオ分析	51
	ビデオ 分析・チーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	51
	ビデオハガ・ビーション	52
	ビデオ分析・トワックノーン	55
	ビデオが例:ダンハーリング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	54
	ビテオ 分析・日勤追跡	54
		55
	AIイベント物体検出	55
	AIイベント侵入検出 ·······	56
	AIイベント滞留検出	57
	AIイベントラインクロス検出	59
	AIイベント顔検出	60
	追加イベント・・・・・	61
	追加イベント: アラーム入力	61
	追加イベント: テキストイン	61
	映像解析装置	63
	映像解析装置_定員超過 ····································	63
	映像解析装置_ソーシャルディスタンス	63
	 映像解析装置 マスク検出 ····································	64
	映像解析装置 行列混雜	64
	映像解析装置  画像解析信号な  ,	65
ネ	ットワーク設定	66
'		66
	WEB Client 2	66
	WAN	66
	VIN	68
		60
	Notes	60
	Neti S	70
		70
»±	NAT	71
表	<u> 但</u> い	/ 1 71
	アノーム山刀・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/   74
	アフーム田川・設正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	/1
	アフーム出力: 人ケシュール	/2
	外 部 機 岙 接 統 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	72
	遠隔制御	72

その	)他	73
映像	解析装置	73
映像	解析装置_登録	73
映像	解析装置_設定	74
映像	解析装置_スケジュール	79
映像	解析装置_メンテナンス	79
ディス	プレー設定	79
装置	1 ·····	79
スク	/ リーン·····	80
イヘ	ジントモニタリング	80
自動	切替	80
OSI	)	81
通知設	定	32
スク	<sup>-</sup> ジュール	82
□ -	・ルバック ・・・・・	82
メ –	· JL ·····	83
Pus	h ·····	84
FTF	通知	85
カメラ	設定	36
登録	1 X	86
一彤	<u>k</u>	88
高橋	能設定	88
スト	リーム	94
スト	リーム    ・・・・・	95
オー	・ディオ・・・・・・	96
メン	·テナンス	96
∽⊿咅_		דנ
第4章-	-検索	97
第4章- タイム	-検索	<b>97</b> 97
第4章- タイム 検索	-検索	<b>97</b> 97 98
第4章- タイム <sub>検索</sub> タイム	-検索	97 97 98 99
第4章- タイム 検索 タイム コン	-検索	97 97 98 99 02
第4章- タイム タイム タイム マイム マンン イレン	-検索	97 98 99 02 02
第4章- タイム タイレタ イレマ インマ イサ重	-検索	97 98 99 02 02 02 03
第4章- タイム タイ検 イロズ イサ重	-検索	97 98 99 02 02 02 03 04
第4章- タイ オーム オイ オーム オー イサ 重 5 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	-検索	97 98 99 02 02 02 02 03 04
第4章- タイム タイイム タイコベム オー 新 5章 WEB	-検索	97 98 99 02 02 03 04 05
第4章- タイ検イコベム複 第000 第000 第000 第000 第000 第000 第000 第0	-検索	<b>97</b> 98 99 02 02 03 04 <b>05</b> 06
第4章 4章 4章 4 4 4 4 4 4 7 4 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 9	-検索	<b>97</b> 98 99 02 02 03 04 <b>05</b> 06 07
第4章- 4章- 4章- 4章- 4 4 4 4 4 4 4 5 5 8 8 8 5 8 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	-検索	<b>97</b> 98 99 02 02 02 03 04 <b>05</b> 06 07
第4章 4章 4章 4章 4章 4 4 4 7 4 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 9 9 8 8 8 9 9 9 8 9	-検索	<b>97</b> 98 99 02 02 03 04 <b>05</b> 06 07 <b>09</b>
第4章 A marked 4 mark	-検索       9         -ラプス検索       9         >ラプス検索メニュー       10         ·テキストメニュー       11         ·トログ検索       10         ·トログ検索       10         ·レレグ索       10         ·レレグ線索       10         ·レレジェード       10         ·VEB Client 2       10         ·Uient 2       10         ·ブ酸索モード       11         ·ブ検索モード       11         ·付録       10         ·能の使用例       10	<b>97</b> 98 99 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02
第4章 4章 4 タイサ重5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	-検索       9         -ラプス検索メニュー       9         -ラプス検索メニュー       9         -テキストメニュー       10         ケークグ検索       10         イル検索       10         た時間の映像検索       10         -WEB Client 2       10         ご覧視モード       10         ブ酸泉モード       10         ご検索モード       10         5       10         -付録       10         6       10         5       10         ション       10         10       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10         11       10      11       10 <tr< td=""><td><b>97</b> 98 99 02 02 03 04 <b>05</b> 06 07 <b>09</b> 10</td></tr<>	<b>97</b> 98 99 02 02 03 04 <b>05</b> 06 07 <b>09</b> 10
第4年 4年 4年 4年 4年 4年 4年 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5	-検索       9         ラプス検索メニュー       9         マテキストメニュー       10         マトログ検索       10         イル検索       10         イル検索       10         た時間の映像検索       10         Client 2       10         ブ監視モード       10         ブ検索モード       10         マ検索モード       10         10       10         Setup 接続の方法       10         B Client 2接続方法       10	<b>97</b> 98 99 02 03 04 <b>95</b> 06 07 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 02 03 04 <b>99</b> 002 007 007 007 007 007 007 007 007 007
第4000000000000000000000000000000000000	-検索       9         ラプス検索       9         ラプス検索メニュー       9         ラプス検索メニュー       10         マキストメニュー       10         トログ検索       10         イル検索       10         た時間の映像検索       10         Client 2       10         ご覧視モード       10         ブ検索モード       10         一付録       10         10       10         284000000000000000000000000000000000000	<b>97</b> 998 992 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02 02
第 4 ターターイサ重 5 W 6 NATWE 5 NA	-検索	<b>97</b> 998 992 022 023 04 <b>95</b> 06 07 <b>99</b> 100 110 111 11
第 4 ターターイサ重 5 W 6 N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	-検索	<b>97</b> 998 999 022 03 04 <b>95</b> 05 06 07 <b>99</b> 10 11 11 11 11
第 タイサ重 第 第 第 4 タータイサ重 5 W 6 NN シエ シエ 4 クロベム複 章 EBゥゥ 章 ATWWカカスラーム 4 クロベンネし ークロゴロー 格 4 Eメメテー	-検索	<b>97</b> 98 99 92 02 03 04 <b>95</b> 06 07 <b>99</b> 90 20 04 <b>05</b> 06 07 <b>99</b> 90 20 04 <b>05</b> 06 07 <b>10</b> 111 112 13
第 タイサ重 第 第 第 4 ターターイサ重 5 W 6 N シェ故章 イ検イコベム複 章 E B ウゥーラ 竜 T W W カカスラ障	-検索	<b>97</b> 999 992 023 04 <b>95</b> 0607 <b>99</b> 902 023 04 <b>95</b> 0607 <b>99</b> 902 023 04 <b>95</b> 0607 <b>99</b> 902 023 04 <b>95</b> 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 002 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 004 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 902 007 <b>95</b> 907 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1

### 製品の特徴

本機はネットワークカメラまたはビデオエンコーダ(以下、ネットワークカメラまたはカメラという)の映像監 視、録画及び再生機能を持つネットワークビデオレコーダ(以下、NVRという)で、次のような特徴があります。 ・ 4/8/16チャンネルのリアルタイム監視に対応

- H.265に対応
- ・ UHDの解像度に対応
- Full HD 480ips録画(16チャンネル)
- ・1 HDMI・1 VGA OUT映像出力
- ・早くて簡単な検索モードを提供(タイムラプス、イベントログ、テキストイン、サムネイル)
- ・ リアルタイム監視、録画、再生、遠隔転送機能のマルチタスク可能
- ・ ユーザー中心のグラフィックユーザーインタフェース(GUI)と多国語を提供
- ・ さまざまな録画モード(スケジュール、イベント、プリイベント、緊急)
- ・ PoE(Power over Ethernet)対応のカメラ接続
- ・USB2.0端子×1、USB3.0端子×1(マウス、S/Wアップデートおよび再生映像の保存)
- ・ 内部 SATA3 HDD 2BAYに対応
- 16チャンネルカメラからのオーディオ録音、および1チャンネルオーディオの再生に対応(16チャンネル)
- ・4アラーム入力、1アラーム出力
- ・ HDD状態などシステムの状況をシステムイベントで知らせる機能(HDD状態はS.M.A.R.T.プロトコル使用)



### 付属品の確認

製品の梱包を開けて、下記の付属品がすべて含まれているか確認してください。

ネットワークビデオレコーダ	電源ケーブル/電源アダプタ (12V、48Vまたは54V)	簡易マニュアル	ハードディスク固定 用のねじ
APAN SECURITY SYSTEM 21 AN A & A & A & A & B & A & A & B & B & A & A			
保証書	マウス		

 $\checkmark$ 

本資料を含め、下記の各種取扱説明書およびソフトウェアは、WEBサイトから入手可能です。

購入先までお問い合わせください。

【取扱説明書】設置運用マニュアル(js-rw5004A·5008A·5016A\_im·om\_verX.XX.pdf)

【取扱説明書】簡易マニュアル(js-rw5004A·5008A·5016A\_qg\_verX.XX.pdf)

【取扱説明書】JSS遠隔監視システム(JSS-RMS\_manual\_verX.XX.pdf)

【ソフトウェア】JSS遠隔監視システム(JSS-RMS)

※取扱説明書はPDFファイルのため、Adobe Acrobat Readerが必要です。

### 各部分の名称および機能

### 前面パネル

				ტ	 2	Ŷ	]	i-Vos JS-RW 5 Series Network video recorder
لاسر								J .
		2	LED					
0	USB端于	<b>U</b>						

・システム設定を円滑に行うため、USBマウスの使用をお勧めします。

#### 1 USB端子

#### (USB2.0対応)

#### ・ HDD接続

USB端子にUSB外付けハードディスクやフラッシュメモリを接続してバックアップに使用することができます。外付けハードディスクはなるべくNVRに近いところで接続してください。通常180cmを超えないケーブルで接続することをお勧めします。外付けハードディスクと一緒に提供されたUSBケーブルでNVRのUSB端子に接続してください。ビデオバックアップに関する内容は、第4章 一検索 - タイムラプス検索メニュー - ⑤ バックアップ</u>を参照ください。

#### ・ 外部機器の接続(マウス等)

USB端子にUSBマウスを接続することができます。また、USB⇔シリアルコンバーターを接続し、テキストインデバイスを いくつか接続するのに使用できます。

✓ USBフラッシュメモリはFAT32フォーマットのみに対応します。

#### 2 LED

- ・電源LED:本体が動作中に点灯します。
- ・ 「HDD LED: ハードディスクに映像を保存したり、保存された映像を検索したりするときに点滅します。
- ・ 品 ネットワークLED:本機はイーサネットによりネットワークから接続されているときに点滅します。

#### 前面パネルの接続図



後面パネル

4チャンネル



0	ファクトリーリセットボタン	2	オーディオ出力端子	3	VGA出力端子
4	HDMI出力端子	6	eSATA端子	6	48V電源入力端子
7	ビデオ入力・PoE端子	8	ネットワーク端子	9	アラーム接続端子
0	RS232端子	0	12V電源入力端子		

#### 8/16チャンネル



0	ファクトリーリセットボタン	2	オーディオ出力端子	3	VGA出力端子
4	HDMI出力端子	5	eSATA端子	6	ビデオ入力・PoE端子
7	ネットワーク端子	8	ビデオ入力・拡張端子	9	アラーム接続端子
0	RS232端子	0	12V電源入力端子	12	54V電源入力端子

後面パネルの接続

ファクトリーリセット



装置後面のオーディオ出力端子の左側にあるファクトリー リセットスイッチは、NVRを工場出荷時の初期設定に戻す ときにのみご使用ください。



ファクトリーリセットを使用する場合、ユーザーが保存した NVRのすべての設定値が失われます。



ファクトリーリセットを行うためには、まっすぐ伸ばしたクリップが必要です。

- 1 NVRの電源をオフしてください。
- まっすぐ伸ばしたクリップをファクトリーリセットスイッチの穴に差し込んでスイッチを押したままNVRの電源を 接続してください。
- 3 NVRの内部ブザーが鳴ってからスイッチを外すと、Factory Resetのシグナルを認識します。
- 4 シグナルが認識されると、改めてブザーが鳴り、NVRの すべての設定は工場出荷時の初期設定の状態に戻り、再起動します。

オーディオ接続



アンプを内蔵したスピーカをAUDIO OUT(オーディオ出 力)端子に接続してください。AUDIO OUT端子に接続す ると、ネットワークカメラからの音声を聞くことができます。

- NVRはオーディオ出力アンプを搭載していないため、ア ンプとスピーカを別途用意する必要があります。
  - ・録音することが許容されているか、当該地域の法律を 確認してください。

#### モニタ接続

VGA OUT、HDMI端子にモニタを接続することができます。



#### eSATA接続

外付けハードディスクが接続できます。 (当社取扱い製品以外の接続は行えません。)



▲ NVRの電源が入ったままの状態で、eSATA機器を接続 したり、取り外したりしないでください。eSATA機器を接続 する場合、まずNVRを終了し電源ケーブルを外してください。その後、eSATA機器とNVRをeSATAケーブルで接続 し、eSATA装備の電源を印加した後、NVRの電源を入れ てください。eSATA機器を取り外す場合、まずNVRを終了 し電源ケーブルを外してから、eSATA機器の電源をOFF にした後、eSATA接続ケーブルを取り外してください。

#### ビデオ接続

・ Video In/PoE (ビデオ入力/PoE)端子



RJ-45ジャックまたはビデオエンコーダを使用するCat5e/ Cat6ケーブルを利用してネットワークカメラまたはビデオエ ンコーダを接続します。



 ・外付けHUBはカメラの順番整列のために、Ext.ポート にご使用ください。

- ・接続されたネットワークにPoE電源が供給されると右 側に緑色のLEDが点灯し、Linkされると左側にオレン ジ色のLEDが点滅します。
- ・ビデオエンコーダが16台以上登録されている場合、遠 隔監視映像が不自然な場合があります。
- ・ Video In/Ext. (ビデオ入力/拡張)端子



この端子はPoEに対応しない端子です。Cat6(推奨)ケー ブルでネットワークカメラまたは外付けハブを利用して構成 ができます。



 接続されたネットワークが1000 Base-Tである場合は 右側に緑色のLEDが点灯し、Linkされると左側にオレ ンジ色のLEDが点減します。

Cat5eケーブルを利用する場合、ネットワーク構成環境によってはデータ送信速度に不具合が生じることがあります。

ネットワーク接続



本NVRはイーサネットコネクタを利用してネットワークに接続することができます。NVRコネクタにRJ-45ジャックを使

用するCat5e/Cat6ケーブルを接続します。NVRは遠隔地 から監視、検索、制御およびソフトウェアのアップデートがで きます。イーサネット接続設定に関する内容は、イーサネット 接続設定に関する内容は、本取扱説明書の<u>第3章 一 設</u> 定 - ネットワーク設定を参照ください。



接続されたネットワークが1000 Base-Tである場合は右 側に緑色のLEDが点灯し、Linkされると左側にオレンジ色 のLEDが点滅します。

#### アラーム接続

アラーム信号線を接続できます。

<b>111</b> 000		
123 Alarm N	4 GND COM NO	GND

アラーム信号線を接続するには、ボタンを押したままボタ ンの下の穴に信号線を差し込みます。確実に接続してい るか確認するため、ボタンを離して信号線を軽く引っ張っ てみてください。信号線を外すには、上のボタンを押したま ま信号線を引っ張ってください。

#### ・アラーム入力1~4 V

外部機器を利用し、イベントが発生したらNVRから信号を送る ことができます。機械的または電気的スイッチをAl1〜Al4(ア ラーム入力)とGND(接地)端子に接続します。アラーム入力 を感知するためには、0.3V以下(NO(Normally Open)タイ プ)の電圧が少なくとも0.5秒間維持される必要があります。 アラーム入力の電圧範囲は0〜5Vです。アラーム入力設定 に関する内容は<u>第3章 ー 設定 ー イベント設定 ー アラー</u> <u>ム入力</u>を参照ください。

・GND(接地)

アラームの入力または出力の接地側をGND端子に接続します。

✓ GNDが表示されているすべてのコネクタは共通です。

#### ・NO(リレーアラーム出力)

本NVRはブザーや電灯などの外部の装置をON/OFF することができます。機械的または電気的スイッチをNOと COMとCコネクタに接続します。電気的仕様はAC125V で2A、DC30Vで1Aです。アラーム出力設定に関する内 容は 第3章 – 設定 – 装置の設定 – アラーム入力 を参 照ください。

・コネクタ配置

ALARM IN1~4 アラーム入力1~4

GND	接地
ALARM OUT COM	リレーCommon
ALARM OUT NO	リレーアラーム出力(Normally Open)、(COM端子との接続)

#### RS232接続

UPSのようなデバイスを接続することができます。



#### 電源コードの接続



本NVRは電源ボタンがないため、電源を接続すると

#### 後面パネルの接続図

すぐに立ち上がります。アダプタのコネクタ(12V ===) をNVRに接続した後、アタプタのAC電源プラグを 壁のコンセントに差し込みます。



 ・電源コードはきれいに配線し、足に引っかかったり、家 具などによって被覆が剥がれないように注意してください。また、電源コードは絨毯やカーペットの下を通さないでください。

- 12Vアダプタには接地用端子があります。コンセントが接地コードが無い場合でも、プラグを変形させないでください。
- ・タコ足配線は危険ですので、お止めください。



### パスワード設定

1 システムを初めて稼働する場合、adminユーザーアカ ウントのパスワード設定が求められます。

ユーザー - admin									
システムを使うたぬには管理者のパスワードが必要です。 管理者パスワードを設定してください。									
電子>	ール, UPRファイルは パスワードを無くした時、必要な情報	です。							
ユーザー パスワード									
ユーザー									
パスワード									
確認									
通知									
電子メール	_ @ ★	■ 未使用							

- 工場出荷初期パスワードはありません。
- 初回ログイン時に運用パスワード登録が必ず必 要です。パスワードなしでシステムを使用すること はできません。
- ・左下の「? | ボタンを押すと表示されるパスワード 設定に関するガイドラインをお読みください。
- ・電子メールアドレスとUPRファイルはパスワード紛 失の際に確認用の情報として使用することがあり ます。当該情報を正確に入力しなかったり任意の 情報が入力された場合、パスワードを探せない場 合もあります。
- ・電子メールアドレスの設定あるいはUPRのエクス ポートいずれかを行わないと、決定ボタンが押せま せん。
- ・パスワードは、8~16文字で英大文字、 英小文字、数字、特殊記号の内、3種類以上 の文字の組み合わせが必要です。 (例: jA38v2c4、a1##sb32)
- ・次の文字列は使用できません。 \*IDと同じ文字列 \*3文字以上の連続した数字が含まれる文字列 (例:123、321)
  - \*3文字以上の連続した英字が含まれる文字列 (例:abc,cba,aBC)
  - \*3文字以上の文字が繰り返されている文字列 (例:111、aaa、aAA)

### ウィザード実行

設定ウィザードを利用し、システム運用に必要な初期設定 を行うことができます。



設定ウィザードは管理者アカウントでログインすると、リア ルタイム監視メニューのウィザードメニューから実行でき ます。

1 設定ウィザードのオプションを選択した後、次 ボタンをクリックして設定ウィザードを起動さ せます。





#### クイック設定ウィザード

1 クイック設定ウィザードを始めます。



2 日付や時刻を設定した後、次へをクリックしてください。



- ・変更された日付/時刻の設定値は、次へをクリックすると適用されます。
  - ・日付/時刻設定に関する詳細は、第3章一設定 <u>ーシステム設定一日付/時刻</u>を参照ください。
- 3 設定したい録画方式を選択した後、次へをクリックして ください。



4 設定したい録画画質を選択した後、次へをクリックして ください。



- ・高画質を選択するほど、ハードディスクで使用される容量は大きくなります。
  - ・選択した録画画質によってビデオプロファイルが 決まります。
    - 高画質優先録画:最高画質
    - 標準録画:高画質
    - 長時間優先録画:標準画質
- 選択した録画方式および画質によるビデオプロファイルは 次の通りです。

	高画質 優先録画	標準録画	長時間優先 録画
イベント 録画	最高画質	高画質	標準画質
連続/ イベント 録画	最高画質 (連続) / 最高画質 (イベント)	高画質 (連 続) / 高画質 (イベント)	標準 (連続) / 標準 (イベント)
連続録画	最高画質	高画質	標準画質

#### 5 コーデック方式設定

簡単設定ウィザード (段階 5/6)
H.265カメラコーデック設定
H.265カメラコーデックのデフォルト値を選択してください。 ●H.265専用モード(ストレージ容量及びネットワーク帯域能量進モード) ●H.265/H.264 ハイブリッドモード(ストレージ容量と遠隔監視の互換性最適モード)
H.265専用モードは、ストレージ容量とネットワーク帯域幅の両方を減らす効果があります。H.265は、遠隔 監視のPCまたはモバイルデバイスのブロセッサ負荷を増加させることに注意してください。
H.265/ H.265/ H.265/プジッドモードは、ストレージ湾屋と遠隔度辺のFCまたはモバイルデバイネのプロセッサ協務の両 支援すず効果があります。簡単されたビデオは、H265による高い圧縮等を使用して保存されますが、激闘 変援ディイスへのビデオネリールは、浅間医説のFCまたはモバイルデバイスで必要なプロセッサバワーの少 ない、H264を使用して圧縮されます。
++>≤6 ₽

6 完了をクリックすると、クイック設定ウィザードが終了します。



#### ネットワークウィザード



クイック設定ウィザードが完了した後にネットワーク設定 へをクリックすると、ネットワーク設定ウィザードを始めるこ ともできます。

1 ネットワーク設定ウィザードを始めます。



2 システムが外部のインターネットに接続されているかを 選択し、次をクリックしてください。



- インターネット接続選択でいいえを選択した場合、テ ストが完了してから完了を押すと、ネットワーク設定ウ ィザードが終了できます。
- 3 ネットワーク構成を選択し、次をクリックしてください。自動構成または手動構成から設定したいネットワーク構成を選択した後、テストをクリックすると、現在のシステムのネットワーク構成が使えるかどうかが確認できます。



- ・ テストを完了しないと、次の段階には進めません。
- ・DHCPサーバのあるネットワークにNVRが接続されている場合、自動構成を選択するとIPアドレスやDNSアドレス等のLAN設定値が自動で割り当てられます。手動構成を選択すると、IPに関する設定をユーザーが任意でできます。
  - ・UPnPを支援するデバイスがありません。というエラーメッセージが表示されたら、使用するIPルータ(あるいはNAT)がUPnP機能に対応しているか、もし対応しているなら使用可能になっているか確認してください。IPルータがUPnP機能に対応しているかは、ご使用中のIPルータのマニュアルをご覧ください。
- 4 UCNサーバに登録されるNVRの名前をデバイス名 に入力した後、確認をクリックし、入力している名前が 使用可能であるか確認できます。

ネットワーク設定ウィザード (段階 4/5)					
UCNの設定					
	■ UCNを使用				
UCN名前					
UCN#					
# - F					
この設置ではデバイス名を登録して、 門アドレスの代わりにデバイス名を登録して ご希望のデバイス名を入力して使用す					
キャンセル		戻る次へ			



・UCNサーバに登録されるデバイスの名前 は、NVRの固有の名前です。JSS遠隔監視シス テムなどのClientからNVRのデバイス名でシステ ムに簡単に接続することができます。確認後正常 に登録されたら、終了が活性化されます。

NVRの名前を入力しなかったりUCNサーバにすでに登録されている名前を入力したりすると、エラーメッセージが表示されます。

- ユーザーのネットワーク環境によってはUCNサービスが作動せず、ネットワークに接続できない場合があります。この場合、ポートを手動で設定する必要があります。ポート設定に対する詳細は、<u>ネット</u>ワーク設定を参照ください。
- 5 完了をクリックして、ネットワーク設定ウィザードを終了してください。



カメラ登録モードの実行

リアルタイム監視モードでマウスの右ボタンをクリッ クし、**カメラ登録**をクリックしてください。





0	スキャンボタン(カメラ検索ボタン)
2	カメラ表示メニュー
3	カメラリストエリア
4	映像出力エリア
6	適用/キャンセルボタン

カメラ登録

セットアップウィザードが完了すると、リアルタイム監視モー ド画面が表示されます。マウスを右クリックし、[カメラ登録] を選択すると、NVRに接続されているカメラをスキャンして 登録あるいは削除ができるカメラ登録モードに入ることが できます。



NVRにカメラを登録して使用する場合、カメラ登録時にカ メラ設定の大部分はNVR規定値に変更されます。登録 するカメラは、初期化してあると安心です。カメラ登録後の カメラ設定変更はNVRから行い、PCなどからカメラに直 接接続して設定変更を行わないでください。設定を変更し た場合、誤動作することがあります。

 $\checkmark$ 

本製品は、当社JSSプロトコル、JSS2プロトコルのカメラ 接続運用を基本としています。 ✓ 遠隔プログラムからもNVRにカメラを登録することができます。詳しい内容は第3章 − カメラ設 定 − カメラ登録を参照ください。

### スキャンボタン(カメラ検索ボタン)

自動で検出できなかったカメラも、いろいろな方法で検索し て登録することができます。

**スキャン**ボタンを押すと、次のようなメニューが表示されます。



#### 再スキャン

自動的に検出できなかったJSS2プロトコルのカメラを検 出することができます。

#### 拡張スキャン

自動スキャンに対応しないカメラを手動で検出します。

- ・ 他社のカメラはプロトコルおよびカメラのモデ ルによって、一部の動作に対応しない場合があ ります。
  - ・ 登録するデバイスは、IPアドレスが異なる必要 があります。そうでない場合は、接続が失敗す ることがあります。
  - このシステムは、当社製カメラとの組合せに最適化 されています。他社のカメラを登録する際に、関連 するカメラのビデオ設定が本システムの能力を超え ていたりすると、特定機能に制約を受けたり、録画 性能の保証ができなくなることがあります。その場 合、設定調整などにより性能が最適化されるよう調 整してください。

拡張スキャン	
プロトコル	JSS
	自動スキャン(LAN)
状態	
	スキャン キャンセル

 プロトコル:検索したいカメラのプロトコルを選 択してください。

- NVRに対応するプロトコルでも、カメラのモデ ルによってはデバイス登録ができなかったり、
- 機能が使えなかったりする場合もあります。対応するカメラのモデルに関する詳しい内容は、 代理店までお問い合わせください。
  - 本システムは当社製カメラとの組合せに最適 化されています。他社のカメラを登録する と、Video設定がシステムの性能を超える場合、 録画性能が保証できず、特定の機能が制約され る場合があります。この場合、設定変更によ り、最適化した性能を発揮できるように変更し てください。
- ・モード:検索モードを選択してください。
  - 自動検索(LAN): ローカルネットにあるカメラを 検索します。自動検索(LAN)モードで検索出来な いカメラはIPアドレスで検索してみてください。
  - IPアドレス:カメラのIPアドレスを入力して検索します。2つ以上のカメラを登録する場合、IPアドレスの範囲を入力して一度に検索することもできます。IPアドレス設定時のポート設定を選択すると、遠隔監視に使用するポート番号を設定することができます。カメラのネットワーク接続を設定する時、DHCPを使用しないことをお勧めします。DHCPを使用する場合、外部ネットワーク環境の変化によって、デバイスが正しく接続されないことがあります。
- 1 スキャンボタンを押して検索してください。

✔ VIDEO IN端子に接続されているカメラのみ検 索・登録できます。

- 2 検索されたカメラをリストから選択した後、カメラ追加を選択すると、デバイスログインウィンドウが表示されます。
- 3 登録したいカメラのユーザーIDとパスワードを 入力します。



#### カメラのパスワード再設定

カメラのパスワード変更及び検索機能に対応する JSSおよびJSS2プロトコルカメラの場合、最初にカ メラを登録するときにカメラのパスワードを設定す る必要があります。なお電子メール情報を求められ る機種の場合には、カメラパスワード変更や検索の ために使用されます。

ログイン	
型番	PF-CW1027
MACアドレス	00:03:22:3A:A0:4E
IPアドレス	192.168.99.196
ユーザー	
パスワード	
	決定 キャンセル

#### 指定カメラに移動

カメラリストエリアに存在するカメラのリストからカ メラのMACアドレスを使用し、そのカメラに自動的 に移動します。



#### 検索範囲

検索範囲の設定によってカメラリストエリアに存在す るカメラをフィルタリングすることができます。



#### 画面自動配置

検出されたカメラを映像出力エリアに自動的に配置す るときに使用されます。

#### カメラリスト

カメラの情報ファイル (.csv) を利用し、ユーザーが より簡単にカメラを登録することができます。

カメラ	וגע			
	番号	MAC		
	1	00:03:22:36:2B:D5		
	2	00:03:22:34:BA:90		
		00:03:22:2B:00:8E		
2	4	00:03:22:2A:FF:EE		
2	5	00:03:22:2A:FC:DC		
2	6	00:03:22:2A:FC:E1		
	7	00:03:22:2B:00:A5		
2	8	00:03:22:2A:FC:F3		
	9	00:03:22:2A:FC:ED		
	10	00:03:22:2A:FD:02		
	克込	保存		
			++	ンセル

- 保存
   カメラリストにあるカメラ情報を.csvフ アイルの形式でUSBまたはNetFSに保存します。
- ・ CSVファイルで、A列はカメラの番号、B列は カメラのMACアドレス、C列はエンコーダー のビデオ入力ポートを表しています。
  - 当該機能を使用する前には、必ずスキャンを 行わなければなりません。登録したいカメラ がスキャンリストに存在しない場合、カメラ を登録することはできません。
  - ・ 他社のカメラ、当社の一部のカメラは本機能に 対応していません。

#### 検索更新周期

カメラ検索の更新周期を設定します。更新周期を短く 設定すると、カメラ検索結果のアップデートがより頻 繁に更新されます。更新周期を長く設定すると、広い ネットワーク網でのカメラ検索が可能です。

#### カメラ表示メニュー

- リセットロボタン:カメラ映像出力画面およびカメ ラリストエリアに表記されているすべてのカメラを 初期化して再スキャンします。

✓ リセットを選択する場合、リストから検索された すべてのデバイス情報が削除されます。  ビットレート(※)ボタン: 各チャンネルの性能割り当てを 変更することができる窓は下記のように現れます。



NVR全体の性能を各チャンネルに割り当てするこ とができます。カメラ登録時にチャンネルに割り当 てられた性能までストリームの設定が可能です。 従って、カメラに性能を十分に割り当てしないと Quality、IPS、解像度が低く設定される可能性があ ります。カメラが登録されたチャンネルの場合、現 在のストリーム設定より小さいビットレートは割り 当てできません。左下にある+-を選択すると、ビ ットレートを一括変更できます。登録されているチ ャンネル(\*)を選択すると、登録されているカメラの ビットレートのみ変更できます。

ツール ボタン:カメラ関連の動作を実行することができるネットワークカメラのツールウィンドウが表示され、カメラの認証、画面配置およびプロトコルを変更することができます。

1 実行する動作を選択してください。

2 カメラをリストから選択した後、適用ボタンを押してください。



JSS2プロトコルカメラの場合、カメラ登録モード で自動的に認識されます。JSSプロトコルカメラ の場合は自動で認識されません。

JSS2プロトコルカメラの場合は、設定変更しない ことを推奨します。

プロトコルを変更するとカメラが再起動され、そ のカメラをNVRに登録して使用することができま す。詳しい設定方法は当該ネットワークカメラの 取扱説明書を参照してください。

### カメラリストエリア



① **画面位置/登録可否**:映像出力エリアにあるカメラの画 面位置が表示されます。登録可能なカメラは青い背景で表示 され、すでに登録済みのカメラは灰色の背景で表示されます。 他のNVRに登録されているカメラは黒い背景で表示されます。

- ② **型番**:カメラのモデル名が表示されます。
- MAC: カメラのMAC情報のうち、後ろ12桁の数字が表示されます。
- ④ **タイトル**:カメラの名前が表示されます。映像出力エリア に変更した名前が適用されます。
- カメラリストの各項目にマウスの右ボタンをクリックすると、下 記の機能が実行できます。
- カメラ追加 / 削除: リストにあるカメラを追加したり、追加されたカメラを削除したりすることができます。カメラの追加オプションが登録されている場合には無効です。
- 認証:カメラにログインするための情報を入力し ます。自動で検出され、パスワード不要なカメラは省略さ れます。
- 情報:カメラの情報(製品名、バージョン、MACアドレス、IPアドレスなど)と接続ポートを表示します。

### 映像出力エリア

映像出力エリアでマウスの左ボタンをクリックする と、分割画面表示と単一画面表示を切り替えることが できます。

映像出力エリアに表示されるカメラ画面はマウスをド ラッグして表示位置を調整することができます。



#### カメラ画面の構成



① カメラタイトル

カメラのタイトルを表示します。カメラのタイトルのところで マウスの左ボタンをクリックすると、カメラのタイトルを編 集することができます。



#### ② MACアドレス

NVRに登録されていないカメラの場合、カメラのモデル 名とMACアドレスが表示されます。

#### ③ 画面の位置/登録情報

NVRに登録されていないカメラの場合、オレンジ色が点 減します。

・ NVRにすでに登録されているカメラは、画面の下

- 」 段に情報が表示されず、**画面の位置/登録情報**の 背景が黒色で表示されます。
  - 他のNVRに登録されているカメラは画面位置/登 録情報の背景色がオレンジ色に固定され、画面は 灰色に表示されます。

#### ④ ビットレートの割り当て

チャンネルに割り当てられた性能(ビットレート)を表示します。 表示されたところでマウスの左ボタンをクリックしてビットレートを 変更することができます。



#### 実行メニュー

映像出力エリアでマウスの右クリックボタンをクリッ クすると、実行できるメニューが表示されます。

カメラを削除
デバイスを削除
色調整
情報
タイトル
ビットレート
全てのカメラ解除

- ・カメラを削除:登録されているカメラを削除します。
- デバイスを削除:登録されているエンコーダーを削除します。
- ・ **色調整**:カメラの色合いを調節します。
- ・ 情報:カメラの基本情報を表示します。
- タイトル:カメラのタイトルを編集することができます。
- ビットレート:チャンネルごとの割り当てビットレートを変更することができます。
- 全てのカメラ解除:登録されているカメラをすべて 削除します。



→ カメラの追加や削除は、マウスのドラッグ&ドロ ップ機能で行うことができます。

### 適用 / キャンセルボタン

カメラ登録モードでのすべての変更事項をNVRに登録するためには、適用ボタンを押してください。 適用ボタンを押すと、次のようなメッセージウィン ドウが表示され、実行するか、しないかを選択できます。

?	カメラを本当に	こ登録しますか。
▼自さ	己診断を実行	
	決定	キャンセル

**キャンセル**ボタンを押すと変更内容を取り消し、カメラ登録モードを終了します。



他のNVRに登録されているカメラは登録できません。

### 自己診断の実行

自己診断を選択してNVRのカメラ登録を完了すると、 自動的に自己診断を実行します。自己診断を実行中の 場合、自己診断の実行中というメッセージが表示さ れます。



自己診断に失敗した場合、自己診断実行必要というメッセ ージが表示されます。自己診断に失敗した場合、手動で自 己診断を実行します。自己診断に関する詳しい内容は、自 己診断(42ページ)をお読みください。



### ログイン

環境設定や検索など、NVRの様々な機能を使用するためには、 その権限を有するユーザーでログインしなければなりません。

1 監視モードで、マウスを右クリックしてログインをクリック してください。

ログイン				
	ユーザー	admin		•
	パスワード			
パスワード 探し			決定	キャンセル

- 2 ユーザーを選択してパスワードを入力したら、決定ボタンを押してください。
  - マウスでパスワード入力項目の右側にある 画 ボタ ンを押すと、スクリーンキーボードでパスワードを入力 することができます。スクリーンキーボード使用に関 する内容は、第3章 一設定 -メニューの使い方 - スクリーンキーボードによる文字列入力を参照 ください。
- 3 ログアウトするには、マウスを右クリックしてログアウトを クリックしてください。



### パスワード探し

パスワードを忘れた場合パスワード探しボタンを押すと、新し いパスワードが設定できます。

1 ユーザー登録の段階で設定したユーザーおよび登録した 電子メールアドレスを入力した後、認証番号取得ボタン を押してください。UPR(User Password Reset)認証 方法を使う場合、UPR認証方法を選択してください。

パスワード 探し					
	ご登録の電子メール/UPRで パスワードの変更が	、確認を行った後, できます。			
ユーザー	admin	•			
認証方法	電子メール	•			
電子メール	_ @	_ 🗶	認証番号取得		
?			キャンセル		

2 取得した認証番号を入力し、決定ボタンを押してください。

パスワード 探		
	ご登録の電子メール/UPRで、確認を行った後, パスワードの変更ができます。	
ユーザー		
認証方法		
電子メール	for_iss_test 🔤 @ example harmen in 🔤 🖈	
認証番号		02:54
?	決定	キャンセル

 ・ 左下の「?」ボタンを押すと表示されるパスワード設定に関するガイドラインをお読みください。

- パスワード設定は必ずスクリーンキーボードで入力してください。
- パスワード探し機能を電子メールを利用して使用するためには、SSL/TLSに対応するメールサーバを使用できるように設定する必要があります。
- 3 UPR(User Password Reset)認証を入力し、UPR認 証ボタンを押してください。

パスワード拶	ŧL.
	ご登録の電子メール/UPRで、確認を行った後。 パスワードの変更ができます。
ユーザー	· admin ·
認証方法	UPR(ユーザーバスワードのリセット)ファイル
	UPR 認証
?	決定 キャンセル

4 事前に保存したUPR(User Password Reset)ファイ ルを選択して読込ボタンを押してください。

パスワード探し‐"UPR(ユーザ-	ーパスワードのリセット)ファイル"		
	ファイルなし		
		101	dia Salah B
		INIQ	++>+

- UPR機能を使用するためには、事前にUPRファ イルを保存しなければなりません。
- オフラインパスワード検索機能とは、事前に保存 した一種の暗号化されたUPR(User Password Reset; 拡張子\*.upr)ファイルを利用してパスワー ドを再設定できる機能です。
- ローカルにおいてUSBフラッシュドライバとして使用できますが遠隔からは使用できません。
- 同じ機器からエクスポートしたファイルのみ使用することができます。
- UPRファイルを無くした場合、NVRの当該アカウントのパスワードを変更すると無くしたUPRファイルは使えなくなります。
- 5 新しいパスワードを設定してください。 左下の?ボタンを押すと表示される規則に従って設定してください。

ユーザー - admin						
	新しいパスワードを設定してください。					
ユーザー						
パスワード	*******************					
確認	*******************					
	UPRのエクスポート _					
?	決定キャンセル					

**A** 

### リアルタイム監視

### リアルタイム監視メニュー

リアルタイム監視モードでマウスポインタを画面右端に近づけると、画面の右側にリアルタイム監視メニューが表示されま す。各メニューの上でマウスのボタンを押すと、メニューを選択することができます。

1. CAM1	2. CAM2	3. CAM3	4. CAM4
			JAPAN SECURITY SYSTEM
			8, CAM8
JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM	
			12. CAM12
JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM 05 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
			16. CAM16
JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM	JAPAN SECURITY SYSTEM 🗹 10 R 11 R 12
<b>Q</b>	2019-06-	04 15:43:51	

0	レイアウト	2	ディスプレー	8	前画面グループ、 次画面グループ	4	検索モード
5	カメラ選択	6	自動切替	0	フリーズ	8	緊急録画
9	アラーム	0	状態	0	ウィザード	Ø	設定
13	ステータス情報ウィ ンドウ	1	ライブメッセージ			<u>.</u>	

#### 🚺 レイアウト

画面のレイアウトを単一画面、3画面(Corridor For VAT)、 4画面、6画面、8画面、9画面、13画面、16画面に切り替 えます。

#### 2 ディスプレー

- フルスクリーン オン/オフ:全体画面モードを設定 します。
- カメラ OSD オン/オフ:カメラOSD機能を表示あるいは消去します。
- 状態 OSD オン/オフ:状態OSD機能を表示ある いは消去します。
- ・比率維持 オン/オフ:比率維持オン設定するとオ リジナル映像比率でカメラの領域に合わせて映像を出 力させます。

#### ⑥ 前画面グループ/次画面グループ

現在の画面グループから前画面グループ、または次画 面グループに移動します。

#### 4 検索モード

- タイムラプス検索:検索モード>タイムラプス
   検索を選択すると、保存されたデータを録画テーブル から検索または再生することができます。
- イベントログ検索:検索モード>イベントログ検 索を選択すると、イベントログを検索し保存されたイベントを検索または再生することができます。

#### 🚯 カメラ選択

選択したカメラを単一画面で見ることができます。

#### 🚯 自動切替

自動切替が始まります。自動切替を止めたい時はもう一度自動切替を選択してください。自動切替中には、画面の右上のシステムステータス情報のところに 『つが表示されます。

#### フル切替

監視モードの全体画面および画面分割ですべてのチャンネルが順次に切り替わって表示されます。フル切 替機能を使用するためには、ディスプレー設定-メイン モニタの自動切替設定で**フル切替**を選択する必要が あります。

#### Ex> フル切替

1	2	5	6	9	10	13	14	1	2
3	4	7	8	11	12	15	16	3	4

#### 切替

切替モードでは監視モードの画面分割で右下の一つ の画面だけが自動的に切り替わります。切替機能を使 用するためには、ディスプレー設定-メインモニタの自 動切替設定で切替を選択する必要があります。

#### Ex> 4分割画面で切替

ſ	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
	3	4	3	5	3	6	3	15	3	16	3	4

- フル切替での動作中には、画面左下のシステムステータス表示部分には自動切替の表示の隣にページ番号が表示されます。
  - 次の場合はそのページをスキップします。
    - ページを構成しているすべてのカメラが無効状態 の場合
    - 映像信号がない場合
    - ロックされたカメラの場合
    - カメラにアクセスできる権限のないIDでログインした場合

#### 7 フリーズ

画面が停止されます。再びフリーズを選択するとフリー ズ状態が解除されます。

#### 🚯 緊急録画

緊急録画機能を使用/解除します。(設定で、緊急録画 使用を有効にしている場合に使えます。)

#### 9 アラーム

アラーム出力中に押して、内部ブザーやアラーム出力を リセットします。

#### 🕕 状態

#### カメラ

全てのカメラのイベントの状態を確認することができま す。イベントが発生したチャンネルは5秒間点滅します。

* 1234
<u>*</u> 1 2 3 4
★ 1234
* 1 2 3 4
同じる

#### イベント項目

L.	モーション	4	トリップゾーン
	タンパーリング	<b>@1</b>	映像信号なし
()	オーディオ検出		
<b>\$</b>	PIR	٢	自動追跡
<b>T</b>	滞留検出	<b>B</b>	ラインクロス検出
	物体検出	<b>7</b>	侵入検出
2	顏検出		

#### 装置

全ての装置のイベントの状態を確認することができま す。イベントが発生したチャンネルは5秒間点滅します。

1-2 88	
1/1/184	
カメラ	
装置	
システム	
HDD	
ネットワーク	
	間じる

### イベント項目

$\otimes$	録画失敗	テキストイン
	アラーム入力	アラームインを確認

#### 映像解析装置

全ての映像解析装置のイベントの状態を確認すること ができます。イベントが発生したチャンネルは黄色いハイ ライトで5秒間点滅します。

LDes	
认思	映像解析装置
カメラ	
装置	1 2 3 4
映像解析装置	
システム	
HDD	
ネットワーク	
	閉じる

#### イベント項目

1	定員超過	<u>Å Å</u>	ソーシャルディスタンス
$(\mathbf{X})$	マスク検出	Ê	行列混雑
<u>×</u>	画像解析信号なし		

#### システム

全てのシステムのイベントの状態を確認することがで きます。イベントが発生したチャンネルは5秒間点滅し ます。

1.0.00		
状態		
カメラ	緊急錄而	
装置		
映像解析装置		
システム		
	ディスク構成変更	保存デバイスなし
HDD		
ネットワーク		
	181 נ	5

- 緊急録画:現在緊急録画の使用状況によってイベント状態が表示されます。
- ・録画を確認:この項目はシステム監視設定によってイベント状態が表示されます。詳しい内容は第3
   章一設定 イベント設定 システムイベント
   を参照ください。
- ディスクフル警告/ディスクフル: HDDが上書きの状態ではない場合、システム監視設定で指定したディスクの割合に達したとき、更に100%になったときにイベント状態が表示されます。詳しい内容は 第3章 - 設定 - イベント設定 - システムイベントを参照ください。
- ファンエラー: クーリングファンの回転数が一定の レベルに達しなかったり、約50秒以上作動しない場 合、イベント状態が表示されます。
- ・ストレージオフ:ストレージが運用中に接続解除 された場合、イベント状態が表示されます。
- ・ ディスク構成変更: HDDを交換してNVRを再起動した時に表示されます。
- ・保存デバイスなし:録画可能なHDDが存在しない場合に発生するイベントです。

#### HDD

各ディスクの状態を表示します。

状態				
カメラ	内蔵 1	良好 (0%)	良好 (41 °C)	
# <b>#</b>				
システム				
HDD				
	録画データ			
		開始		
		終了	2022-04-22 10:22:54	
			同じる	

・ディスクエラー

初期化され ていません	使用したことのないディスク
良好	<ul> <li>・正常に動作しているディスク</li> <li>・HDDの一部が損傷しているとき、その 割合が表示される</li> </ul>
エラー	<ul> <li>HDDの損傷の割合がユーザーの設定した割合より多い場合</li> <li>システムイベント発生</li> </ul>

#### ・温度

N/A	温度が感知できないディスク
良好	正常な温度の場合は温度が表示される
不良	・ユーザーが設定した温度以上の場合 ・システムイベント発生

#### • S.M.A.R.T.

N/A	S.M.A.R.T.機能に対応しないディスク
良好	S.M.A.R.T.状態が正常な場合
不良	S.M.A.R.T.状態が異常であり、ディスク が24時間以内に損傷する可能性のあ る場合

#### ・設定>システム>モニタリングでディスクエラ ー、ディスク温度設定を行うことができます。

・温度をクリックすると、各HDDのS.M.A.R.T.情報を確認できます。

#### ネットワーク

ネットワーク全体の状態をリアルタイムで表示するメニ ューは、次の通りです。



表示される情報は、カメラ接続の有無、LANポートリンクの状態、電力使用量、接続されているクライアントの台数、ネットワーク情報の詳細な説明は次の通りです。

カメラ接続 有無	カメラが接続されている場合には、 接続がされていない場合には、で表 示されます。イメージをクリックすると、カメ ラのチャンネル番号を確認することがで きます。NVRに接続されているデバイス のステータス情報が確認できます。
ネットワーク スイッチ 接続有無	LANポートにネットワークスイッチが装着さ れている場合には と表示され、接続 されているカメラの総数も表示されます。 イメージをクリックすると、カメラのチャンネ ル番号を確認することができます。NVRに 接続されているデバイスのステータス情報 が確認できます。
LANポー トリンクの 状態	接続されたカメラ、あるいはネットワークス イッチのない場合には、、接続されて いる場合に、が表示されます。 1Gbpsで接続された場合には、 10/100Mbpに接続された場合に、 が表示されます。
電力使用量	NVRから電力が供給されている場合には カメラアイコンの下に実際に使用されてい る電力量が表示され、電力消費量の合計 は最上部に下記のように表示されます。 [Pe 電力消費量の合計:0.0W(最大 120.0W) 1~8ポートはPoE電源が供給されるポ ートであり、 (NETWORK CLIENT) ポ ートにはPoE電源が供給されません。

接続され ているクラ イアントの 台数	クライアントがネットワークを使ってNVR に接続されているかどうか、接続されてい る場合何台のクライアントが接続されて いるかを表示します。 クライアントが接続される場合には 、接続されていない場合には で表 示されます。
ネット ワーク情報	現在ネットワークに接続されているか、 接続中であるか、接続が解除されている か、エラーが発生しているかの情報を下 図のような色で区分して表示します。 

#### 🛈 ウィザード

ウィザードを起動し、システム運営に必要な初期設定を 簡単に行うことができます。

#### 😢 設定

設定メニューに入ることができます。

- 18 ステータス情報ウィンドウ
  - ステータス情報ウィンドウ

<ul> <li>(い) NVRとcamera間がオーディオ接続されている場合、 このアイコンが表示されます。</li> <li>NVRとPC間がオーディオ接続されている場合、このア イコンが表示されます。</li> <li>NVRとcamera間及び、NVRとPC間がオーディオ接 続されている場合、このアイコンが表示されます。</li> <li>映像拡大機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。</li> <li>フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。</li> <li>自動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示</li> </ul>		遠隔プログラムでNVRに接続した場合、このアイコン が表示されます。
Image: NVRとPC間がオーディオ接続されている場合、このアイコンが表示されます。           MVRとcamera間及び、NVRとPC間がオーディオ接続されている場合、このアイコンが表示されます。           映像拡大機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。           ジネ フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。           うりーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。           目動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示	((-))	NVRとcamera間がオーディオ接続されている場合、 このアイコンが表示されます。
NVRとcamera間及び、NVRとPC間がオーディオ接続されている場合、このアイコンが表示されます。           ・         映像拡大機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。           ・         フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。           ・         フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。           ・         日動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示	[[=]]	NVRとPC間がオーディオ接続されている場合、このア イコンが表示されます。
<ul> <li>         映像拡大機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。     </li> <li>         フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。     </li> <li>         自動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示     </li> </ul>	4	NVRとcamera間及び、NVRとPC間がオーディオ接 続されている場合、このアイコンが表示されます。
フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示されます。         自動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示	Ð	映像拡大機能を使用する場合、このアイコンが表示 されます。
自動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示	-272 -272	フリーズ機能を使用する場合、このアイコンが表示さ れます。
されます。		自動切替機能を使用する場合、このアイコンが表示 されます。

1/4	全体画面モードではない場合、現在の画面が属してい るグループを表示します。
	イベントモニタリング中の場合、このアイコンが表示さ れます。
Q	HDD録画状態を表示します。上書の場合、このアイコンが表示されます。上書を使用しない場合、残っているHDDの容量が%で表示されます。

#### ① ライブメッセージ

リアルタイムで発生するイベントおよびシステム情報をユーザーが認識しやすいようにメッセージ表示します。



### コンテキストメニューの実行

監視モードで、マウス右ボタンを押すと、コンテキストメニュー が表示されます。

- ・ PTZ: PTZ制御機能が行えます。
- ・ 拡大:映像を拡大することができます。
- オーディオ:オーディオ出力をON/OFFできます(この 機能は単一画面のみに対応します)。
- ・ 色調整: 色を調整したいカメラのチャンネルを選択する
   と色調整ウィンドウが表示されます。各カメラの明るさ、コ
   ントラスト、色の濃さ、色あいが調整できます。
- 自主調整ビデオモード:映像プリセットをナチュラル、
   鮮やかさ、ノイズ減少の中から選ぶことができます。
- 情報:ネットワークカメラチャンネルを選択すると、選択したチャンネルに関するデバイス情報が確認できます。
- ・ **グループ編集**:グループ編集では分割画面上にカメラ の位置を変更できます。
- ・カメラ登録:カメラ登録モードを実行します。
- 検索:検索モードに移ることができます。
- ・ 設定:設定モードに入ることができます。

- ログイン / ログアウト: ログインまたはログアウトがで きます。
- ライブメッセージ:リアルタイムのメッセージ情報を確認できます。

### 拡大機能

マウス右クリックから、拡大を選択してください。マウス左ボ タンを押したままドラッグすることで、拡大する位置を動かす ことができます。マウス右クリックから映像の拡大率が選 択できます。映像拡大機能を使用する場合、システムの左 下のステータス表示ウィンドウに拡大 & アイコンが表示さ れます。



・全体画面モードでは、拡大するカメラを選択するとき現 在の画面が自動的に選択されます。

 拡大画面を終了するときは、マウス右クリックから画面 拡大終了を選択します。

### PTZ制御

監視モードでカメラを右クリックすると表示されるコンテキス トメニューからPTZを選択すると、選択されたカメラのOSD ウィンドウで P アイコンが点滅します。

マウスの左ボタンでドラッグして方向を移動することができます。

マウスのホイールで映像を拡大/縮小することができます。 PTZモードでマウスポインタを画面の下段に合わせる と、PTZのコントロールボックスが現れます。



*****	PTZカメラの移動
$\oplus$ $\bigcirc$	ズームイン/アウト
-••-	近距離/遠距離フォーカス
	しぼりを開く/閉じる
[•]	自動フォーカス実行
\$ C	プリセット設定/移動
•	カメラのデバイスメニュー

#### PTZプリセット設定

現在の位置をプリセット番号を指定して保存することができます。

#### PTZプリセット移動

プリセット番号を選択して、その番号に保存された位置に PTZカメラをすぐに移動させることができます。

#### 詳細設定

PTZモードでマウス右ボタンを押すと、下記のようなPTZ の詳細メニューが表示されます。速度、オートパンなど、その PTZカメラが対応する拡張機能が使用できます。また、ポイ ント移動を利用し、ユーザーがマウスでクリックした地点に PTZカメラを移動させる機能を使用することができます。そ のPTZカメラが対応しない機能は非活性化されます。

速度	
オートパン	
スキャン	
巡回	
パターン	
ホームポジション	
ワンプッシュ	
ポイント移動	
PTZ終了	

- ・PTZカメラを調整するためには、PTZ制御権限を有す るユーザーでログインしなければなりません。
  - ・PTZモードを終了するためには、PTZ詳細メニューの PTZ終了を選択します。
- ・PTZカメラをNVRで使うためにはカメラが対応する
   PTZプロトコルを正しく設定する必要があります。
  - ・PTZのコントロールボックスをドラッグして位置を変える ことができます。
  - アイコンをクリックするとPTZのコントロールボックス が消えます。

### イベントモニタリング機能

イベントが発生すると、イベント連動録画が始まるカメラ画面 へ自動的に切り替わり、左下のシステムステータスエリアに アイコンが表示されます。イベントモニタリング機能を使用 するには、ディスプレー設定>メインモニタでイベントモニ タリングを設定してください。イベントモニタリングは、出力時 間にて設定した時間だけその機能が維持されます。その後、 新しいイベントが発生しなければ前画面に戻ります。出力時 間が終了する前に画面をマウスでクリックすると、通常監視 画面に切り替わります。

### カメラ非表示機能

ユーザーがログインしていないか、**隠しカメラビュー**の権 限のないユーザーでログインした場合、指定したカメラは表 示されないように制限します。

カメラ設定>一般で特定のカメラを隠し1または隠し2に 設定することができます。

- ・ 隠し1: 監視画面で指定したカメラの映像は見えないが、そのカメラのタイトルや現在の状態を表すアイコンは
   通常通りに表示されます。
- ・ 隠し2:指定したカメラの映像が映らず様々な状態を表 すアイコンも表示されません。

 隠しカメラビュー権限を有するユーザーがログインした 場合、カメラが隠し1や隠し2に設定されていてもカメラ 非表示機能は作動せず映像や状態アイコンがすべて表 示されます。

### 画面グループの編集機能

画面グループ編集モードは監視および検索モードの画面 分割で望みの位置にカメラ映像を並べ替える機能です。

- 1 画面分割でマウス右ボタンのコンテキストメニューから グループ編集を選択してください。編集するカメラ画面 の縁に黄色い枠が表示されます。
- 2 黄色い枠が表示された画面でマウス右ボタンでカメラ を選択してください。選択されたカメラがその画面位置 に移動します。各画面にカメラ番号を並べ替えること ができます。
- 3 マウス右ボタンを押してグループ編集終了を選択し、 グループ編集モードを終了することができます。



画面グループ編集モードは連続動作がない場合およそ 15秒ほどで終了します。

### ビデオ録画

第3章設定を参考にし、NVRを正しく設置すると録画が始まります。

#### 緊急録画

リアルタイム監視メニュー、または検索メニューで緊急録 画!アイコンを選択すると、登録されているすべてのカメラ で緊急録画を始めます。

緊急録画を中止するには、もう一度緊急録画!アイコンを 選択してください。録画設定>一般で緊急録画時間が設 定されている場合は、設定された時間だけ緊急録画をした あと自動的に終了します。詳しい内容は<u>第3章 一設定 一</u> 録画設定を参照ください。

・設定で、緊急録画使用を有効にしている場合に動作 します。

- ・緊急録画はユーザーが設定した録画スケジュールに 関わらず行われます。
- ・録画設定 一般で緊急録画のために設定されたビデ オプロファイルで録画されます。
- ▲ 録画モードが上書状態ではない場合、HDDが100%に なると緊急録画は実行されません。

### オーディオ録音

録画設定>一般でオーディオ録音設定がされている場合、 カメラのビデオが録画されるとき音声も録音されます。詳し い内容は第3章一 カメラ設定 – オーディオ、第3章 – 録画設定を参照ください。



設置地域内の法律が録音を許可しているか確認してくだ さい。法律違反による責任はすべてユーザーにあります。

### 保存された映像の再生

マウスを使用して、映像を再生することができます。

- ・保存された映像を再生するためには、検索権限を有す るユーザーでログインする必要があります。
  - 検索モードでの初期再生位置は、前回最後に再生した部分または保存された部分のいちばん最後の部分になります。
  - ・録音されたオーディオの再生は、全体画面で再生した ときのみ可能です。
  - ・隠しカメラ設定がされたカメラがある場合、隠しカメラ機 能が再生モードでも同様に適用されます。

### 全チャンネル再生

- 1 画面右側のリアルタイム監視メニューを表示させてく ださい。
- 2 検索モード▶アイコンを選択し、タイムラプス検索またはイベントログ検索を選択してください。
- 3 録画データ検索またはイベントログ検索モードに切り替わります。

データ検索に関する詳しい説明は第4章 - 検索編をお 読みください。

### コンテキストメニュー

検索モードでマウスの右クリックをすると、コンテキストメニュ ーウィンドウが表示されます。

- ・ 拡大: 映像を拡大することができます。
- オーディオ:オーディオ出力をON/OFFできます(この 機能は単一画面のみに対応します)。
- グループ編集:グループ編集では分割画面上にカメラの位置を変更できます。

# 第3章--設定

### メニューの使い方

第3章設定編で取り扱う内容のすべては、メニューの使 い方をご参照ください。

#### メニューアイコン

	スクリーンキーボードによるテキスト入力
_	テキスト入力項目
	ドロップダウンメニュー
Х	削除
(	テーブル項目の手順を変更
	値の範囲を変更
+	新規項目を追加または新規作業追加
*	使用の利便性のためにすでに定義した項目 がある
80	下位メニューまたはポップアップが存在す るため、現在の画面を非表示にしたり移動 する場合がある(情報、警告、エラーメッ セージを除く)

設定メニューに入るためには、メニュー設定の権限を有する ユーザーでログインする必要があります。

1 リアルタイム監視画面で、マウス右クリックのコンテキス トメニューから設定を選択するか、マウスで画面右端の リアルタイム監視メニューの設定を選択してください。



1	システム設定	5	装置設定
2	録画設定	6	ディスプレー 設定
3	イベント設定	7	通知設定
4	ネットワーク設定	8	カメラ設定

- 2 マウスを設定したい項目に移動し左ボタンをクリックしてください。
- 3 設定変更が終わったら、適用または決定ボタンを押して変更した設定を保存してください。
- 設定ウィンドウ左下の初期値ボタンを選択すると、設定値 が初期値に変わります。

### スクリーンキーボードによる文字列入力

マウスを使って文字を入力することができます。

71														
														×
ð	か	が		ざ			な	は	ば	ぱ	ŧ	ゃ		わ
	ŧ	ž			5	ぢ		v	U	U	74			ş
			す	ず			ぬ			-5°	t	Þ	る	
		げ	せ	ť			ね				øb		n	
お			£	ぞ			n	ほ	æ	æ	ŧ			
	b		d			g			6		8		0	-
				w							スペース			
Ŷ	$\langle X \rangle$	$\boxtimes$		ð					決定			++	ンセ	ル

$\diamond$	大文字と小文字を選択します。
+	カーソルの前の文字を削除します。
×	カーソルの後ろの文字を削除します。
	文字列キーボード入力を変更します。
#### - テーブルで全列の値を同時に設定する

第3章一設定一録画設定のようにメニューがテーブルに構成されている項目の場合、一部はテーブルのタイトル値を変更することができます。この場合タイトル値を変更すると、同じ列の全項目の値を同時に変更することができます。

#### マウスの使用

スクロールバーのあるメニューではマウスのホイールを回し てメニューを上下に移動できます。数字を増減させるときも、 マウスのホイールを回して数字を設定することができます。

## システム設定

設定メニューの使い方は第3章 - 設定 - メニューの使 い方を参照ください。

#### 一般

システムの一般的な内容を設定します。

システム		_			
-10	システムID		0	:	
日付/時刻	215	日本語		9	
使用者			8,8,0	アップグレー	۴,
セキュリティ	設定		読込	保存	
HDD			システ	ムログ表示	
自己診断					
製品構築			シス	テム終了	
ecul 19 HA			トラブル・シュ	ーティングレポート	
			決定	キャンセル	

- サイト:装置の設置場所に対する説明が表示されます (初期値はありません)。スクリーンキーボードを利用して 内容を変更することができます。
- ・システムID:他のNVRと接続されているとき、本機を 区別するときに使用します。

システムIDの初期値は0であり、0~99まで変更して使う
 ことができます。またシステムIDはスクリーンキーボードで
 入力することができます。

- ・ 言語:対応言語を選択して使うことができます。
- バージョン:ソフトウェアのバージョンを表示します。
- アップグレード:システムアップデートを行います。NetFS機能を使用中の場合にアップデートを押すと、USBメモリまたはNetFSから選択することができます。NetFSを使用しない場合には、USBメモリだけを選択することができます。USBメモリを選択するとUSB検

索ウィンドウが表示され、アップデートパッケージファイ ルを選択するとシステムをアップデートすることができま す。NetFSを選択すると、登録されているFTPサイトリスト からFTPサイトを選択します。アップデート後にはNVRが 自動で再起動します。



アップグレードを失敗すると失敗メッセージが表示されます。失敗メッセージは第6章一付録ーエラーコードの種類を参照ください。

ップグレード					
		パッケージを選択して	下さい		
	パッケージ	dr6332p-jis-jpn-620-	EXI04203	,rui	
				実行	キャンセル

- ・設定:現在NVRの設定を保存したり、以前に保存した 設定を読み込んだりすることができます。 NetFS機能を使用している場合、登録されているFTPサ イトからNVRの設定を読み込んだり、保存したりすること ができます。
- 読込:ネットワーク設定も一緒に読み込むか選択することができます。ネットワーク設定を含むを選択しなければ、現在のシステムのネットワーク設定は変更されません。

★ 設定読込を実行しても、下記の設定値は変更されません。

- ・時間に関する設定値(日時/時間、標準時間帯、サマ ータイム)
- ・カメラに関する詳細設定の設定値
- ・カメラに関するストリーム設定値(保存したときにカメ ラと解像度が違う場合に限る)
- ・カメラ関連オーディオ設定値
- ・カメラ関連SDカード設定値
- ・当該ユーザー及びグループが削除される場合には、ユ ーザー設定は変更されずに維持できます。
- 保存: USBに接続されている保存デバイス、または NetFSに登録されているFTPサイトに設定ファイルを保 存します。ファイル名を指定して、現在の設定を保存する ことができます。



・システムログ表示:最近の5,000件までのシステムロ グを検索することができます。システムログの種類は<u>第6</u> 章 - 付録 - システムログの種類</u>を参照ください。遠 隔接続したログの場合、右側に 品アイコンが表示されま す。画面下の保存を押すと、ファイル名を指定してUSB に接続されている保存デバイスまたはNetFSに保存する ことができます。

システムログ			
	時刻		
	2022-04-21 09:48:56	設定保存:admin	
	2022-04-21 09:46:34	設定保存:admin	
	2022-04-21 09:39:15	設定スタート	
	2022-04-21 09:39:15	ログイン:admin	
	2022-04-21 09:36:07	システムスタート	
	2022-04-21 09:32:06	ディスク:1:Z52BL6NL	
	2022-04-21 09:32:06		
	2022-04-21 09:31:41		
	2022-04-21 09:29:15	システム再起動	
	2022-04-21 09:26:50		
	2022-04-21 09:24:46	ログアウト:admin	
	2022-04-21 09:24:45	システム再起動	
	2022-04-21 09:24:41		
	2022-04-21 09:22:02	設定スタート	
	2022-04-21 09:22:02	ログイン:admin	
	2022-04-21 09:18:55		
	1/62 🕻 保存_		

 $\checkmark$ 

保存されたシステムログ.txtファイルの内容を確認するためには、適切な文字コードに設定して固定幅のフォントを使用する必要があります。

- 全てのデータ削除:録画されている全てのデータを削除します。全てのデータ削除を押すとダイアログボックスが表示され、そこから削除を押すと録画されている全てのデータが削除されます。
  - ・全てのデータ削除を実行する前に、削除しても良いデ ータであるか必ず確認してください。一度削除されたデ ータは復元できません。
    - ・全てのデータ削除をしてもシステムログは残り、全て のデータ削除というシステムログが追加されます。
- システム終了:システムを終了します。ダイアログボックスが表示されたらもう一度システム終了を押してください。

チャンネルモードが変わるとシステムは再起動します。

トラブル - シューティングレポート: 製品に問題が
 発生した場合、その問題を解決するためのレポートを生成します。

トラブル	- シューティングレポート		
■番号	時刻	診断結果	
<b>1</b>	2022-04-26 10:21:40	NVR_0003225ED7AD20220426_102140.dmp (1.6 MB)	×
+			
		閉じる	

### 日付/時刻



- ・日付:日付を変更することができます。
- 時刻:時刻を変更することができます。
- ・日付形式/時刻形式:日付や時刻の表示方式を変更 することができます。
- ・標準時間帯:標準時間帯を設定することができます。

■面に表示されている地図をマウスでクリックすることで ◆ も標準時間帯を選択することができます。

- ・サマータイム使用:サマータイムを適用できます。
- タイムサーバ:タイムサーバを選択し、時間を同期化することができます。

X147 (	
▼自動調整	
タイムサーバー jp.pool.ntp.org	. *
調整間隔 1日	
前回調整日時	
	_

- 1 自動調整項目を選択してください。
- 2 タイムサーバのIPアドレスまたはドメイン名を入力するか、 を選択して登録されたタイムサーバのリストから 適切なタイムサーバを選択してください。
- 3 サーバと時間を同期化する調整間隔を選択してくだ さい。
- 4 決定ボタンを押して設定を終了してください。

- ・ネットワークーWAN設定でDNSサーバを設定した場合、タイムサーバ項目にタイムサーバのIPアドレスの代わりにドメイン名を入力することができます。
  - ・サーバとして動作するを選択すると、本機がタイムサ ーバとして動作することになり、他のデバイスがこのサ ーバの時間情報を使って同期化することができます。
- ・休日:休日を追加/削除できます。設定された休日に は、録画スケジュール設定で設定した休日のスケジュー ルに従って録画されます。
- 1 設定ウィンドウの下の+ボタンを選択してください。
- 2 休日に指定したい日付を入力してください。
- 3 決定ボタンを押して設定を終了してください。





### 使用者

ユーザーを登録し、権限を与えて管理させることができます。



- 1 +グループを押してグループの名前を入力してください。グループ名は最大15文字まで入力できます。
- 2 選択したグループの権限を選択してください。設定できる権限の種類は第3章 一設定 システム設定 使用者 グループ設定表を参照ください。

グループ		
全て選択		
▽全て選択 (全て)		
マシステム終了		
■ アップグレード		
■ 色調整		
▼システム検査		
I PTZ(Dewarping)制御		
▼アラームアウト制御		
■ 隠しカメラビュ―		
		キャンセル

3 +ユーザーを押してユーザーの名前を入力してください。

新しいユーザー		
電子メー	ールアドレスは パスワードを無くした時、必要な情報です。	
ユーザー		
グループ	Administrator	
バスワード		
702 122		
電子メール		
RTSP		
	■ RTSP使用	
パスワート		
-		
?	· 決定 •	ャンセル

4 UPRエクスポートボタンを押すとUPR(User Password Reset)ファイルを生成することができます。 UPRファイルはオフラインでパスワードを探す場合に 使用されます。UPRファイルを保存する場所を選択し た後、ファイル名を入力してください。

保存 - "UPR(ユーザーバスワードのリセット)ファイル"						
77イル名						
			キャンセル			

- 5 ユーザーが属するグループを指定し、パスワードを入力 してください。パスワードは、文字・特殊文字・数字を混 ぜて16文字以内に指定してください。
- 6 RTSPを使用するためのパスワードを設定してください。セキュリティ上の理由により、RTSP接続パスワードとユーザーパスワードをそれぞれ設定することをお勧めします。RTSPの使い方は第3章 一設定 ネット ワーク設定 - RTSPを参照ください。
- 7 自動ログイン項目と自動ログアウト項目を選択してく ださい。
- 8 適用または決定ボタンを押して設定を終了してください。
- グループ名、ユーザー名、パスワードはスクリーンキーボードでも入力することができます。スクリーンキーボードの使い方は第3章一設定ーメニューの使い方ースクリーンキーボードによる文字列入力を参照ください。
  - ・登録されたユーザーとグループを削除するには、各項 目の右側にある▼アイコンを押してください。グルー プAdministratorとユーザーadminは削除できませ ん。
  - ・画面上段のユーザーおよびグループ名の右側にある
     ■アイコンを押すと、グループAdministratorとユ ーザーadminを除く全てのグループやユーザーを一 度に削除することができます。
  - すでに作られたグループやユーザーの設定値を変更するにはパスワードを入力する必要があります。
  - ・グループAdministratorの権限オプションは変更 できません。
  - ・ユーザーadminを選択したとき、パスワード以外の情報は変更することができません。
  - ・システムが起動されると、自動ログイン項目で選択したアカウントに自動ログインされます。
  - ・自動ログアウト設定された時間の間にシステムを操作 しない状態が続くと自動的にログアウトされます。
  - ・ユーザー名を変更するためにはグループ
     Administratorから他のアカウントで接続してください。

#### グループ設定表

システム終了		システムメニューでシステムを終了することができます。		
アップグレード		システムメニューでシステム情報設定をアップデートすることができます。		
色調整		各カメラの明るさ、コントラスト、色の濃さ、色あいが調整できます。		
システム検査		ー システム検査の結果であるシステムの状態が確認できます。		
PTZ制御		PTZカメラを制御することができます。		
アラームアウト	制御	アラーム出力発生時にリセットすることができます。 遠隔プログラムの <b>アラームアウト制御</b> ボタンを押して、アラーム出力をリセット することができます。		
隠しカメラビュー	-	監視モードや検索モードで隠しカメラに設定されたカメラを表示することができ ます。		
オーディオ(ライ	(ブ)	遠隔プログラムとローカル(NVR)からカメラオーディオ機能を使うことができます。		
ファクトリーリセ	ット	NVRを工場出荷時の初期設定に戻すことができます。		
検索	バックアップ	バックアップ権限のある場合、検索および映像保存ができます。バックア ップ権限がない場合、検索のみできます		
	カメラの設定	カメラの設定を行うことができます。		
	PTZ設定	PTZに関する設定を行うことができます。		
	隠しカメラ設定	隠しカメラの設定を行うことができます。		
	映像解析装置の 設定	映像解析装置の設定を行うことができます。		
	システム時間変更	システムの日付/時刻を変更することができます。		
乳中	データ削除/保護	システムの保存データを消したり削除されないように保護することができます。		
āς λΕ	アラームアウト 設定	アラームアウトの設定を行うことができます。		
	録画設定	録画設定に関する環境設定を行うことができます。		
	DirectNDC設定	DirectNDCの設定を行うことができます。		
	イベントアップロード	イベント感知時のビデオクリップをアップロードすることができます。		
	設定読込	以前に保存したNVR設定を読み込むことができます。		
	設定保存	現在のNVR設定を保存することができます。		

## セキュリティ

セキュリティ設定を行うことができます。



#### ネットワークセキュリティ(ホスト証明書)

ネットワークセキュリティ接続に使用する証明書管理 メニューです。製品証明書の情報確認、証明書の新規 生成と出力および読込機能をサポートします。



## HDD

HDDに関する設定を行うことができます。



- タイプ: 実装されているディスクの種類が表示されます。
- ・ 容量: 各ディスクの容量が表示されます。
- ・初期化:フォーマットされたディスクの場合、録画、使用

しないのいずれか一つが表示されます。まだフォーマット されていないディスクを接続すると、初期化されていま せんというメッセージが表示されます。

 情報:実装されているディスクが録画に使用されている かを表します。他システムで使用していたディスクを接続 した場合、外部と表示されます。各ディスクの情報を選択 して保存されたデータの時間情報を確認したり、削除を 選択してデータを削除したりすることができます。

内蔵 1 (2.00 TB)	) - 使用中	
情報		
	型番 シリアルナンパー	WDC WD22PURU-64C5JY0 WD-WX52DA3RTF45
録画データ		
15.7%	開始終了	2024-11-03 17:46:06 2024-11-18 15:03:10
'使用中'に表示された '外付け'に表示された フォーマットされたス 起動時にストレージラ フォーマットをしなり	:ストレージデバイスは、 :ストレージデバイスは、 、トレージデバイスが存 デバイスの確認ウィンド ければ、録画が正常に行	録画と検索の両方が可能で、 検索は可能ですが、録画はできません。 在しない場合。 のが回ボップアップされます。 われません。
		削除 閉じる

- ・各ディスクの初期化を選択すると、録画データが保存 できるようにフォーマットすることができます。
  - ・用途は使用しないを選択してフォーマットすると、その ディスクは録画用として使用しません。
  - ・本NVRはSATA3 HDDに対応します。

## 自己診断

システムイベントの自己診断を設定することができます。



本機能は遠隔プログラムを利用してNVRに接続する場合でも使用できます。

システム	診断結果				
-92	■ 番号	時刻		レポートの表示	
		2024-01-10 12:02:30		思い・3 エラー	
日付/時刻					
使用者					
セキュリティ					
HDD					
自己診断	-				
製品情報	+				設定」
		エラー復帰			
		3-7	ット装置 NVR		
		,	キンネル		
			動作 再起助		
		_	エラー復帰実行		
			決定	キャンセル	

#### 診断結果

- 番号:エクスポートする診断レポートを選択、または解 除することができます。
- 時刻:自己診断を開始した時刻が表示されます。
- レポートの表示:診断結果に関する情報を良い・悪 いで簡単に表します。
- + :表の下の+ボタンを押して、手動で自己診断 を行うことができます。



- 保存:自己診断レポートをHTML形式の文書に変換 し、USBメモリまたはNetFSに保存することができま す。また、複数のレポートをまとめてエクスポートするこ とができます。
- ・設定:自動生成周期とIPの重複検査を設定します。



- 自動生成周期:6時間、12時間、一日、7日などに選 択します。
- IPの重複検査: WAN、VIN、カメラのIPがネットワー クトで重複しているかを確認します。



・本設定は、ネットワーク上でIPの重複を周期的に確認 することができます。ただし、カメラIPの重複は確認周 期が長いため、結果をすぐ確認するには自己診断を行 ってください。

- ・カメラIPの重複確認は、VIN網のみ確認します。
- ・診断結果は最大24件まで保存されます。1日周期で自 動生成設定を行った場合、最近24日間分の診断結 果だけが閲覧できます。
- ・診断結果はシステムの電源がOFFになると、自動で消 去されます。
- 診断結果は日付の新しいレポートが一番上から表示さ れる降順にソートされます。
- エラー復帰:自己診断時、当該デバイスに対する不 具合が発見された場合、エラー復帰 ボタンをクリッ クして不具合を解決することができます。
  - ターゲット装置:不具合を解決するデバイスを設定 することができます。

- **チャンネル**:対象デバイスをカメラに設定した場合、 カメラの**チャンネル**を選択することができます。
- 動作:エラー復帰で実行する動作を設定することが できます。
- エラー復帰実行:診断結果で不具合が見つかった 場合、エラー復帰実行...ボタンをクリックし、不具合を 解消します。

カメラにエラー復帰実行...を押すと、カメラは再起動され ます。

自己診断レポート - 2024-1			
~	1. システム	<b>b</b> .	
システム情報: デバイス名:NVR_WAN_ サイト:JS-RW5004A Vi 時刻:202411-2014/5 ソフトウェアバージョン: カメラの台数:4 の研究のに、4	2. ネットワーフ[1] - WAN 3. ネットワーク[2] - ビデオイン 4. ネットワーク[3] - UCN 5. デバイスヘルス状態 6. HDD状態 7. カメラの状態 8. 映像解析表置状態		Î
TIBLUE: 4			
	ប ទោ	: 6	

 ページにシステム/ネットワーク/デバイスヘルス状 態/HDD状態/カメラの状態など自己診断ページを設 定し、対象デバイスの自己診断結果を確認することがで きます。

本機能は遠隔プログラムでNVRに接続した場合でも自己 診断設定や結果を検索することができます。

システム情報:

- デバイス名: NVR\_WAN\_000322755803
   サイト: JS-RW5004A V880
   時料: 2044-121 22:49:39
   ソフトウェアバーション: 8.8.0 GRT8809 (Nov 27 2024)
   カメラの合意: 4

デバイスヘルス状態



S.M.A.R.T ステータス(例: 「良好」)をクリックすると、詳 細な S.M.A.R.T 属性情報を表示できます。

id	d flags current worst raw threshold name						
1	47	200	200	0,0,0,0,0,0	51	Raw_Read_Error_Rate	
3	39	168	168	23,10,0,0,0,0	21	Spin_Up_Time	
4	50	100	100	17,0,0,0,0,0	0	Start_Stop_Count	
5	51	200	200	0,0,0,0,0,0	140	Reallocated_Sector_Ct	
7	46	200	200	0,0,0,0,0,0	0	Seek_Error_Rate	
9	50	99	99	37,3,0,0,0,0	0	Power_On_Hours	
10	50	100	253	0,0,0,0,0,0	0	Spin_Retry_Count	
11	50	100	253	0,0,0,0,0,0	0	Calibration_Retry_Count	
12	50	100	100	8,0,0,0,0,0	0	Power_Cycle_Count	
192	50	200	200	4,0,0,0,0,0	0	Power-Off_Retract_Count	
193	50	200	200	12,0,0,0,0,0	0	Load_Cycle_Count	
194	34	104	98	39,0,0,0,0,0	0	Temperature_Celsius	
196	50	200	200	0,0,0,0,0,0	0	Reallocated_Event_Count	
197	50	200	200	0,0,0,0,0,0	0	Current_Pending_Sector	
198	48	100	253	0,0,0,0,0,0	0	Offline_Uncorrectable	
199	50	200	200	0,0,0,0,0,0	0	UDMA_CRC_Error_Count	
200	8	100	253	0,0,0,0,0,0	0	Multi_Zone_Error_Rate	
close							

## 製品情報

システム 一般	JAPAN SECURITY SYSTEM
日付/時刻	H 265 4K(UHD) Network Video ReconfertINN)
使用者	
セキュリティ	ビデオ肥満、騎鹿、および再生をサポートしている宇知応 Network Video Recoder(NVROTF。
HDD	ユーザーの注意事項
自己診断	
製品情報	(* 18.7) Makalan Awala di Pri 2.2 tetri 1. BBR, Facebarde editoria Earce Rel La Balenda, Baltaria Hano as Face, 2787a, Baltaria Gandari 10 Xil Isan Socio Yosian Inc.
	本語品伝語語 E F T (v & ジ 2 ) ウェブの前行相違、Japan Security System Soc, G あ 4 E F,
	法的通知 _
	道月 決定 キャンセル

録画設定

設定メニューの使い方は第3章 - 設定 - メニューの使 い方を参照ください。



録画に関する一般的な設定を行うことができます。



- 上書:録画用のHDDの空き容量がなくなると、ディスク 単位で古いデータから削除され新しいデータが保存され ます。上書を解除すると、HDDの空き容量がなくなったら 録画は中止されます。
- 録音:映像を録画する時、オーディオを一緒に録音します。
- イベント録画時間:イベント発生時、動作連動に録画 が指定されている場合、このイベント録画時間で指定し た時間だけ連動録画が行われます。
- 自動削除:一定の期間が経過した録画データは、自動的に削除することができます。削除可能な期間は1日~999日まで設定できます。
  - ▲ 自動削除機能を使用しないためには、しないに設定し てください。自動削除データを選択して期間を設定する と現在の時刻から設定された期間以内の録画データ だけを保管し、それ以上経過した録画データは自動的 に削除されます。録画データは毎日深夜0時に自動削 除され、システムが起動される場合や自動削除設定を 変更する場合にも削除されます。
- 自動リカバリサービス:ネットワーク障害が復旧され たとき、カメラのバッファが一時的に保存している映像を NVRに録画することができます。
- 緊急録画使用: 緊急録画機能を使用するか否かを設 定することができます。
- 緊急録画期間:緊急録画を自動的に解除することができます。緊急録画期間は5分~1時間まで設定することができます。自動解除機能を使用しないためには、期間を制限なしに設定してください。
- ビデオプロファイル: 緊急録画時の録画のプロファ イル値を選択することができます。



#### 時間ベースの分割

高機能設定

 タイムラプス録画期間制限:イベント録画映像を より長く保管することができます。タイムラプス 録画の期間制限機能を使用しないためには、しな いに設定してください。この機能は録画ディスク の容量が十分に大きいため設定した期間よりもっ と長くデータを保存した場合に作動し、上書きモ ードで設定された期間より古い**タイムラプス録画** 映像データに上書きをしながら新しいデータを保 存します。

- ・ディスクに保存されている映像の期間が、設定したタイムラプス録画期間制限期間よりもっと短い場合には通常のようにイベント録画映像とタイムラプス映像の中で、最も古いデータを先に削除します。
  - ・録画の画質や解像度、動き、その他ユーザーの設定 内容によってシステムの録画期間が変更される場合 があるため、場合によってはタイムラプス録画期間制 限で設定した期間が保証されない場合もあります。

#### サイズベースの分割

カメラとディスクをグループ化して設定した割合に合わせて 録画することができます。



カメラグループリスト左下 [+] ボタンを選択した後、 カメラ番号を指定するとカメラグループにグループ化 することができます。

新しいグループ						
グループ GROUP1	-					
■ カメラ						
■ チャンネル 1						
■ チャンネル 2						
■ チャンネル 3						
■ チャンネル 4						
	決定 キャンセル					

ストレージグループリスト左下『+』ボタンを選択 した後、ディスクとカメラグループの録画比率を設 定してストレージグループにグループ化することが できます。

スケジュール



<単純モード>



<高級モード>

**スケジュールオン**を解除すると、スケジュールに関わらず スケジュール録画が中断され、各カメラ画面の左上に アイコンが表示されます。**緊急録画**アイコンを押すと、 表示とともに緊急録画が行われます。

録画スケジュールのモードは、単純モードと高級モードか ら一つを選択することができます。高級モードを選択する と、各イベントに対してそれぞれ録画スケジュールを設定す ることができます。

▼アイコンを選択して、スケジュールを削除することができ ます。

- ・録画スケジュールモードを変更すると、変更時に作動していたイベント連動動作は停止します。
  - 設定ウィンドウ左下の+ボタンを押すと、新しいスケジュールが追加されます。曜日を選択し、録画スケジュールを設定する曜日、または全てを選択することができます。範囲を選択し、時間の範囲を選択することができます。

#### 単純モード設定

・モード:録画しない、連続録画、イベントまたは指定 時間およびイベントに設定することができます。

録画しない	緊急録画アイコンを押さない限り、スケジュ ールで指定された曜日や時間の範囲では 録画が行われません。
連続録画	画面の左上に ♥ アイコンが表示され、ス ケジュールされた時間帯になると、● アイ コンが表示されて録画が始まります。
ተベント	<ul> <li>画面の左上に ♪ アイコンが表示され、その イベントが発生すると、● アイコンが表示 されて録画が始まります。</li> <li>イベントが設定されているとイベントが発 生せずに録画されていないときは、♪ ア イコンと ● アイコンが表示されます。イ ベントが発生して録画されるときは、♪ アイコンと ● アイコンが表示されます。</li> </ul>
指定時間 および イベント	画面の左上に () アイコンが表示され、設定で指定した時間どおりにビデオプロファ イルで録画されます。イベントが発生したら アイコンが (4)に変わり、設定でイベントに設定したビデオプロファイルで録画されます。 れます。

- チャンネル:スケジュールを適用するカメラを選択する ことができます。
- ・設定:選択すると連続録画およびイベント録画モードに 対してビデオプロファイルをそれぞれ設定できます。

スケジュール 1 - 設定					
モード	ビデオプロファイル				
連続録画	プロファイル1				
イベント	プロファイル1				
	キャンセル				

#### 高級モード設定

設定を選択すると、イベントの種類やビデオプロファイルな どを設定することができます。

• 種類:時間録画及びそれぞれのイベント別の録画を表示されるアイコンは次の通りです。

C	タイムラプス (時間)		オーディオ検出
	アラーム入力	4	トリップゾーン
£	モーション感知		タンパーリング
<b>×</b> .•	映像信号なし		テキストイン
$\otimes$	録画失敗		
<b>5</b>	PIR	٢	自動追跡
Æ	行列混雑	<b>B</b>	ラインクロス検出
$(\mathbf{X})$	マスク検出		物体検出
<b>E</b>	滞留検出	₿₿	ソーシャルディス タンス
2	顔検出		画像解析信号なし
2	侵入検出	1	定員超過

- ビデオプロファイル:録画に使用するプロファイルを 設定することができます。
- 期間:指定したイベントが発生したときに録画される期間を選択することができます。
  - ・1つのチャネルに複数のスケジュールを適用すると、最後に構成されたスケジュールの設定が適用されます。
    - ・現在のスケジュールに含まれていないチャンネルは、以前のスケジュールに従います。ただし、チャンネルが以前のスケジュールに含まれていなかった場合、そのチャンネルの録画は行われません。
    - ・特定のチャンネルで同時に複数のイベントが発生して 録画が始まる状況において、各イベントの連動録画に 対するビデオプロファイルおよび期間の設定値が異 なる場合、より上位の設定値に従います。

## ■ プリイベント

イベントが発生したときに指定された期間だけ、以前の映 像を含めて録画する機能です。



- 番号:プリイベントを設定するカメラを選択/解除できま す。
- ビデオプロファイル:録画に使用するビデオプロファ イルを設定することができます。
- ・期間:プリイベント録画期間を設定することができます。
  - スケジュールト、イベントモードのスケジュールが一つ もない場合はプリイベント録画のためにイベントモード スケジュールを追加するように警告ウィンドウが表示さ れます。
  - ・時間およびイベントモードの場合にも警告ウィンドウ は表示されます。

### 統計

NVRで設定したカメラグループ別にカメラおよび容量によ って録画されているスループットと録画可能時間を表示し ます。



#### 統計

- カメラグループ:カメラグループの名前を表示します。
- スループット:カメラグループに含まれているすべての カメラのスループットの合計を表示します。この場合の スループットは、最も長い時間蓄積された単位を基準に

表示されます。...を押すと、次のようにカメラグループに含 まれているカメラ別のデータを蓄積して、平均の期間単 位によってデータのスループットを表示します。

ALL CAM - スループット						
番号	平均 (1分)	平均 (1時間)	平均 (1日)	平均 (1週)		
合計	61 kB/秒	60 kB/秒				
1(メイン)	61 kB/秒	60 kB/秒				
1 (サブ)						
2 (メイン)						
2 (サブ)						
3 (メイン)						
3 (サブ)						
4(メイン)						
4 (サブ)						
保存						
閉じる						

 容量:カメラグループに含まれているすべてのス トレージ容量の合計を表示します。…を押すと、 次のようにカメラグループに含まれているストレ ージ別の容量とスループットを計算して録画でき る残り時間を表示します。

ALL CAM - 容量 HDD 容量 残容量 スループット 残り時間(上置きされるまで) 合計 2,00 TB 1,67 TB 60 kB//秒 約10,3 ヶ月 P3載 1 2,00 TB 1,67 TB 60 kB//秒 約10,3 ヶ月 日日 1,67 TB 60 kB//秒 約10,3 ヶ月								
HDD<容量	AL	ALL CAM - 容量						
HDD 容量 残容量 スループット 残り時間(上層をされるまで) 合計 2,00 TB 1,67 TB 60 № 約10.3 ッ月 内蔵 1 2,00 TB 1,67 TB 60 № 約10.3 ッ月 (内蔵 1 2,00 TB 1,67 TB 60 № 約10.3 ッ月 (保存								
合計 2,00 TB 1,67 TB 60 kB/秒 約 10.3 ヶ月 内誠 1 2,00 TB 1,67 TB 60 kB/秒 約 10.3 ヶ月		HDD	容量	残容量		残り時間 (上書きされるまで)		
P3館 1 2.00 TB 1.67 TB 60 kB/秒 約 10.3 ヶ月		合計	2,00 TB	1.67 TB	60 kB/秒	約 10.3 ヶ月		
9.67		内蔵 1	2,00 TB	1.67 TB	60 kB/秒	約 10.3 ヶ月		
9867								
(£7)								
9.67								
(£ģ								
<b>保存</b>								
保存								
		保存						
1111111111111111111111111111111111111								

- 録画可能時間:カメラグループのスループットと 容量を計算して録画可能時間を表示します。
- ・リセット:統計で使用している累積されたスルー プットのデータをリセットします。



カメラ設定またはビデオ条件によって結果が異な

#### 録画容量計算

カメラグループ別にスループットと容量を直接設定して、録 画可能時間を計算できます。

計算ボタンを押すと、ストレージ計算機のカメラグループ別 にスループットと容量を計算して録画可能時間が表示され ます。

イベント設定

設定メニューの使い方は第3章一設定一メニューの使い 方を参照してください。



NVRにカメラを登録して使用する場合、カメラ登録時にカ メラ設定の大部分はNVR規定値に変更されます。カメラ 登録後のカメラ設定変更はNVRから行い、PCなどからカ メラに直接接続して設定変更を行わないでください。設定 を変更した場合、誤動作することがあります。

# システムイベント

システムイベントの監視に関する設定を行うことができます。

イベント			設定	動作
システムイベント			しない	
カメラシステム		システム再起動		
10 10 10 10 10	-	システム終了		8
E 7 4 // 61		緊急録画		
A14~>+		録画を確認		
		アラームインを確認		
追加イベント		ディスクフル警告	90 %	
99-49-10-10-12 W	_			
0/38/04 P1 CC III.		一部ディスクフル警告	90 %	
		一部ディスクフル		
			50 %	
		ディスク温度	70 °C	
		ディスク S.M.A.R.T.		
		ディスク構成変更		
		保存デバイスなし		
		パスワード 承認連続失敗		

- 設定:各システムイベントの監視間隔および監視項目 を設定することができます。
- 動作:各イベント発生時に実行されるアラーム出力 (NVRのアラーム出力チャンネル、NVRのビープ、 カメラのアラーム出力チャンネル)および通知(メー ル、LAN1~5、Push、警告ウィンドウ)機能を設定するこ とができます。

#### 監視項目

システム	監視間隔が設定でき、周期的なシステムの自己点検を行います。
システムスタート、システ ム再起動、システム終了	システムスタート、再起動、または終了されると、設定した動作を行います。
緊急録画	緊急録画発生時には設定した動作が始まります。
録画を確認	録画するようにスケジュールされている場合、設定されたスケジュール上の監視間隔の間に 録画されていなければ異常になります。 スケジュールオンを選択した後、曜日や時間範囲、監視間隔を設定します。設定ウィンドウ左下 の+ボタンを押すと、新しいスケジュールが追加されます。▼アイコンを選択してスケジュールを削 除することができます。
アラームインを確認	アラーム入力を使用しているとき、設定した監視間隔の間にアラーム入力が発生しない場合 は異常となります。
ディスクフル警告	全体ディスク容量の80~99%まで設定することができ、ディスク容量が該当する比率以上 を占めた場合にイベントが発生します。
ディスクフル	ディスク容量が満杯になったときイベントが発生します。
一部ディスクフル警告	複数の分割グループのうち一つのグループのディスク容量が指定された割合の80~99%以 上を占めると、イベントが発生します。
一部ディスクフル	複数の分割グループのうち一つのグループのディスク容量が指定された割合の100%になる と、イベントが発生します。
ディスクエラー	割合は10~90%まで10%単位で設定することができます。ディスク容量のうち指定した割 合以上に損傷した場合イベントが発生します。
ディスク温度	温度を設定することができます。いずれかのHDDの温度が指定した設定温度に達したり、高くなるとイベントが発生します。
ディスクS.M.A.R.T.	S.M.A.R.T.に対応するディスクにエラーが発生した場合、イベントが発生します。
ファンエラー	本体内部のファンが正常に動作しないときに、イベントが発生します。
ストレージオフ	ストレージを使用中に接続が解除された場合イベントが発生します。
ディスク構成変更	HDD交換後などに、システムが再起動されると発生するイベントです。
保存デバイスなし	HDDが接続されていない時に発生するイベントです。
パスワード承認連続 失敗	連続して間違ったパスワードを入力し、ログインに失敗した場合に発生するイベントです。



- システムイベントの場合、動作で電子メール通知 だけが選択できます。
- 通知(コールバック)機能を使用するために は、NVRがコールバックを受けるPCの遠隔ソフト に登録する必要があります。

## カメラシステム

ビデオ分析を除くカメラで発生するイベントリストです。

		ビデオ解析を除くカメラで発生するイベントのリスト	
システムイベント		■ オーディオ検出	▶ 映像信号なし
カメラシステム	•	オーティオ株品イベント	カメラ、ネットワーラ、システムなどの短期で新聞の人力されていない場合に対土す るイベント
オーディオ検出			
映像信号なし		録酒失敗     カメラ、ネットワーク、システムなどの間由で最高が高められない場合に発生するイベ	FIR 人体感知センサーを使用して人の動きを感知するイベント
録画失敗			
PIR			
ビデオ分析			
追加イベント			
肤像解析装置			
			犬花 キャンセル

## カメラシステム:オーディオ検出



- 番号:オーディオ検出機能を設定するカメラを選択/解 除できます。
- ・ 感度: (低感度)~5(高感度)の間の5段階に感度を 変更することができます。
- 活性化時間:オーディオ検出をイベントとして見なすためにオーディオの継続時間を設定します。オーディオが検出されたあと設定された時間続かない場合、これをイベントとして見なしません。
- ・無視条件



- インターバルを無視:カメラチャンネルのオーディオ が感知された時間以降、一定の時間内に感知されたオ ーディオについてはイベントログおよび遠隔地通知機 能を行いません。1秒~5秒または「しない」を 選択することができます。
- 無視時間使用:カメラチャンネルのオーディオ検出無 視時間帯を設定することができます。設定した時間には オーディオ検出機能が作動しません。
- 動作:オーディオを検出したときの動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。

コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムで NVRが登録されている必要があります。

## カメラシステム:映像信号なし



- 活性化時間:映像信号なしをイベントとして見なすための映像信号なしの継続時間を設定します。映像信号なしが感知されたあと設定された時間が続かない場合、これをイベントとして見なしません。
- ・動作:映像信号なしイベント発生時の動作を設定する ことができます。

- ・録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
- アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
- 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
- **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
- イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。

コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラ ムでNVRが登録されている必要があります。



 活性化時間:録画失敗をイベントとして見なすための録 画失敗の継続時間を設定します。録画失敗が感知され たあと設定された時間が続かない場合、これをイベントと して見なしません。

決定 キャンセル

- 動作:録画失敗を検知したときの動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや指定時 間およびイベントモードで設定されていたら、設定され たカメラに対して連動録画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設

定することができます。

- **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
- イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。

✓ コールバック機能を使用するためには、遠隔プログ ラムでNVRが登録されている必要があります。

## カメラシステム:PIR

(現在、連携する製品を提供していません。)

## ビデオ分析

映像分析によって発生するイベントリストでモーション、トリッ プゾーン、タンパリング、自動追跡イベントがあります。

	ビデオ解析に基づいて発生するイベントのリスト	
システムイベント	モーション	↓ トリップゾーン 行動の時間のファックス うたり、うたりたりてあと見てたくない)
カメラシステム	•	
ビデオ分析	*	
₹->s>	カメラの角質が変更されたり、物理的な損傷を受けた時に発生するイベ:	・ ト 動く物体をPTZカメラマ活動する時に発生するイベント
トリップゾーン		
タンパーリング		
自動追訪		
追加イベント		
映像解析装置		
		決定 キャンセル

## ビデオ分析:モーション

		■番号	設定	動作
システムイベント				
カメラシステム				
ビデオ分析	•			
モーション				
トリップゾーン				
タンパーリング				
自動追跡				
追加イベント				
映像解析装置				

- 番号:モーション感知機能を設定するカメラを選択/解 除できます。
- エリア:モーション感知をするエリアをブロック単位で設定します。



エリア設定画面でマウスを利用してエリアをドラックしたあ と、選択/解除/反転させることができます。

マウスの右クリックでエリア設定メニューを呼び出すことが できます。



- 選択:選択ウィンドウで選択されたブロックを選択します。
- 解除: 選択ウィンドウで選択されたブロックを解除し ます。
- 反転:選択ウィンドウで選択されたブロックは解除し、 解除されたブロックは選択します。
- 全て選択:画面全体のブロックを選択します。
- 全て解除:画面全体のブロックを解除します。
- 全て反転:選択された画面全体のブロックを解除し、 解除された画面全体のブロックを選択します。
- 決定:変更されたブロック設定を保存し、エリア設定 メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたブロック設定を保存せず、エ リア設定メニューから出ます。

#### ・設定

モーション 1 - 設定		
感度	昼間 夜間	3
ミニマムブロック	昼間 夜間	1
インターバルを無視	2 秒	
昼間設定	09:00 ~	- 18:00
	決定	キャンセル

- 感度:昼間および夜間に区分され、それぞれ1(低感 度)~5(高感度)の間の5段階に感度を設定すること ができます。
- ミニマムブロック:設定されたブロックの数以上でモ ーションを感知しないと、モーション感知イベントが発生 しません。この値を1からエリア設定で選択されたブロッ クの数以下まで選択することができ、週間・夜間を区別 してそれぞれ設定します。
- インターバルを無視:カメラチャンネルのモーション が感知された時間以降、一定の時間内に感知されたモ ーションについてはイベントログおよび遠隔地通知機能 を行いません。1秒~5秒または「しない」を選 択することができます。

モーション感知無視期間は、イベント録画にはなんの影響も及ぼしません。

- 昼間設定:昼間に指定する時間範囲を設定します。 時間は15分単位で設定でき、指定した範囲外の時間 は夜間に分類されます。
- 動作:モーションを感知したときに実行する動作を設定 することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
  - PTZ:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。



### ビデオ分析:トリップゾーン



- 番号:トリップゾーン感知機能を設定するカメラを選択/ 解除できます。
- エリア:モーション感知をするエリアをブロック単位で設定します。



エリア設定画面でマウスを利用してエリアをドラックしたあ と、選択/解除/反転させることができます。 マウスの右クリックでエリア設定メニューを呼び出すことが

できます。

選択
解除
反転
全て選択
全て解除
全て反転
トリップの方向♪
決定
キャンセル

- 選択:選択ウィンドウで選択されたブロックを選択します。
- 解除:選択ウィンドウで選択されたブロックを解除します。
- 反転:選択ウィンドウで選択されたブロックは解除し、 解除されたブロックは選択します。
- 全て選択:画面全体のブロックを選択します。
- 全て解除:画面全体のブロックを解除します。

- 全て反転:選択された画面全体のブロックを解除し、 解除された画面全体のブロックを選択します。
- ・トリップ方向:イベントとして見なすモーションの方向 を選択します。イン側を選択すると選択エリアの外部 から内部にモーションが発生する場合、アウト側を選 択すると選択エリア内部から外部にモーションが発生 する場合、イベントとして見なされます。
- 決定:変更されたブロック設定を保存し、エリア設定 メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたブロック設定を保存せず、エ リア設定メニューから出ます。
- ・設定

トリップゾーン 1‐設	定			
感度		昼間 夜間	3 3	•
インターバルを無視	2 秒			•
昼間設定		09:00 ~	- 18:00	▲ ▼
		2	キャン	セル

- 感度:昼間および夜間に区分され、それぞれ1(低感度)~5(高感度)の間の5段階に感度を設定することができます。
- インターバルを無視:カメラチャンネルのトリップゾー ンイベントが感知された時間以降、一定の時間内に感 知されたトリップゾーンイベントについてはイベントログお よび遠隔地通知機能を行いません。1秒~5秒また は「しない」を選択することができます。

トリップゾーン無視期間は、イベント録画には影響を及ぼ しません。

- 昼間設定:昼間に指定する時間範囲を設定します。 時間は15分単位で設定でき、指定した範囲外の時間 は夜間に分類されます。
- 動作: トリップゾーンを感知したときの動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル (NVR、各カメラ) とビープを選択する ことができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、

メールやラン1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設定 することができます。

- **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
- イベントモニタリング: イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。

 $\checkmark$ 

コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムで NVRが登録されている必要があります。

### ビデオ分析:タンパーリング

	■番号	感度	活性化時間	: 1	₩視条件 _	
システムイベント						
カメラシステム						
ビデオ分析						
トリップゾーン						
タンパーリング						
自動追訪						
ヨイイント						
像解析装置						
	5701002.000			2 th phy		
	初期個		2011	决定	キャンセル	

- 番号:タンパーリング感知機能を設定するカメラを選 択/解除できます。
- ・感度:1(低感度)~5(高感度)の間の5段階に感度を 変更することができます。
- 活性化時間:タンパーリング感知をイベントとして見な すためのタンパーリングの継続時間を設定します。タンパ ーリングが感知されたあと設定された時間が続かない場 合、これをイベントとして見なしません。
- ・無視条件



- 無視時間使用:カメラチャンネルのタンパーリング感知無視時間帯を設定することができます。設定した時間にはタンパーリング感知機能が作動しません。
- 動作:タンパーリングを感知したときの動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ

ラに対して連動録画が行われます。

- アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
- 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
- **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
- イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。

✓ コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムで NVRが登録されている必要があります。

### ビデオ分析:自動追跡

PTZカメラが動く物体を検知すると、カメラがPTZを操作し て動く物体を追跡します。自動追跡イベントはPTZカメラが 物体を追跡すると同時に発生します。

イベント	= 番号	■ ズームを倶	利 物体が	トイズ 追踪終了	で後の待機時間。	動作	
システムイベント							
カメラシステム							
ビデオ分析							
モーション							
トリップゾーン							
タンパーリング							
自動追跡							
N1~>>							
追加イベント							
铁像解析装置							
	初期値			決定	キャンセル		

- 番号:自動追跡感知機能を設定するカメラを選択/解 除できます。
- ・ズームを使用:物体を追跡するときにPTZがズーム機 能で動作して物体を拡大します。
- 物体サイズ:自動追跡を使用するときのズームレベル を設定します。物体サイズは、大/中/小のうち一つを選 択できます。物体サイズを大きく設定すると、画面で物体 が大きく出力されます。



 追跡終了後の待機時間:物体追跡が完了した後にカメラは、終了した位置を設定した時間だけ監視してから 最初の位置にPTZを移動させます。

- ・本機能を設定しない場合、自動追跡終了後にPTZ が最初の位置に移動しなくなるのでご注意ください。
  - PTZカメラのうち一部のカメラだけが本イベントに対応します。当該イベントに対応しているかに関しては 製造元にお問い合わせください。
  - ・動作から連動動作にPTZを設定すると、イベントが 発生するカメラをPTZ連動動作カメラに設定する ことができません。例えば、8番の自動追跡動作で PTZ設定すると、8番カメラのPTZを設定することが できません。
- 動作:イベント発生時の動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネルを選択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。

# AIイベント

AIイベント映像分析によって発生するイベントリストで物体 検出、侵入検出、滞留検出、ラインクロス検出、顔検出イベ ントがあります。

		AI設像解析により発生するイベントリスト	
システムイベント		🦖 物体线出	24 假入梭出
カメラシステム		※用された影响に7で記録(人、家、ハイツ)が気圧されたときに対エすらイベント	これをれた時間に時時に、第,パイジア世代スロロモノジョン(モン,アクト, イン(アウト)の出入りをすると発生するイベント
ビデオ分析			
A14~>1	•	□ 滞留校出 定員をれた無明行で登録人,単, □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	☆< ラインクロス検出 定義された線を特殊(人、単.パイク)が得入方向オブション(イン,アク)。
物体検出		ハイジョウ酸化した時間を超えて適応すると何正するイベンド	12//9/INMBIOCHIII0102/
侵入検出		1 節検出	
滞留検出		定義された領域内で人の数が検出されたときに発生するイベント	
ラインクロス検出			
顏検出			
追加 イベント			
映像解析装置			
			史定 キャンセル

## AIイベント物体検出



- 番号:物体検出機能を設定するカメラを選択/解除できます。物体検出機能に対応するカメラまたは映像解析装置で物体検出を設定したカメラの場合は活性化されます。
- CAM:カメラチャンネルが表示されます。映像解 析装置の映像分析の種類で物体検出を設定した場 合、カメラチャンネル番号の横に設定された映像解 析装置のタイトルが一緒に表示されます。
- エリア:物体検出を行うエリアを多角形で設定します。



領域設定画面でマウスで希望するエリアを設定できます。 設定されたエリアが透明色で表示されます。設定されたエリ アの頂点を移動してエリアの変更ができます。

エリア設定画面からマウスの右クリックでエリア設定メニューを呼び出すことができます。

~	1. Zone1	
	解除	
	タイトル編集	
	物体	
	追加	
	全て削除	
	保存	
	キャンセル	

- **エリア名**:設定を変更したいエリアを選択しま す。特定エリアを選択する場合、左にチェックを 入れます。
- 解除:選択されたエリアを解除します。
- 元に戻す:一番最後に描いた線を取り消すことが できます。
- タイトル編集:設定されたエリアの名前を変更します。
- 物体:検出する対象を選択します。
- 追加:エリアを追加します。
- 削除:選択されたエリアを削除します。
- **すべて削除**:選択したすべてのエリアを削除します。
- 保存:変更されたエリア設定を保存し、エリア設定メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたエリア設定を保存せず、 エリア設定メニューから出ます。
- ・ 無視条件:イベント発生時にイベントを無視する 条件を設定します。



- インターバルを無視:イベントが感知された時間 以降、一定の時間内に感知された物体検出イベ ントについてはイベントログおよび遠隔地通知機 能を行いません。1秒~5秒または「しない」を 選択することができます。インターバルを無視 は、イベント検知連動録画に何ら影響を及ぼし ません。
- 無視時間使用:設定した時間には物体検出感知 機能が作動しません。
- 動作:イベント発生時の動作を設定することができます。
  - ・録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラ
     を選択することができます。スケジュールがイベ
     ントや時間およびイベントモードで設定されてい
     たら、設定されたカメラに対して連動録画が行わ
     れます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラ ーム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを 選択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、 警告ウィ

ンドウを設定することができます。

- **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
- イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。
  - コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムにNVRが登録されている必要があります。
    - ・映像解析装置の映像分析の種類から物体検出 機能を設定した場合、無視時間使用が表示されま せん。
    - AIイベントチャンネルはタイムラプスまたはプリイベント録画スケジュールを事前に設定する必要があります。設定しない場合、イベントログを検索したときに映像が表示されないことがあります。

### AIイベント侵入検出



- 番号:侵入検出機能を設定するカメラを選択/解除できます。侵入検出機能に対応するカメラまたは映像解析装置で物体検出を設定したカメラの場合は活性化されます。
- CAM:カメラチャンネルが表示されます。映像解 析装置の映像分析の種類で侵入検出機能を設定した 場合、カメラチャンネル番号の横に設定された映像 解析装置のタイトルが一緒に表示されます。
- エリア:侵入検出検出を行うエリアを多角形で設 定します。



領域設定画面でマウスで希望するエリアを設定できます。 設定されたエリアが透明色で表示されます。設定されたエリ アの頂点を移動してエリアの変更ができます。 エリア設定画面からマウスの右クリックでエリア設定メニュ ーを呼び出すことができます。



- **エリア名**:設定を変更したいエリアを選択しま す。特定エリアを選択する場合、左にチェックを 入れます。
- 解除:選択されたエリアを解除します。
- 元に戻す:一番最後に描いた線を取り消すことができます。
- タイトル編集:設定されたエリアの名前を変更します。
- 物体:検出する対象を選択します。
- ディレクション:検出する方向を選択します。
- 追加:エリアを追加します。
- 削除:選択されたエリアを削除します。
- **すべて削除**:選択したすべてのエリアを削除します。
- 保存:変更されたエリア設定を保存し、エリア設定 メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたエリア設定を保存せず、 エリア設定メニューから出ます。
- ・無視条件:イベント発生時にイベントを無視する 条件を設定します。



- インターバルを無視:イベントが感知された時間 以降、一定の時間内に感知された侵入検出イベ ントについてはイベントログおよび遠隔地通知機 能を行いません。1秒~5秒または「しない」を 選択することができます。インターバルを無視 は、イベント検知連動録画に何ら影響を及ぼし ません。
- 無視時間使用:設定した時間には侵入検出感知 機能が作動しません。
- ・動作:イベント発生時の動作を設定することがで

きます。

- 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラ を選択することができます。スケジュールがイベ ントや時間およびイベントモードで設定されてい たら、設定されたカメラに対して連動録画が行わ れます。
- アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択することができます。
- 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、FTP、 警告ウィンドウを設定することができます。
- **PTZ**:イベント発生時、Push、PTZカメラを特定のプリセットに移動させることができます。
- イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。
  - ・ コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラ ムにNVRが登録されている必要があります。
    - ・映像解析装置の映像分析の種類から侵入検出 感知機能設定した場合、無視時間使用が表示され ません。
    - AIイベントチャンネルはタイムラプスまたはプリイベント録画スケジュールを事前に設定する必要があります。設定しない場合、イベントログを検索したときに映像が表示されないことがあります。

### AIイベント滞留検出

	■番号			無視条件	動作
システムイベント					
カメラシステム					
ビデオ分析					
Alder					
物体検出					
傳入總出					
滞留検出					
ラインクロス検出					
00.40 (1)					
刷铁齿					
追加イベント					
铁像解析装置					
	このイベントは: そうでない場合	タイムラプスまたはプリイベント にはイベントログ検索時に映像が	録画スケジュールが必要・ (表示されないことがあり	ττ. 	
				定 キャンセル	

- 番号:滞留検出機能を設定するカメラを選択/解除できます。滞留検出機能に対応するカメラまたは映像解析装置で滞留検出を設定したカメラの場合は活性化されます。
- CAM:カメラチャンネルが表示されます。映像解 析装置の映像分析の種類で滞留検出を設定した場 合、カメラチャンネル番号の横に設定された映像解 析装置のタイトルが一緒に表示されます。
- エリア:滞留検出を行うエリアを多角形で設定します。



領域設定画面でマウスで希望するエリアを設定できます。 設定されたエリアが透明色で表示されます。設定されたエリ アの頂点を移動してエリアの変更ができます。

エリア設定画面からマウスの右クリックでエリア設定メニューを呼び出すことができます。



- **エリア名**:設定を変更したいエリアを選択しま す。特定エリアを選択する場合、左にチェックを 入れます。
- 解除:選択されたエリアを解除します。
- 元に戻す:一番最後に描いた線を取り消すことができます。
- **タイトル編集**:設定されたエリアの名前を変更します。検出する対象を選択します。
- -物体:検出する対象を選択します。
- 活性化時間:活性化時間を選択します。
- 追加:エリアを追加します。
- 削除:選択されたエリアを削除します。
- **すべて削除**:選択したすべてのエリアを削除します。
- 保存:変更されたエリア設定を保存し、エリア設定 メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたエリア設定を保存せず、 エリア設定メニューから出ます。
- ・無視条件:イベント発生時にイベントを無視する 条件を設定します。

滞留検出 1 - 無視条件		
インターバルを無視	しない	
■ 無視時間使用		X V
	決定	キャンセル

- インターバルを無視:イベントが感知された時間 以降、一定の時間内に感知された滞留検出イベ ントについてはイベントログおよび遠隔地通知機 能を行いません。1秒~5秒または「しない」を 選択することができます。インターバルを無視 は、イベント検知連動録画に何ら影響を及ぼし ません。
- 無視時間使用:設定した時間には滞留検出感知 機能が作動しません。
- 動作:イベント発生時の動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラ を選択することができます。スケジュールがイベ ントや時間およびイベントモードで設定されてい たら、設定されたカメラに対して連動録画が行わ れます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、 警告ウィンドウを設定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。
    - ・ コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムにNVRが登録されている必要があります。
      - ・映像解析装置の映像分析の種類から滞留検出 機能を設定した場合、無視時間使用が表示されま せん。
      - AIイベントチャンネルはタイムラプスまたはプリイベント録画スケジュールを事前に設定する必要があります。設定しない場合、イベントログを検索したときに映像が表示されないことがあります。

### AIイベントラインクロス検出



- 番号:ラインクロス検出機能を設定するカメラを選択/解除できます。ラインクロス検出機能に対応するカメラまたは映像解析装置でラインクロス検出を設定したカメラの場合は活性化されます。
- CAM:カメラチャンネルが表示されます。映像解 析装置の映像分析の種類でラインクロス検出を設定 した場合、カメラチャンネル番号の横に設定された 映像解析装置のタイトルが一緒に表示されます。
- **列**: ラインを設定すると、対象がそのラインを通る 時にイベントを発生します。



ライン設定画面でマウスで希望するエリアを設定すること ができます。設定されたラインが透明色で表示されます。 ライン設定画面からマウスの右クリックでライン設定メニュ ーを呼び出すことができます。



- ライン名:設定を変更したいラインを選択します。特定ラインを選択する場合、左にチェックを入れます。
- 解除:選択されたラインを解除します。
- タイトル編集:設定されたラインの名前を変更し

ます。

- 物体:検出する対象を選択します。
- ディレクション:検出する方向を選択します。
- **クロス位置の設定**:物体のクロス位置を設定します。
- 追加:ラインを追加します。
- 削除:選択されたラインを削除します。
- **すべて削除**:選択したすべてのラインを削除します。
- 保存:変更されたライン設定を保存し、ライン設定メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたライン設定を保存せず、 ライン設定メニューから出ます。
- ・無視条件:イベント発生時にイベントを無視する 条件を設定します。



- インターバルを無視:イベントが感知された時間 以降、一定の時間内に感知されたラインクロス検 出イベントについてはイベントログおよび遠隔地 通知機能を行いません。1秒~5秒または「しな い」を選択することができます。インターバルを 無視は、イベント検知連動録画に何ら影響を及ぼ しません。
- 無視時間使用:設定した時間にはラインクロス 検出感知機能が作動しません。
- 動作:イベント発生時の動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラ を選択することができます。スケジュールがイベ ントや時間およびイベントモードで設定されてい たら、設定されたカメラに対して連動録画が行わ れます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設定することができます。
  - PTZ:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。

- $\checkmark$
- コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムにNVRが登録されている必要があります。
- ・映像解析装置の映像分析の種類からラインクロス 検出機能を設定した場合、無視時間使用が表示さ れません。
- AIイベントチャンネルはタイムラプスまたはプリイベント録画スケジュールを事前に設定する必要があります。設定しない場合、イベントログを検索したときに映像が表示されないことがあります。

AIイベント顔検出



- 番号:顔検出機能を設定するカメラを選択/解除できます。顔検出機能に対応するカメラまたは映像解析装置で顔検出を設定したカメラの場合は活性化されます。
- CAM:カメラチャンネルが表示されます。映像解 析装置の映像分析の種類で顔検出を設定した場合、 カメラチャンネル番号の横に設定された映像解析装 置のタイトルが一緒に表示されます。
- ・エリア: 顔検出を行うエリアを多角形で設定します。



領域設定画面でマウスで希望するエリアを設定できます。 設定されたエリアが透明色で表示されます。設定されたエリ アの頂点を移動してエリアの変更ができます。

エリア設定画面からマウスの右クリックでエリア設定メニュ ーを呼び出すことができます。

~	1. Zone1
	解除
	タイトル編集
	追加
	全て削除
	保存
	キャンセル

- **エリア名**:設定を変更したいエリアを選択しま す。特定エリアを選択する場合、左にチェックを 入れます。
- 解除:選択されたエリアを解除します。
- タイトル編集:設定されたエリアの名前を変更します。
- 追加:エリアを追加します。
- 削除:選択されたエリアを削除します。
- **すべて削除**:選択したすべてのエリアを削除し ます。
- 保存:変更されたエリア設定を保存し、エリア設 定メニューから出ます。
- キャンセル:変更されたエリア設定を保存せず、 エリア設定メニューから出ます。
- ・無視条件:イベント発生時にイベントを無視する 条件を設定します。
  - インターバルを無視:イベントが感知された時間 以降、一定の時間内に感知された顔検出イベント についてはイベントログおよび遠隔地通知機能を 行いません。1秒~5秒または「しない」を選択 することができます。インターバルを無視は、イ ベント検知連動録画に何ら影響を及ぼしません。
  - 無視時間使用:設定した時間には顔検出感知機 能が作動しません。
- 動作:イベント発生時の動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラ を選択することができます。スケジュールがイベ ントや時間およびイベントモードで設定されてい たら、設定されたカメラに対して連動録画が行わ れます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設定することができます。
  - PTZ:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ

リセットに移動させることができます。

- イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。
- $\checkmark$
- コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラムにNVRが登録されている必要があります。
- ・映像解析装置の映像分析の種類から顔検出機能 を設定した場合、無視時間使用が表示されません。
- AIイベントチャンネルはタイムラプスまたはプリイベント録画スケジュールを事前に設定する必要があります。設定しない場合、イベントログを検索したときに映像が表示されないことがあります。

## 追加イベント

カメラ、システムまたは他の装備で発生するイベントリスト です。

		カメラ、システム、その伯の機器で発生するイベントのリスト	
システムイベント		75-4入力	□ テキストイン
カメラシステム			
ビデオ分析			
ALKANE			
追加イベント	•		
79-4入力			
テキストイン			
铁像解析装置			
		(注) 決定	キャンセル

## 追加イベント:アラーム入力

		■番号			動
システムイベント					
カメラシステム		<b>3</b>			
V # + 4415		■4			
C / 4 //41		= 5			
		■6			
	_	= 7			
追加イベント	-	= 8			
アラーム入力					
テキストイン					
NAME AND ADDRESS OF					
IN THE REAL					
			联合投资	¢.	
			緊急錄画	¢L	

・番号:アラーム入力を選択/解除できます。

本設定はローカルアラーム入力とネットワークカメラのア ラーム入力を全て含めます。1~16番はネットワークカメ ラのアラーム入力、17~20番はローカルアラーム入力チ ャンネルです。

ソース:アラーム入力イベントを使用する装置を設定することができます。



- チャンネル:設定したソースのチャンネルを設定しま す。
- サブチャンネル:設定したソースのチャンネルを設 定します。
- タイトル:キーボード入力ウィンドウからタイトルを入力することができます。
- ・ タイプ: アラームの種類を変更することができます。
- 動作:アラーム入力を感知したときの動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。
  - ・コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラム でNVRが登録されている必要があります。
    - ・緊急録画を選択して連動するアラーム入力チャンネル を選択することができます。該当するアラーム入力が 発生したら緊急録画が開始し、アラーム入力が解除さ れると緊急録画も終了されます。

## 追加イベント:テキストイン

		番号	設定			動作
システムイベント						
カメラシステム						
ビデオ分析						
AIK~>>						
追加イベント						
アラーム入力						
テキストイン						
铁像解析装置	-					
		初期時		決定	キャンセル	

 設定:選択した番号のテキストインデバイスを設定する ことができます。

テキストイン 1			
ポート	R5232	↓ 設定	
製品	汎用テキスト		
開始文字列		_■任意文字からスタート	
終了文字列		_ 0ライン追加	
改行文字列			
無視文字列			
	■ 大小文字区分		
タイムアウト	10分00秒		
		決定 キャン	・セル



- ポート設定を除いたほかの設定を全てのテキストインデバイスに対して一度に行うことができます。
- 複数のチャンネルから大量のテキストインが一度に入ってくると、システムの性能に影響を及ぼす可能性があります。
- テキストイン製品:ポート設定の下の部分が、そのテキ ストインデバイスに合うように設定ウィンドウが変更されて 表示されます。現時の設定ウィンドウの内容は汎用テキス トに関する設定内容です。
- ・開始文字列:開始文字列を設定すると、これに該当す る文字列が入力されるとき、1つのトランザクションが開 始したと認識します。開始文字列を任意の文字をもって 開始として指定することができます。この場合、どんな文 字が入力されても1つのトランザクションが始まったと認 識します。
- ・終了文字列:終了文字列を設定すると、これに該当する文字列が入力されるとき、1つのトランザクションが終了したと認識します。終了文字列の隣に0ライン追加を選択し、1~10間の値に設定することができます。終了文字列に文字列が入力されたあと、ここで設定した追加ラインだけ入力されると1つのトランザクションが終わったと認識します。
- ・改行文字列: ラインの終わりを決定する文字列を入 力することができます。コントロール文字は心を押して ^に続く文字を選択すると入力することができます。例 えば、Carriage Returnは^Mであり、Line Feed(New Line)は^Jになります。
- ・ 無視文字列:トランザクションを記録するとき除外される 文字列を設定することができます。
- 大小文字区分:開始文字列、終了文字列、改行文字 列、無視文字列で設定した文字列が大小文字を区分す るか否かを選択することができます。
  - コントロール文字の場合は、大小文字の区分には影響 されません。

・タイムアウト:タイムアウト期間を設定すると、最後の文字列が入力されたあとに設定されたタイムアウト期間に新しい文字列が入力されなかったら、1つのトランザクションが終わったと認識します。5秒~15分まで設定できます。

ポートをRS232、RS485、USB-Serial 1~8、LAN 1 ~16の中から一つを選択するとき、ポート設定ボタンが有 効化されます。**設定**ボタンを押して**ボーレート、データ、ス トップビット、パリティー**値を正しく設定してください。

- ・ポートをLAN1~16に選択する場合、ポート設定ボタン
   を押してネットワークポート値を設定します。
  - USB-シリアルポートを使用する場合、システム駆動中、USBケーブルを取り外すとテキストイン機能に誤作動が発生することがあります。
- タイトル:テキストインデバイスのタイトルを決めることができます。
- 動作:テキストインが発生したときの動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを選択 することができます。スケジュールがイベントや時間お よびイベントモードで設定されていたら、設定されたカメ ラに対して連動録画が行われます。
  - **アラーム出力**:イベント発生時に行われるアラーム 出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択するこ とができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、 メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設 定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプリセット に移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカ メラを選択できます。



コールバック機能を使用するためには、遠隔プログ ラムでNVRが登録されている必要があります。

#### 映像解析装置

Alボックス(映像解析装置)で発生するイベントリストです。



#### 映像解析装置 定員超過

人を検出してIn/Outをカウントして関連のあるAIボックスチ ャンネルのカウントをリアルタイムで合算して決められた条 件を超過するとイベントが発生します。

イベント		番号	設定	動作_
システムイベント				
*******	-			
ビデオ分析				
30.00 K	-			
映像解析装置	•			
定員超過				
ソーシャルディス	a v 1			
マスク検出				
行列混雜				
王确解が信号ない				
10100/071011-3 SP C				
		初期値	通用 決定 キャンセ	₽.

 設定:定員超過イベントを設定することができま す。



- 最大人数:エリア内に人が設定した人数を超過す るとイベントが発生します。



定員超過機能を使用するには、当該チャンネルにAI ボックス(映像解析装置)のピープルカウント設定と共 にメインに指定する必要があります。

- ・動作:定員超過イベント発生時の動作を設定するこ とができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを 選択することができます。スケジュールがイベン トや指定指定時間およびイベントモードで設定さ れている場合、設定されたカメラに対して連動録 画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能とし て、メールやLAN1~5、Push、FTP、 警告ウィ ンドウを設定することができます。
  - PTZ:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視す るカメラを選択できます。

#### 映像解析装置 ソーシャルディスタンス

検出した人の間の距離を推定して当該距離が設定された 間隔より少ない場合にイベントが発生します。

27711844	10 H	A A V H L
	4 5 6 7 8 9 10 11 11 12 13 14 15 16 20,004	50mm 3935

設定:人の間の許容間隔を設定することができま す。



- 感度:人の間の距離の段階的な相対値で人の間の 間隔が同じである場合、感度の値が大きくなるほ どイベントに検出される確率が高くなります。
- 無視期間:当該イベントが検出された期間以降、 一定の時間内に検出されたソーシャルディスタン スイベントについてはイベントログおよび遠隔地 通知機能を行いません。

 $\checkmark$ 

ソーシャルディスタンス機能を使用するには、当該チャ ンネルに当該機能を設定する必要があります。

- 動作:ソーシャルディスタンスイベント発生時の動 作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを 選択することができます。スケジュールがイベン トや指定指定時間およびイベントモードで設定さ れている場合、設定されたカメラに対して連動録 画が行われます。
  - **アラーム出力**:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、 警告ウィンドウを設定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。

#### 映像解析装置\_マスク検出

選択したカメラで顔を検出し、顔のマスク着用ルール設定 によってイベントが発生します。

	番号	設定	動作 _
システムイベント			
カメラシステム マ			
10.4445			
274//61			
AI4~>1 *			
追加イベント 🔫			
铁像解析装置 🔺			
定日招调			
7-2+11773923			
マスク検出	19		
行列混雑			
画像解析信号なし			
	171110/28	14.42	A
	490 HO1 HO1	法 決進	+ * / 2 /

 設定:人の顔のマスク着用ルールを確認して違反 事項が発生すると、イベントが発生するように設 定する。



検出タイプ:マスク/マスクなしルールを設定することができます。

- 無視期間:当該イベントが検出された期間以降、 一定の時間内に検出された該当イベントについ てはイベントログおよび遠隔地通知機能を行い ません。

マスク検出機能を使用するには、当該チャンネルに当 該機能を設定する必要があります。

- 動作:マスク検出イベント発生時の動作を設定する ことができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを 選択することができます。スケジュールがイベン トや指定指定時間およびイベントモードで設定さ れている場合、設定されたカメラに対して連動録 画が行われます。
  - **アラーム出力**:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、 警告ウィンドウを設定することができます。
  - PTZ:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。

#### 映像解析装置\_行列混雑

選択したエリアの待機列の混雑度を検出し、混雑度が高い場合、イベントが発生して待機列を管理することができます。



設定:選択エリア内の待機列の人数を検出し、設定した人数によって混雑レベルを把握することができます。

行列混雑	
	≤使用
混雑度:高 >	4
混雑度:中 >	2
最小滞留時間	0 🗘 秒
イベントは「混雑度:高」	設定値を超えると発生します。
	決定 キャンセル

- **混雑度(中)**:中間の混雑度の基準を設定しま す。設定された値の超過を基準として分析された 情報をリモートクライアントプログラムで確認す ることができます。
- **混雑度(高)**:高い混雑度の基準を設定します。 設定された値の超過を基準として分析された情報 をリモートクライアントプログラムで確認するこ とができます。
- 最小滞留時間:指定された区域でイベントが発生 するために必要な最小滞留時間を設定します。設 定された人数と最小滞留時間が両方満たされた場 合にのみイベントが発生します。一時的に滞在し たり通過したりする場合は、イベント発生条件に 含まれません。

✓ 混雑度(高)に達した場合にのみイベントが発生します。

- 動作:行列混雑イベント発生時の動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを 選択することができます。スケジュールがイベン トや指定指定時間およびイベントモードで設定さ れている場合、設定されたカメラに対して連動録 画が行われます。
  - **アラーム出力**:イベント発生時に行われるアラー ム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選 択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、警告ウィンドウを設定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。

✓ コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラ ムにNVRが登録されている必要があります。

#### 映像解析装置\_画像解析信号なし

映像解析装置が正常に動作できない場合、イベントが発 生します。

		番号	活性化時間	動作
システムイベント			20 秒	
			2019	
カメラシステム			20 秒	
1 0 + 4115	-		20 Đ	
			20 19	
Altash			20 秒	
			2019	
追加イベント			20秒	
-			20 秒	
			20 19	
定員超過			20 秒	
			20秒	
ソーシャルディスタ	~ ~		2019	
マスク線出			20 秒	
			2019	
行列混雑			20秒	
TARKERAL				
開閉所有目言すなし				

- 活性化時間:画像解析信号なしをイベントとして 見なすための画像解析信号なしの継続時間を設定 します。映像信号なしが感知されたあと設定され た時間が続かない場合、これをイベントとして見な しません。
- 動作:映像信号なしイベント発生時の動作を設定することができます。
  - 録画:イベント発生時、連動録画を行うカメラを 選択することができます。スケジュールがイベン トや指定指定時間およびイベントモードで設定さ れている場合、設定されたカメラに対して連動録 画が行われます。
  - アラーム出力:イベント発生時に行われるアラーム出力チャンネル(NVR、各カメラ)とビープを選択することができます。
  - 通知:イベント発生時に起動される通知機能として、メールやLAN1~5、Push、FTP、 警告ウィンドウを設定することができます。
  - **PTZ**:イベント発生時、PTZカメラを特定のプ リセットに移動させることができます。
  - イベントモニタリング:イベント発生時、監視するカメラを選択できます。

] コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラ 」ムにNVRが登録されている必要があります。

## ネットワーク設定

設定メニューの使い方は第3章 - 設定 - メニューの使 い方を参照ください。

### 一般

ネットワーク	遠隔オーディオチャンネル クライアントで満択
-10	■データ伝送をするためのSSLを適用
WEB Client 2	
WAN	ネットワークハント報約版 ビットレート 50.0 Mines <sup>®</sup> (最大 50.0 Mines)
VIN	ビースト 200000 (IRC 50.0 Mbps)
UCN	遅延時間 50 💼 (50 ms) 初期計
NetES	MTU 1500 🗧 🚥 (1500 B) 🛛 🖏 🖏 👘
PTCP	
KISP	DirectNDC
NAI	■ DirectNDC使用
	第月 決定 キャンセル

 ・遠隔オーディオチャンネル:選択したチャンネルのオ ーディオが遠隔プログラムに伝送されます。クライアン
 トから選択を選択すると、遠隔プログラムで選択された チャンネルのオーディオが伝送されます。

✓ オーディオを伝送するときネットワーク環境によって途中 で途切れることがあるため、音声との同期が合わないこと があります。

- データ伝送をするためのSSLを適用:遠隔監視また は遠隔録画のために伝送されるデータにSSL(Secure Sockets Layer)認証を利用したセキュリティ機能が適 用されます。
  - SSL機能を使用するとき、SSL機能に対応しない遠隔 プログラムまたはネットワークキーボードでは本NVRに 接続することができません。
  - ・SSL設定を変更すると、これを適用するためにNVRへの接続が一時的に途切れます。
  - 本製品には、Open SSL Toolkitに使用される目的で OpenSSL Projectで開発した内容が含まれています (http://www.openssl.org/)。
- ネットワークバンド幅制限:制限したいバンド幅を設定します。
  - ビットレート:バンド幅のサイズを設定できます。
  - **バースト**:バーストバイトまたはバッファバイト のサイズを設定できます。
  - 遅延時間:遅延時間を設定できます。
  - **MTU**:最大伝送パケットサイズ(Maximum Transmission Unit)を設定できます。



] ネットワークバンド幅制限を設定する場合、遠隔監視 」映像が途切れる場合があります。

- DirectNDC: DirectNDC (Direct Network Display Control)サービスをご使用になるため には、DirectNDC使用を選択してください。
   DirectNDCサービスとは、ネットワークを通じて遠 隔地のPCやモバイルデバイスからNVRに接続して 制御する機能を言います。
  - ポート:ポートを選択し、 Direct NDCサーバの ポート番号を設定することができます。
  - パスワード:パスワードを選択し、 遠隔地から NVRに接続する際のパスワードを設定すること ができます。

DirectNDCサービスを利用して遠隔から接続できる人 数は最大3人までです。

## WEB Client 2

		■WEB Client 2 使用	
-82	WEB Client 2 ポート	12088 💭 🗔 (1024 ~ 65535)	
WEB Client 2		■ HTTPヘッダ['サーバー']情報公開	
WAN			
VIN			
UCN			
NetFS			
RTSP			
NAT			
			_

- WEB Client 2: WEB Client 2を使用するためには、WEB Client 2使用を選択してください。WEB Client 2ポートを選択し、WEB Client 2への接続に使用するポート番号を12001から14000の間の値で設定することができます。WEB Client 2に関する詳しい内容は第5章 WEB Client 2
- HTTPヘッダ['サーバー']情報公開
   ネットワークシステムで必要な場合だけ使用します。
   通常は、セキュリティを確保するため使用しません。

### WAN

ネットワークポートのIPアドレス種類を手動、DHCPに選択 することができます。

#### 手動

ネットワーク	IPI股定		
-10	817	手動	
WEB Client 2	MAC7Fレス	00:03:22:5E:D7:AD	
WAN	IP7ドレス	192,168,1,129	
VIN	サブネットマスク	255,255,255,0	
11611		192,168,1,254	
UCN	DNS#-1	192,168,179,1 🚦 🕈 🛪 ト	
NetFS	10 M 10		
RTSP	4 — 不詳聞	8016 - 1024 - 65535)	
NAT		■ UPnP使用	
		Ping テント _	
		適用 決定 キャンセル	

・タイプを手動に選択してください。

手動を選択した場合、手動で設定することができます。IP アドレス、ゲートウェイ、サブネットマスクの各項目を 選択したあと、上下方向ボタンで数字を増減させるか、ス クリーンキーボードで直接数値を入力して、設定します。

- VINとWANのIPに同じセグメントのIPを設定しないで ください。
- ・JSS遠隔監視モバイル2アプリケーションにNVRを登録する場合、QRコードを使用するとNVR IPアドレスをより簡単に入力することができます。
- **DNSサーバ**: DNSサーバのIPアドレスを入力します。IPアドレスはスクリーンキーボードでも入力することができます。
- ・ 遠隔ポート: 遠隔地プログラムで接続するために使用 するポートです。ポート番号はスクリーンキーボードでも入 力することができます。
- Pingテスト:現在設定されてる値でWAN接続ができているかをテストします。

ネットワークテスト		
ネットワークアドレス	192,168,1,254	初期値
テスト回数	5	テスト開始
テスト結果		
詳しく見る		
uucotus Round-Trip状態		
		問止る
		80.0

- 1 NVRのIPアドレスを入力してください。
- 2 Pingテストの回数を設定してください。
- 3 テストスタートボタンを押してテストを行ってください。 テストの結果が表示されます。

4 閉じるを押して設定を終了してください。



- ァイアウォールで許容されるポート番号を変更するとき に使用します。
  - ・ポートを変更すると、NVRへの遠隔接続が一時的に 途切れます。

▲ 遠隔プログラムの遠隔地点IP/ポート設定も同様に変更 しなければ遠隔プログラムから接続ができません。

 UPnP(Universal Plug and Play、ユニバーサルプラグ アンドプレイ)サービスを使用するためには、UPnP使用 を選択します。UPnPサービスを利用してIPルータ(あるい はNAT)を使用するとき、そのデバイスからNVRへのポー トフォーワーディングを自動的に実行することができます。

・本機能はプライベートIPアドレスで構成されたポートに 接近するときに活用されます。

- ・UPnPサービスを使用するためには、使用するIPルータ (あるいはNAT)がUPnPポートフォーワーディング機 能に対応する必要があり、この機能が使用可能な状 態になっていなければなりません。
- UPnP使用を選択すると、ポート番号は変更すること ができません。
- 状態: UPnPサービスを利用してIPルータ(あるいはNAT)で NVRにフォーワーディングされたポート番号が表示されます。

#### DHCP

ネットワーク	PI設定	
-92	\$17	DHCP
WEB Client 2		00:03:22:5E:D7:AD
WAN		
VIN		255,255,255,0 日 日 格德德
LICN		192,168,179,1
NetEC		192,168,179,1 🕴 🖬 テスト 🗵 自動
Netro	遠隔ボート	8016 🗯 📰 (1024 ~ 65535)
RTSP		■ UPnP使用
NAT		
		ruig) Ar
		油川 決定 キャンセル
NeFS RTSP NAT	38周 (/→)	8016 (二) (1024 – 65535) ■ UP+H地田 Ping アスト 決定 キャンセル

DHCPを選択して適用を押すと、DHCPサーバからIPアドレスなどのネットワーク情報を自動的に割り当てられます。ネットワーク情報が割り当てられると、IPアドレス項目にNVRの現在のIPアドレスが表示されます。

$\checkmark$
--------------

- DHCPを使用する場合、DHCPサーバがなければIPア ドレスが割り当てられないこともあります。ネットワーク 管理者にお問い合わせください。
- ・DHCP設定を使用する場合、NVRのIPアドレスは NVRが起動されるたびに変更されることがあります。
- JSS遠隔監視モバイル2アプリケーションにNVRを登録する場合、QRコードを使用するとNVR IPアドレスをより簡単に入力することができます。



」遠隔接続のとき、同時に接続できる回線には制限があり ます。詳細は、販売店までお問い合わせください。

## VIN

カメラがネットワークに接続されていながらも検索さ れない場合、本設定を使用します。本設定で、NVR 後面パネルにあるVIDEO INポートに対するNVR側の ネットワーク設定を変更することができます。



本設定を使用する前には、まずカメラのネットワ ーク設定を確認してください。

 VINとWANのIPに同じセグメントのIPを設定しな いでください。

4 h 9 - 2			
PIRE			
Client 2	\$17 🚦	リンク・ローカルアドレス	
M.			
			4 - 1 - 5 - 5
		JRE .	**>61

- リンク - ローカルアドレス: VIDEO INポートの デ フォルト(高機能設定は無効です)。



- **手動**: IPアドレスをはじめとし、ネットワーク設定を手動 で行うことができます。
  - NAT (ROUTER/VPN/ETC)使用:
     VIDEO INポートに設定したネットワークの外部にある カメラを登録できるようになります。(本機能はネットワ ーク管理を行っている方を対象としています。)



- DHCPクライアントモード: DHCPサーバからIPア ドレスをはじめとするネットワーク設定が自動で割り当て られます。
  - NAT (ROUTER/VPN/ETC)使用: VIDEO INポートに設定したネットワークの外部にあるカメラを 登録できるようになります。(本機能はネットワーク管 理を行っている方を対象としています。)

	PRX	
-12		
WEB Client 2		DHCP T-K-
WAN		
VIN		
101		
UCN		
NetFS		DHCPサーバー重複チェック _
RTSP		
NAT		
	_	
		適用 決定 キャンセル

- DHCPサーバ: NVRをDHCPサーバで動作します。
   同様のネットワークにDHCPサーバがあるか確認します。DHCPサーバがない場合、本オプションを選択することができます。NVRがDHCPを利用し、VIDEO IN ポートに接続されているカメラのIPアドレスを自動で割り当てます。IPアドレス範囲は、10.10.0.128
   ~10.10.254.254 です。DHCPサーバモードでは、VIDEO INポートがNVRとカメラ間の単一ネットワークで接続されているため、ゲートウェイには何の意味もありません。サブネットマスクは255.255.0.0(Class B)です。
  - ・同じネットワーク上に複数のNVRが存在す る場合、その中の一台だけをDHCPサーバと して設定することが出来ます。もし、複数の DHCPサーバが作動すると、カメラに重複し たIPが割り当てられることがあります
    - 10.10.0.1~10.0.127のIPアドレスはNVR システムに割り当てられているため、使用し ないことをお勧めします。
    - 10.10.0.1~10.0.127のIPアドレスは VIDEO INポートにDHCPサーバが割り当て られているため、使用しないことをお勧めし ます。

## UCN

UCNサービスはダイナミックIPを使用するNVRを遠隔管理 プログラムで接続するとき、ダイナミックIPやルータ設定など を気にすることなく簡単に接続できるようにする機能です。



- UCNを使用: UCNサービスを使用する場合はチェックしてください。
- UCNサーバ: UCNサーバのIPアドレスやドメイン名を 入力することができます。
  - ・ネットワークーWAN設定でDNSサーバを設定した 場合、UCNサーバ項目にUCNサーバのIPアドレスの代わりにドメイン名を入力することができます。
    - JSS遠隔監視モバイル2アプリケーションにNVRを登録する場合、QRコードを使用するとNVR IPアドレスをより簡単に入力することができます。
- ポート: UCNサーバのポート番号を設定することができます。

IPルータ(あるいはNAT)を使用する場合、ボート設定など のネットワーク機能はIPルータ(あるいはNAT)の使い方 に従います。

・ UCN名前: UCNサーバに登録するNVR固有の名前 を入力したあと確認ボタンを押して、使用可能と表示され ましたら、適用を押して登録してください。



- ・UCN名項目の確認ボタンをクリックし、入力されたデバイス名が使えるかどうかを確認しない場合UCN設定を保存することができません。
- UCN名を入力しなかったりUCNサーバにすでに登録 されている名前を入力したりすると、エラーメッセージが 表示されます。
- ・UCN名に#、\、%の記号が含まれている場合、WEB Client 2プログラムでNVRにアクセスする時にアクセ スができないときがあります。
- 状態: UCNサーバに登録したデバイスの状態を確認することができます。

設定を変更した後適用を選択すると、NVRのUCN名が UCNサーバに登録されます。

$\checkmark$	

UCN設定が正常に行われた場合、再びUCN設定画面 に入るときに**ヘルプ**項目にUCNサーバのヘルプに関す る情報が表示されます。

## NetFS

下記の機能を使用するためには、FTPサイトを登録する必要があります。

- FTPサイトにアップグレード/設定ファイルインポート(エク スポート)/ログエクスポート/自己診断エクスポート/印刷用 ファイルをアップロードしたり、FTPサイトから直接ダウンロ ードすることができます。設定の仕方は下記の通りです。
  - : 監視モードの ∰(設定)メニュー システム 一般 – アップグレード/インポート/エクスポート/シ ステムログ – 自己診断エクスポート : 監視モードの ∰(設定)メニュー – システム – 自己診断エクスポート
    - : 検索モード 
      (プリント)メニュー
- FTPサイトにクリップファイルをアップロードすることがで きます。設定の仕方は下記の通りです。
  - : 検索モードの 💽 (エクスポート) A-Bバックアッ プまたはバックアップ
- イベント感知のFTPアップロード(システムイベントを除く)することができます。設定の仕方は下記の通りです。
  - : 監視モードの 🔯 (設定)メニュー 通知メニュ – – FTPタブ – FTP設定
  - : 監視モードの <mark>藥</mark>(設定)メニュー ー イベントメニ ュー ー アクション ー イベントアップロード(FTP) 設定
  - FTPソリューションとしては、FileZillaまたはsmallFtpのご使用をお薦めします。
    - 本機能はFTPサイトのPASV(手動モード)のみ対応 します。



NetFS機能を使用するためには、NetFS使用を選択 してください。

設定ウィンドウの左下にある+アイコンを選択し、FTPサイト を追加することができます。(最大16個)

- ・タイトル:スクリーンキーボードを利用してNetFSサイト の名前を入力することができます。
- ・ 使用: NetFS機能の用途を設定することができます。
- N/A: NetFS機能を使用しません。
- AII: すべてのNetES機能を使用します。
- ・アップグレード:NetFSサイトにアップロードされたアッ プグレードファイルを使用します。
- ・設定:NetFSサイトにアップロードされた設定ファイルを 使インポートしたり、エクスポートしたりします。
- ・システムログ:NetFSサイトにシステムログを保存し ます。
- ・バックアップ:NetFSサイトにビデオクリックを手動で 保存したり、イベントが感知されたビデオクリップを自動で 保存します。
- ・サイト:NetFSサイト情報を入力することができ ます。
- ・ネットワーク NetFS設定画面でFTPサイトを削除す ると、通知 - FTP設定画面でも該当するFTPサイト が削除されます。
  - ・FTPサイトの使用をALLまたはバックアップ以外の設 定に変更する場合、FTP通知機能が無効となります。
  - ・各項目の右側の
    ■
    アイコンを押すと、NetFSサイトを 削除することができます。

スクリーンキーボードを利用し、NetFSサイトの情報を入力し ます。情報を入力したあと、テストボタンをクリックすると、設 定したNetFSサイトの情報が正しいかテストを行います。



- ・タイトル:スクリーンキーボードを利用してNetFSサイト の名前を入力することができます。
- ・アドレス:スクリーンキーボードを利用し、NetFSのアド レスを入力します。
- ・ポート:NetFSサイトへ接続するためのポートを設定しま す。
- ・ リモートパス:スクリーンキーボードを利用し、NetFSサ イトのフォルダーの経路を入力します。
- ・ **ユーザー、パスワード**: スクリーンキーボードを利用 し、NetFSサイトへ接続するためのユーザーやパスワード を入力します。

• テスト: 情報を入力したあと、テストボタンをクリックする と、設定したNetFSサイトの情報が正しいかテストを行いま す。

# **RTSP**

RTSP(Real-Time Streaming Protocol)、リアルタイムス トリーミングプロトコルサービスを使用して、リアルタイム監 視ができる機能です。

		■ RTSP使用	
-10			
WEB Client 2			
WAN			
VIN			
UCN			
NetFS			
RTSP			
NAT			
	_		
		道用 決定	キャンセル



・BTSPサービスに対応するメディアプレーヤーを通 じて遠隔地から NVRに接続してリアルタイム映 像を監視することができます。接続の方法は次の 通りです。

- PCを通じての接続:メディアプレーヤー (VI Cプレーヤー等)を実行した後rtsp:// ID:パスワード@IPアドレス:RTSPポート ナンバー/trackID=カメラのチャンネル番 号&streamID=streamナンバーを入力 (ex: rtsp://admin:@10.0.152.35:554/ trackID=1&streamID=2)
- 一部のメディアプレーヤーではネットワークの状態 により連続的な映像再生が円滑にいかない場合 があります。
- ・RTSPサービスは使用しているメディアプレーヤー の種類によってサポートできない場合があります。

## NAT

WAN網のPC(WebSetup/WEB Client 2/JSS遠隔監 視システムプログラム /RTSP)で内部のVIN網カメラに 接続するためのポートフォワーディングをするのに使用され ます。



NAT機能を使用するには、NAT使用を選択してください。 設定ウィンドウの左下にある+アイコンを選択し、ユーザー が規則を構成することができます。

規則 - "CAM2_HT			
	CAM2_HTTP		-
動作	PORT_FORWARD		•
			•
	eth0 : WAN (NETWORK CLIENT)	eth1:1:VIN (ビデオ・イン)	
		169.254.123.172	÷ 🗉
	11001 🚆 🖽		80 👙 🖬
		決定	トャンセル

- ・タイトル:規則の名前を決めることができます。
- タイプ:規則に使用するMACアドレスおよびIPアドレスまたはネットワークポートを設定します。
- ・動作:規則の動作を設定します。
- PORT\_FORWARD:外部TCP/UDPポートと内部 ポートを結合して接続を許可します。
- プロトコル:規則に使用するネットワークプロトコルを 設定します。
- インターフェース: イーサネットのインターフェース装置 を指定します。
- ・ IP:規則の種類がIPv4またはIPv4(範囲)で選択され た場合、使用される送信側のIPアドレスを入力します。
- ・ポート:規則の種類がポートまたはポート(範囲)に選択した場合に使用される受信(NVR)側のネットワークのポート番号を入力します。

VINからWAN方向のインターフェース設定は行うこと ができません。詳しい説明は付録を参考にしてください。

## 装置の設定

設定メニューの使い方は<u>第3章 ー 設定 ー メニューの使</u> い方を参照ください。

# アラーム出力

アラーム出力を設定するためのイベントリストです。

装置 アラーム出力 へ 設定	アラーム出力 デバイスから出力されらアラームアウト領号出力方式とスケジュールを設定することができます。 J1回約75時の必須用33	
スケジュール 外部機器接続 遠隔制御 その他	10月1日1日1日1日1日1日 1月11日 - 11日 11日 - 11日 - 11日 - 11日 11日 - 11日 - 11日 11日 - 11日 - 11日 11日 - 11日 11日 - 11日 - 11日 11日 - 11日	
快像解析装置 ▼		
	時間 2、 スケジュール アラームアウ 1 前作 スワメールの設定	"
	決定 キャンセル	

## アラーム出力:設定



 ソース:アラーム入力イベントを使用する装置を 設定することができます。

ソース		
	なし	
チャンネル		
サブ チャンネル		
		キャンセル

- **チャンネル**:設定したソースのチャンネルを設定します。
- **サブチャンネル**:設定したソースのサブチャンネルを 設定します。
- タイトル:アラーム入力イベントのタイトルを設 定することができます。
- リレー反転:ソースで設定した装置のアラーム出 カタイプを反転させることができます。

アラーム出力:スケジュール



スケジュールリストの左下にある+を選択し、スケジ ュールを追加することができます。

スケジュールは**曜日**別に選択することができます。 **×**アイコンを選択してスケジュールを削除することが できます。

- ・出力時間:5秒から15分まで設定することができ、 アラーム出力はここで設定された時間の間に作動し ます。
- タイトル:アラーム出力の件名を設定することができます。
- 範囲:スケジュールする時間帯を変更することができます。
- モード:イベント、オン、オフを選択することができます。

イベント イベントに連動しアラーム出力が発生します。

オンアラーム出力が常にオンになります。

オフ アラーム出力が常にオフになります。

- チャンネル:アラーム出力に使用するポートおよびビープ出力を設定することができます。
- ポート:外部器機接続タブから追加したリモートコントロール接続装置のポートを表示します。 遠隔 制御製品の中からお好みの製品を選択して使用する ことができます。

#### 外部機器接続

装置			
アラーム出力		接続 (ボート)	
設定			
2792-1			
外部機器接続			
漆陽制御			
その他			
映像解析装置			
	+		
	Concernence of the second s		
	初期価	適用 決定 キャンセル	

接続ポートリストの左下にある+を選択して接続装置 を追加することができます。

接続 (ポート) 1	
装置	なし
ポート	なし
	決定キャンセル

- 装置:NVRで対応する接続装置を選択することができます。
- ポート:選択したデバイスで対応するポートを選択 することができます。ポートに応じてポートの速 度、データ、停止、パリティ値あるいはLANポート を設定できます。



#### 遠隔制御

装置			<i></i>				
アラーム出力			#-F				
設定							
スケジュール							
外部機器接続							
遠隔制御	1						
その他							
映像解析装置							
		初期値		適用	決定	キャンセル	
# その他

装置のメニューで"その他"を選択してください。



- UPSまたは電波時計を設定することができます。各装置のポートを選択するとRS232、RS485を選択することができます。この場合、PTZカメラ、またはテキストインなどの装置が同じポートを使用しているとポートが重複するので警告が表示されます。
- ポートをRS232、RS485に選択し、右側の設定…を選 択し、ボーレート、データ長、ストップビット、パリティーを設 定することができます。

電波時計と本NVRが正常に接続されていると30分単位 に電波時計の時刻に本NVRの時刻が同期されます。電 波時計との接続及び設定方法は電波時計の説明書を 参照してください。

# 映像解析装置

カメラに登録された映像を分析してJSS遠隔監視システ ムプログラムでリアルタイムに分析結果を確認することが できます。

装置 アラーム出力 ▼ 外部機器接続	<b>映像解析装置</b> オブンに算道すれた除意を解析してクライアントでリアルライム分析の結果を確認することができます。 初期設立値の必須事項
遠隔制御 その他	段階 1. 登録 高級新行ディイスの根素と登録
获保解析设置 ▲ 登録  設定	
スケジュール	
メンテナンス	(時間 2)、(約定 単単単件 F 5 3 / 5 4 5 時頃し、スクジュール 4 単正します。
	ali H 決定 キャンセル

画像解析装置は、H.264/H.265を使用するカメラの画 像のみ解析することができます。

# 映像解析装置\_登録

遠隔地からNVRに画像解析装置を登録することができま す。

装置	番号				型番	
75-480 -		VA BOX1		169,254,83,205	PF-BW1504	×
,, xm),		VA BOX2		169,254,83,205	PF-BW1504	
外部機器接続		VA BOX3	00:03:22:61:BC:55	169,254,83,205	PF-BW1504	×
38.889124		VA BOX4	00:03:22:61:BC:55	169,254,83,205	PF-BW1504	×
AB MUDY P2		VA BOX5	00:03:22:65:70:FE	169,254,163,244	PF-BW1604	×
その他		VA BOX6	00:03:22:65:70:FE	169,254,163,244	PF-BW1604	×
		VA BOX7	00:03:22:65:70:FE	169,254,163,244	PF-BW1604	×
映像解析装置 🔺		VA BOX8	00:03:22:65:70:FE	169,254,163,244	PF-BW1604	×
84						
11.00						
設定						
2792-10						
メンテナンス						
					2 + 1	v
			決定	キャンセル		

- タイトル:映像解析装置のタイトルを編集することができます。
- MACアドレス:NVRに登録されている映像解析装置のMACアドレスが表示されます。
- アドレス:NVRに登録されている映像解析装置のIP アドレスが表示されます。
- ・型番:映像解析装置のモデル名が表示されます。
- スキャン:スキャンを選択し、NVRに接続されているデバイスを検索して登録することができます。

# デバイススキャン

映像解析装置登録ースキャンでデバイスを検索することが できます。

快像解析	i装置 - デパイススキ				
	74147			N	
	t—f 📃				スキャン
■番号	MAC7ドレス		型番	登録済みデバイスのMACアドレス	状態
		映像解析装	置を追加 き	キャンセル	

- 番号:検索された映像解析装置の番号を選択した
   後、映像解析装置を追加をクリックすると、映像解 析装置を登録することができます。
- MACアドレス:登録済み映像解析装置のMACアドレスが表示されます。
- アドレス:検索された映像解析装置のIPアドレスが 表示されます。
- ・型番:映像解析装置のモデル名が表示されます。

- ・登録済みデバイスのMACアドレス:画像解析装置 が登録されているNVRのMACアドレスが表示され ます。
- 状態:NVRに登録されている映像解析装置は登録
   に、登録されていない映像解析装置は未登録に表示
   されます。

# 映像解析装置\_設定

映像解析装置の全般的な設定を行うことができます。

装置		番号		型番		映像解析の種類	設定	
アラーム出力			VA BOX1	PF-BW1504	1, CAM1			リセット
			VA BOX2	PF-BW1504				
外部機器接続			VA BOX3	PF-BW1504				
清理会社			VA BOX4	PF-BW1504				
ADIMUSTER			VA BOX5	PF-BW1604				
その他			VA BOX6	PF-BW1604				
			VA BOX7	PF-BW1604				
映像明析被直	<b>^</b>	8	VA BOX8	PF-BW1604				
登録								
設定								
スケジュール								
メンテナンス								

- タイトル:映像解析装置のタイトルが表示されます。
- ・型番:映像解析装置のモデル名が表示されます。

カメラのモデルによっては画像解析機能に対応できないことがあります。

- カメラ:画像を解析するカメラを選択します。画像 解析装置1チャネルあたり1台のカメラを設定する ことができます。
- 設定:映像解析の種類によって設定項目の表示が異なります。設定項目は、各映像解析の種類の設定項目を確認してください。
- リセット:ポートまたは映像解析装置をリセット します。
  - PoE リセット: Video In/PoE端子に接続する場合、PoE Switchポートを制御することができます。PoE リセットボタンを選択すると、映像解析装置を再起動することができます。
  - ソフトリセット:映像解析装置を再起動することができます。

・ 映像解析の結果は、JSS遠隔監視システムプロ グラムを通じてのみ確認することができます。

#### ・映像解析の種類

- **PF-BW1504**: ピープルカウント、ヒートマップ、ソーシャルディスタンス、マスク検出、行列

検出のうちひとつを選択することができます。

- **PF-BW1604**:物体検出、侵入検出、滞留検 出、ラインクロス検出、顔検出のうちひとつを選 択することができます。

## <映像解析の種類>

## ピープルカウント

映像の設定エリア内で指定された境界線を通過する人数 を計算します。



エリアの設定画面からマウスの右クリックでピープルカウン トメニューを呼び出すことができます。

- メイン:取得した流動人数の数値を選択したチャンネルに送って合算することができます。メインに指定されたチャンネルは、定員超過イベントを使用することができます。
- 境界線:画像に仮想境界線を設定して流動人数を 計算することができます。

✓ 設定された境界線の位置によって人数の計算が正しくない場合があります。

- 保存:設定を保存して設定画面を閉じます。
- **キャンセル**:変更された内容を保存せずに設定 画面を閉じます。
- 設定:ピープルカウントの環境設定を行うことができます。この設定を行うには、映像解析の種類からピープルカウントを選択した後、設定を選択してください。



- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:映像で人として認識される基準値を設定することができます。
- ・カウント位置設定:境界線を超える時に設定した 基準でカウントします。

#### ヒートマップ

画像の設定エリア内の動きの頻度を解析することができま す。マウスの左ボタンをクリックしてエリアを描くことができま す。すでに描かれたエリアを修正する場合、頂点をドラッグ& ドロップするかマウスの左ボタンをクリックするとエリアを再 設定することができます。



エリア設定の際、線と線は交差することができ ません。

エリアの設定画面からマウスの右クリックでヒートマ ップメニューを呼び出すことができます。

- **元に戻す**:すでに描かれたエリアを一度キャンセルします。
- 保存:設定を保存して設定画面を閉じます。
- キャンセル:変更された内容を保存せずに設定画 面を閉じます。
- 設定:ヒートマップの環境設定を行うことができます。この設定を行うには、映像分析の種類からヒートマップを選択した後、設定を選択してください。

設定 1	
■ 動きのないオブジェクトを無視	
ヒートマップ	
マクールダウン 60分 → 録画周期 10分 → 顧界点 30 ★ %	
映像から人として認識する基準値を設定できます。	
	決定キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- クールダウン: クールダウン以前の時間まで録画したヒートマップ情報が画面に表示されます。
- 記録時間:ヒートマップデータが保存される録画 周期を設定します。
- ・臨界点:映像で人として認識される基準値を設定することができます。

#### ソーシャルディスタンス

映像の設定エリア内の検出された人の間の距離を推 定・分析して当該距離が設定された間隔より少ない場 合に違反イベントが発生します。すでに描かれたエリ アを修正する場合、頂点をドラッグ&ドロップするか マウスの左ボタンをクリックするとエリアを再設定す ることができます。



✓ エリア設定の際、線と線は交差することができ ません。

エリアの設定画面でマウスの右ボタンをクリックし ソーシャルディスタンスメニューを呼び出すことが できます。

- **元に戻す**:すでに描かれたエリアを一度キャンセルします。
- 保存:設定を保存して設定画面を閉じます。
- キャンセル:変更された内容を保存せずに設定画

面を閉じます。

・設定:ソーシャルディスタンスの環境設定を行うことができます。この設定を行うには、映像解析の種類からソーシャルディスタンスを選択した後、設定を選択してください。



- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:映像で人として認識される基準値を設定することができます。

#### マスク検出

選択したカメラで顔を検出し、顔のマスク着用ルール 設定によってイベントが発生します。すでに描かれた エリアを修正する場合、頂点をドラッグ&ドロップす るかマウスの左ボタンをクリックするとエリアを再設 定することができます。



/ エリア設定の際、線と線は交差することができ ません。

エリアの設定画面でマウスの右ボタンをクリックしマ スク検出メニューを呼び出すことができます。

- **元に戻す**:すでに描かれたエリアを一度キャンセルします。
- 保存:設定を保存して設定画面を閉じます。
- キャンセル:変更された内容を保存せずに設定画 面を閉じます。
- 設定:マスク検出の環境設定を行うことができます。この設定を行うには、映像解析の種類からマス

ク検出を選択した後、設定を選択してください。

設定 1	
■ 勤きのないオブジェクトを無視	
マスク検出	
臨界点 50 🐳 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	決定キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:画像で人として認識される基準値を設定することができます。

#### 行列検出

映像の設定エリア内の待機列を検出して人数によって 混雑度を把握します。

マウスの左ボタンをクリックしてエリアを描くことが できます。すでに描かれたエリアを修正する場合、頂 点をドラッグ&ドロップするかマウスの左ボタンをク リックするとエリアを再設定することができます。



エリア設定の際、線と線は交差することができ ません。

エリア設定画面からマウスの右クリックで行列検出メニ ューを呼び出すことができます。

- 解除:当該エリアを削除します。
- 元に戻す:すでに描かれたエリアを一度キャンセルします。
- タイトル編集:当該領域に名前を設定します。
- 保存:設定を保存して設定画面を閉じます。
- キャンセル:変更された内容を保存せずに設定画 面を閉じます。
- 設定:行列検出の環境設定を行うことができます。
   この設定を行うには、映像解析の種類から行列検出

## を選択した後、設定を選択してください。

設定 1	
■ 動きのないオブジェクトを無視	
行列検出	
臨界点 30 🐥 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	決定キャンセル

- ・ **動きの無いオブジェクトを無視**:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:映像で人として認識される基準値を設定することができます。

#### 物体検出

映像の設定エリア内で物体(人、車、バイク)を検 出します。

すでに描かれたエリアを修正する場合、頂点をドラッ グ&ドロップするかマウスの左ボタンをクリックする とエリアを再設定することができます。



エリアの設定画面でマウスの右ボタンをクリックし物 体検出メニューを呼び出すことができます。

設定:物体検出の環境設定を行うことができます。
 この設定を行うには、映像解析の種類から物体検出
 を選択した後、設定を選択してください。

設定 2	
■ 動きのないオブジェクトを無視	
物体検出	
幽界点 30 🐇 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	決定 キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:画像でオブジェクトとして認識される基準 値を設定することができます。

## 侵入検出

侵入検出方向オプション(内側、外側、内側/外側) 通りに定義されたエリア内へ入ってきたり、外へ出る 物体(人、車、バイク)を検出します。 すでに描か れたエリアを修正する場合、頂点をドラッグ&ドロッ プするかマウスの左ボタンをクリックするとエリアを 再設定することができます。

映像解析装置 1.	- 映像解析の種類	
	1. Zano 1 (A) ( 410	
侵入検出		エリアの設定
	決定	キャンセル

エリアの設定画面でマウスの右ボタンをクリックし侵 入検出メニューを呼び出すことができます。

設定:侵入検出の環境設定を行うことができます。
 この設定を行うには、映像解析の種類から侵入検出
 を選択した後、設定を選択してください。

設定 2	
■動きのないオブジェクトを無視	
侵入検出	
臨界点 30 🚆 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	決定 キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:画像でオブジェクトとして認識される基準 値を設定することができます。

### 滞留検出

映像の設定エリア内で設定時間を超えて留まる対象 (人、車、バイク)を検出します。すでに描かれたエ リアを修正する場合、頂点をドラッグ&ドロップする かマウスの左ボタンをクリックするとエリアを再設定 することができます。



エリアの設定画面でマウスの右ボタンをクリックし滞 留検出メニューを呼び出すことができます。

設定:滞留検出の環境設定を行うことができます。
 この設定を行うには、映像解析の種類から滞留検出
 を選択した後、設定を選択してください。

設定 2	
■ 動きのないオブジェクトを無視	
滞留校出	
臨界点 ——— 30 🚆 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	決定キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・ -臨界点:画像でオブジェクトとして認識される基準値を設定することができます。

### ラインクロス検出

設定ラインの方向オプション(内側、外側、内側/外 側)通りに通り過ぎる対象(人、車、バイク)を検出 します。マウスの左ボタンをクリックするとラインを 再設定することができます。



ライン設定画面でマウスの右ボタンをクリックしライ ンクロス検出メニューを呼び出すことができます。

設定:ラインクロス検出の環境設定を行うことができます。この設定を行うには、映像解析の種類からラインクロス検出を選択した後、設定を選択してください。

設定 2	
■ 動きのないオブジェクトを無視	
ラインクロス検出	
臨界点 30 💺 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:画像でオブジェクトとして認識される基準 値を設定することができます。

### 顏検出

映像の設定エリア内で人の顔を検出します。 すでに描かれたエリアを修正する場合、頂点をドラッ グ&ドロップするかマウスの左ボタンをクリックする とエリアを再設定することができます。



エリアの設定画面でマウスの右ボタンをクリックし顔 検出メニューを呼び出すことができます。

設定:顔検出の環境設定を行うことができます。この設定を行うには、映像解析の種類から顔検出を選択した後、設定を選択してください。

設定 2	
■ 動きのないオブジェクトを無視	
顏検出	
臨界点 ————— 50 🖌 %	
画像内の物体として認識する基準値を設定できます。	
	決定キャンセル

- ・動きの無いオブジェクトを無視:背景が動いても 影響を受けずに物体を認識することができます。
- ・臨界点:画像で顔として認識される基準値を設定することができます。

# 映像解析装置\_スケジュール

映像解析装置のスケジュール設定ができます。設定ウィン ドウ左下の+ボタンを押すと、新しいスケジュールが追加さ れます。曜日を選択し、録画スケジュールを設定する曜日、 または全てを選択することができます。範囲を選択し、時間 の範囲を選択することができます。

欽問		番号	曜日	範囲	映像解析装置	
アラーム出力					映像解析装置:1~16	_ ×
外部機器接続						
遠隔制御						
その他						
C	_					
映像解析装置	^					
89						
設定						
スケジュール						
メンテナンス						



スケジュール削除の際、リアルタイム画像解析も ともに中断されます。

# 映像解析装置\_メンテナンス

各映像解析装置のファームウェアアップグレードを 選択すると、USBメモリあるいはNetFSから選択する ことができます。NetFSを使用しない場合には、USB メモリだけを選択することができます。USBメモ リを選択した後USB検索ウィンドウが表示された ら、USBに接続されている保存デバイスから該当す るアップデートパッケージファイルを選択してくだ さい。

各々の映像解析装置のアップグレードパッケージファ イルを選択して適用ボタンを押すと、アップグレード できます。

<b>被直</b>	番号	製品			
75-4出力 -		PF-BW1504			
		PF-BW1504			
外部機器接続		PF-BW1504			
10.000 84/50		PF-BW1504			
28 M 6199		PF-BW1604			
その他		PF-BW1604			
		PF-BW1604			
映像解析装置 🔺		PF-BW1604			
89					
設定					
x,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
メンテナンス					
			30.00 決	定 キャンセル	



 アップグレードした後には、画像解析装置が 再起動され自動的に再接続されます。

# ディスプレー設定

設定メニューの使い方は第3章 - 設定 - メニューの使 い方を参照ください。

# 装置

解像度の設定を行うことができます。

ディスプレー	解像度		
装置			
スクリーン		■手動構成	
イベントモニタリング	牌包	036 3840 x 2160	
白動切替			
OSD			
	初期值	20月 決定 キャンセル	

- ・ 手動構成:モニタの解像度情報に関わらず、ユーザー が解像度を手動で設定することができます。
- ・解像度: 3840×2160、1920×1200、
   1920×1080、1680×1050、1600×1200から設定
   することができます。

- モニタによって対応できる解像度が制限されることがあります。
  - 1920×1080または3840×2160の解像度 を使用することをお勧めします。
  - VGAモニタをメインモニタとして使用する 場合は、1920×1080以下の解像度を使用す ることをお勧めします。
  - HDMI deep control機能はサポートしてい ません。

# スクリーン

リアルタイム監視モードの動作設定を行うことができます。



- BRP (Boost Remote Performance) モード 使用: BRPモードが設定されると、リアルタイム監視モー ドでは全カメラのライブ映像が表示されなくなり、ネットワ ークバンド幅制限が100Mbpsに向上します。
- 優先:カメラのライブストリームの優先度、解像度または フレームレートを選択します。
- ・ 空のグループを省略(監視): 監視画面でカメラ登録されていない空グループの表示を省略します。
- ・ **画面フォーマットを含める**:設定…選択ボタンを押し、 監視/検索で表示する画面フォーマットを選択します。

# イベントモニタリング

リイベントモニタリング動作時の表示設定を行うことができます。

	イベントモニタリング			
装置				
スクリーン		■ イベントモニタリング		
イベントモニタリング				
白動切替		■イベント警告		
OSD				
	初明価	这用 決定	キャンセル	

イベントモニタリング:イベントモニタリングが設定されると、イベント発生時にイベントモニタリング設定されたカメラ画面を表示します。
 イベントモニタリングに関しては第2章-設置-リアルタイ

イベントモニタリングに関しては第2章-設直-リアルタイム監視-イベントモニタリング機能を参照ください。

イベント警告:イベント警告が設定されると、イベント発生時のイベントモニタリングが連動されているカメラ画面の上段に赤い線が表示されます。

# 自動切替

モニタ画面の表示切替設定を行うことができます。

ディスプレー 装置 スクリーン イベントモニタリング	自動切替	モード カメラ切替間隔	フル切替 5 秒			
自動切替						
OSD						
	初期值		A H	決定	キャンセル	

- モード:フル切替または切替を選択することができます。
- カメラ切替時間:3秒~2分まで設定できます。自動切 替については第2章-設置-リアルタイム監視-リアルタイ ム監視メニュー-⑥自動切替を参照ください。

# OSD

OSD(On Screen Display)情報を画面に表示するように 設定することができます。



状態について

- ・日付、時刻:日付と時刻を表示します。
- ・遠隔制御:(リモコン操作の許可状態を表示します。)
- ネットワーク:装置がイーサネットでネットワークに接続 されている場合、表示します。
- 残容量:上書きモードが実行されているかを表示します。 また、上書きモードが実行されていない場合に使用でき る残容量を表示します。
- ・ユーザー名:現在のユーザーのログイン状態を表示します。
- ・バックグラウンドパネル:画面下段にバックグラウンド パネルを表示します。

### カメラについて

- ・番号:カメラ番号がカメラ画面左上に表示します。
- タイトル:カメラタイトルをカメラ画面の左上に表示します。
- 録画:録画やスケジュールに関するアイコンを表示します。
- ・オーディオ:該当するチャンネルのオーディオを出力しているときは、<</>
  、()) アイコンを表示します。
- PTZ: カメラがPTZカメラの場合、P アイコンを表示 します。
- PTZ拡大:カメラがPTZカメラに設定されていれば、 拡大モードにおける拡大の倍率を表示します(×2、×3 など)
- テキストイン: テキストインデバイスから入力される文 字列が表示されます。表示期間を選択し、テキストイン文 字列が画面に表示される表示期間を設定することがで きます。テキストイン文字列は単一画面のときだけに表 示します。

- ・解像度:再生モード画面に録画解像度を表示します。
- コーデック:再生モード画面にコーデック情報を表示 します。
- ・拡大:拡大された状態を表示します。
- ・フリーズ&自動切替:フリーズ&自動切替アイコンを表示します。
- ・画面グループ:現在の画面グループを表示します。

# 通知設定

スケジュール

**スケジュール**リストの左下にある+アイコンを選択 し、通知スケジュールを追加することができます。

通知							
スケジュール	番号	曜日	範囲		通知		×
コールバック			0:00 - 24:00 :		, 🚣 1-5, 🔁, FIP, 🖾		×
x- <i>w</i>							
Push							
FTP通知							
	+				サマリーEmail間隔	しない	
	初期値			決定	キャンセル		

- ・曜日:曜日別に選択することができます。
- 範囲:イベント通知時間帯を変更することができます。
- 通知:イベントを感知したときに実行される通知を 選択することができます。メール、LAN1~5、
   Push、FTP、サマリなどを設定することができ ます。
  - ・コールバック機能を使用するためには、遠隔プログラム でNVRが登録されている必要があります。
  - ・設定されたスケジュールの右側のアイコンを押すと、
     設定されたスケジュールを削除することができます。
- サマリーEmail間隔:決められた時間ごとに、イベントの内容を要約したメールを遠隔地に伝送します。
- 1) デバイス情報のサマリーEmail例

## デバイス情報:

- 時刻:2024-12-30 15:20:40
- MACアドレス: 00:03:22:7F:5B:03
- IPアドレス: 10.0.121.194

#### 2) カメライベントのサマリーEmail例

#### サマリー情報: ・ イベント - カメラ

番号	モーショ ン	トリップ ゾーン	タンバー リング	映像信号 なし	报圈失敗	オーディ オ検出	顏検出	PIR	自動追跡	滞留検出	ラインク ロス検出	物体検出	侵入検出
1	-		-		-	-		-	-	-	-		-
2	1				-	-				-	-		
3			-		-			-	-				
4		-	-		-			-	-	-			

コールバック

遠隔地へのコールバック機能を設定することができ ます。



コールバックを受信するサーバのIPアドレスを設定 し、NVRが遠隔接続に失敗したとき、**リトライ**する 回数を1回から10回まで選択することができます。 コールバックイベントをリトライするためのポリシ ーを設定します。設定ウィンドウの右下にある設定... ボタンを選択してコールバックリトライポリシーを 設定することができます。

コールバック - 設定 短時間リトライポリシー	
リトライ 時間	5 3 4 秒
長時間リトライポリシー	
	■使用
最大キューサイズ	500 🏺
	24 (States)

- 短時間リトライポリシー:コールバックイベントを リトライするための短時間ポリシーを設定します。
  - **リトライ**:コールバックイベントをリトライする回数
  - 時間:コールバックイベントのリトライ待機の秒単位 の時間
- 長時間リトライポリシー:コールバックイベントを リトライするための長時間ポリシーを設定します。
  - 使用:長時間リトライポリシー機能を設定することが できます。
  - リトライ:コールバックイベントをリトライする回数
  - 時間:コールバックイベントのリトライ待機の分単位 の時間
  - 確認間隔:障害復旧を確認する分単位の時間

- ▲信障害が頻繁に発生する無線(モバイル)/衛 星通信環境ではなく一般の有線ネットワーク 通信環境では、特別な理由がない限り長時間 リトライポリシー(LTRP)を使用する必要はあ りません。
- ・最大キューサイズ:コールバックイベントを処理 できる最大サイズを設定します。

詳細コールバックリトライポリシーの動作は、以下の図を参照してください。







メール

遠隔地へのメール機能を設定することができます。

通知					
スケジュール			受信人	添付ファイル	
コールバック			Default Group	なし	
x-1v					
Push					
FTP通知					
		+ 1	ループ _ + メール _	SMTPI設定	
				添付ファイル 股票	٤.
	初期価		<b>北京</b>	ポッンヤル	
	100 (40) 888		A10 174	+ + > 6/2	

+グループ:メール受信者グループを追加し、電子メールに添付するイメージファイルの形式について設定することができます。

新しいグループ			
グループ	mail grou	p_1	-
添付ファイル	なし		
			* 4 1 4 1
			++> 210

グループを選択すると、キーボード入力ウィンドウが表示さ れ、グループ名を指定することができます。添付ファイルから CBFを選択するとビデオクリップ形式の、MP4を選択する とMP4形式のイベント映像が当該グループへのメール送 信の際に添付されます。

- ・メール通知機能は、ベストエフォート(Besteffort)サービスであり、保証(Guarantee)サービスではないため、外部(3rd-party)ソリューションおよびシステムと同期する時にご注意ください。
  - ・メール通知機能は、SMTPプロトコルの特性上 リアルタイムを保証しません。

+**グループ**:メールアカウントを追加することができます。

受信人 1			
グループ	Default Group		
<i>2</i> *			
石則			
アドレス		_ @	_ *
			キャンセル

表示名を選択して受信者の表示名をした後、アドレス項目 に受信者のメールアドレスおよびメールサーバを設定しま す。 ▼を選択すると登録されたメールサーバリストから希望 するメールサーバを選択することができます。

✓ 受信人のメールアドレスは必ず@を含む、正しい電子メー ルのアドレスを入力しなければなりません。 設定されたメールアカウントの右側の添付ファイルアイコン を選択すると、そのアカウントにメールを送信するときにイベ ント映像が添付されます。

設定されたメールアカウントの右側のXアイコンを押すと、 設定されたアカウントを削除することができます。

## SMTPを設定する

メールアカウント設定ウィンドウの右上にSMTP設定を選択し、SMTPサーバを設定することができます。

- 1 SMTPサーバのタイプを選択してください。
- 2 SMTPサーバのIPアドレスまたはドメインネーム、SMTPサ ーバのポート番号、発信人を設定してください。

SMTP設定			
タイプ		手動	•
SMTPサーバー	10.0.0.15		
¥-F	25 🚔 📟		
SSL/TLS使用	なし		-
認証	〈なし〉		
発信人			<u>-</u> テ᠌ᠵ ト
初期値		決定	キャンセル

SMTPサーバのポート番号の初期値は25です。テス トを選択すると、現在設定されたアドレスにメールが送 信されテストすることができます。サーバが対応している 接続方式に応じてSSL/TLSまたはSTARTTLSを選 択して使用することができます。



ネットワーク – WAN設定でDNSサーバを設定した場合、SMTPサーバ項目にSMTPサーバのIPアドレスの代わりにドメイン名を入力することができます。

・発信人には必ず@を含む、正しい電子メールのアドレス を入力しなければなりません。

SMTPサーバにユーザー認証が必要な場合使用を選択 し、ユーザー認証を使用するかどうかを選択したあと、ユー ザー名とパスワードを設定します。

認証		
	■使用	
	決定	キャンセル

3 決定を押して設定を終了してください。

本製品には、Open SSL Toolkitに使用される目的で OpenSSL Projectで開発した内容が含まれています (http://www.openssl.org/)。

# 添付ファイル設定



- ・エンコーディング(ファイル名):添付ファイル名に 対するエンコーディングをBASE64またはPLAIN-TEXTに設定できます。
- 優先:メールおよびFTP添付ファイルに対するスト リーム映像をメインストリームまたはサブストリー ムに設定できます。
- MP4 クリップ:メール送信時、イベント映像が 添付され、MP4クリップの録画時間を設定できま す。

カメラが発生させるイベントに関する映像だけが 添付されます。

# Push

遠隔地へのプッシュ機能を設定することができます。

通知		
スケジュール		Push
コールバック	Purb#_r/_	nurh dvrnamer net
x-1	ταμηγ τ π'−- ト	8201 🕽 🔲 初前師 (1024 ~ 65535)
Push		
FTP通知	無視時間	30 10
	初期值	決定 キャンセル

プッシュ機能の使用するにはPushを選択してください。 プッシュ機能を設定すると、イベント発生時にモバイルで関 連メッセージ受信ができます。



NVRで発生したイベントをモバイル(Android, iOS)で受信することができます。NVRがモバイル に登録され、設定されている必要があります。

# FTP通知



FTP機能を設定すると、イベント発生時にFTPサイトにイベントが感知されたイメージまたはビデオクリップをアップロードすることができます。画面の左下にある+を選択し、FTPサイトを追加することができます。

- FTP:スクリーンキーボードを利用してFTPサイト情報を 入力することができます。
- ・アップロードファイル:FTPサイトにアップロードするフ ァイルフォーマットを選択することができます。

FTPサイトは最大5つまで登録することができます。

FTP通知 1	
サイト	SITE 1
アップロードファイル	✓ CBF >
サイト情報	
アドレス	10,0,110,292
リモートパス	
ユーザー	
	the state it.

- ・サイト:登録されているFTPサイトのリストが表示されま す。リストからFTPサイトを選択します。NetFSサイトの使 用設定がすべて、またはバックアップ以外の設定にな っている場合、そのFTPサイトを選択することはできませ ん。ネットワークーNetFS設定画面で使用設定を変更し たり、他のFTPサイトを登録したりすることができます。
- アップロードファイル: CBFまたはMP4を選択することができます。CBFを選択する場合、イベントが感知されたビデオクリップをFTPサイトにアップロードします。MP4を選択する場合、イベントが感知された映像ファイルをFTPサイトにアップロードします。

- 7.
- ・FTP通知機能を正しく作動させるためには、ネットワ ークーNetFSで使用設定、イベントー動作でFTP通知 設定を行う必要があります。
  - ネットワークーNetFS設定画面でFTPサイトを削除すると、通知ーFTP設定画面でも該当するFTPサイトが削除されます。
  - イベントアップロード機能は、ベストエフォート(Besteffort)サービスであり、保証(Guarantee)サービスではないため、外部(3rd-party)ソリューションおよびシステムと同期する時にご注意ください。
  - ・イベントアップロード機能は、機能設計特性上リアルタ イムを保証しません。
  - 短い時間にたくさんのイベントが発生した場合、ビデ オクリップがFTPサイトにアップロードされないことがあ ります。
  - システムイベントには対応しません。
  - アップロードが数回失敗すると、そのビデオクリップは 削除されます。
  - ・NVR起動時にアップロードされなかったビデオクリップ はすべて削除されます。

# カメラ設定

設定メニューの使い方は第3章 - 設定 - メニューの使 い方を参照ください。

 $\checkmark$ 

NVRにカメラを登録して使用する場合、カメラ登録時にカ メラ設定の大部分はNVR規定値に変更されます。登録 するカメラは初期化してあると安心です。カメラ登録後の カメラ設定変更はNVRから行い、PCなどからカメラに直 接接続して設定変更を行わないでください。設定を変更し た場合、誤動作することがあります。

# 登録(遠隔設定時だけ表示されるメニューです)

リストからカメラ番号を押すと、マウスのホイールを利用し てカメラの位置を移動することができます。カメラの位置を 移動するとき、下のカメラとの入れ替えは自動的に行われ ます。

カメフ	番号				35 3E		
92		CAM1	00:03:22:35:FF:2A	169,254,35,85	NC-C620-IP		
10100-0010-01							
IN STREET AL						11M _	
ストリームI							
x F Y — 4 II							
*-* * *							
メンテナンス							
			<b>湖川 決</b>	定 ++>	tμ	744	~

- タイトル:カメラのタイトルを編集することができます。
- ・MACアドレス:NVRに登録されているカメラのMAC アドレスが表示されます。
- ・アドレス:NVRに登録されているカメラのIPアドレス が表示されます。
- ・ 型番:カメラのモデル名が表示されます。
- ビットレート: チャンネルに割り当てされたビットレートを 変更することができます。
- スキャン:スキャンを選択し、NVRに接続されているデバイスを検索して登録することができます。

本機能は遠隔プログラムを利用してNVRに接続する場合のみに対応します。

## スキャン

スキャンボタンを押すと、カメラを検索することができます。

	プロトコル JSS 2 モード 自動スキャ	>(LAN)	_	_		マスキャン
				フィルタ 全て		×
■番号			型番			
	3×3600					

- プロトコル:検索したいカメラのプロトコルを選択してく ださい。
  - 1台のカメラについて、JSSあるいはJSS2プロトコル
  - ✓ でカメラ登録できるNVRは1台だけです。すでに別の NVRにJSSあるいはJSS2プロトコルで登録済みのカ メラは、重複してJSSあるいはJSS2プロトコルでカメラ 登録することができません。
    - ・ 選択したプロトコルによって、対応できるスキャンモー ドが異なることがあります。
      - NVRに対応するプロトコルでも、カメラのモデルによってはデバイス登録ができなかったり、機能が使えなかったりする場合もあります。対応するカメラのモデルに関する詳しい内容は、代理店までお問い合わせください。
- ・モード:検査モードを選択してください。
  - ・ 自動スキャン(LAN): ローカルネットにあるカメラを 検索します。自動スキャン(LAN)モードで検索できない カメラはIPアドレスで検索してみてください。
  - IPアドレス:カメラのIPアドレスを入力して検索します。2台以上のカメラを登録する場合、IPアドレスを範囲で入力すると、一度に検索することもできます。IPアドレス設定時のポート設定を選択すると、遠隔監視に使用するポート番号を設定することができます。カメラのネットワーク接続を設定するとき、DHCPを使用しないことをお勧めします。DHCPを使用する場合、外部ネットワーク環境の変化によって、デバイスが正しく接続されないことがあります。

 自動スキャン(LAN)モードで検索できないカメラはIPアド
 レスモードで検索してみてください。

フィルタ: 登録したいカメラのMACアドレス/アドレス/型番/名前/状態のキーワードを入力して検索することができます。



ポートを設定するとき、NVRで指定したポートとカメラで使 ✔ 用されるポートが異なる場合、検索されないことがありま す。このような場合、カメラのIPアドレスを変更しないと、デ バイスを登録することができません。

- ・番号:検索されたカメラの番号を選択した後、カメラを 追加をクリックすると、カメラを登録することができます。
- MACアドレス: 検索されたカメラのMACアドレスが 表示されます。
- アドレス:検索されたカメラのIPアドレスが表示されま す。
- **型番**:検索されたカメラの**型番**が表示されます。
- プロトコル:検索されたカメラのプロトコルが表示されま す。
- 名前:検索されたカメラの名前が表示されます。
- ・状態:NVRに登録されているカメラは登録に、登録され ていないカメラは未登録に表示されます。

## ログイン

パスワードが設定されているか、または他社製のカメラの場 合、装置を登録するためには、登録権限のあるユーザーで ログインしなければなりません。

1 ログインしたいデバイスをリストから選択した後、**カメラ** を追加を選択するとログインウィンドウが表示されます。



- 2 ユーザーを選択した後、パスワードを入力し、決定ボ タンを押してください。
  - ・全て適用を選択すると、デバイススキャンリストに表示 されるすべてのデバイスに同じ認証情報を適用します。
  - ・リストから複数のデバイスを選択し、カメラを追加を選 択すると、そのデバイスに対する認証ウィンドウが順番 に表示されます。次を選択すると、選択したデバイスの 認証をキャンセルし、次のデバイスの認証ウィンドウを 表示します。

### カメラのパスワード設定

カメラのパスワード変更及び検索機能に対応するJSSプ ロトコルカメラの場合、最初にカメラを登録するときにカメ

ラのパスワードを設定する必要があります。電子メールの 情報は、今後カメラパスワード変更や検索のために使用さ れます。

1 ログインしたいデバイスをリストから選択した後、**カメラ** を追加を選択するとパスワードの設定ウィンドウが表示 されます。

パスワードの設定						
; >r ?r	パスワードが設定されていません。 パスワードを設定してください。					
	対象チャンネル:1					
ユーザー						
パスワード		×				
確認		×				
電子メール	_ @	_ 📩 🗆 未使用				
?	-	決定キャンセル				

パスワード設定及び変更機能に対応するカメラのうち、パ スワードを設定していないカメラのみ当該画面が表示され ます。

- **2 パスワード.電子メール**情報を入力し、決定ボタンを押 してください。
  - ・電子メールのアドレスを認証していないと、当 該情報を正しく入力しなかったり、または任意 の情報が入力されている場合は、パスワードを 探せない場合があります。
    - 認証のためにはUCN設定が必要です。
    - ・全て適用を選択すると、装置のスキャンリスト に表示されるすべてのデバイスのうち、パスワ ードを設定する必要があるカメラに同じパスワ ード、電子メールの情報を適用します。
    - ・リストから複数のデバイスを選択し、カメラ を追加を選択すると、そのデバイスに対する認 証ウィンドウが順番に表示されます。次を選択 すると、選択したデバイスの認証をキャンセル し、次のデバイスの認証ウィンドウを表示しま す。

# 一般

カメラを使用するか否かを選択したり、タイトルを編集したり することができます。



- ・ タイトル: カメラのタイトルを編集することができます。
- ・使用: 普通、隠し1、隠し2に設定することができます。 隠し1または隠し2で設定する場合、隠しカメラを見る権限のないユーザーは、そのカメラの映像を監視・再生できません。隠し1の場合は映像は表示されないが、様々なOSDは表示されます。隠し2の場合はカメラが未接続なように映像だけではなくOSDも表示されません。

# 高機能設定

カメラのセキュリティレベルを設定したり、カメラの全般的な 設定を行ったりすることができます。



- ビデオ:カメラの映像センサー設定、ホワイトバランス、 露出などの設定ができます。カメラによって設定項目が 異なる場合があります。
- プライバシーマスキング:プライバシーマスキングの 動作有無やエリア設定が可能です。
- PTZ:機能を搭載したカメラの揚合、PTZモード を使用できるように設定します。
- VAエンジン:カメラの映像分析機能を使用すると きの物体検出、顔検出のための詳細な設定をするこ とができます。VAエンジン設定は物体検出、侵入

検出、滞留検出、ラインクロス検出、顔検出イベン トに影響を与えます。以下の機能の設定は実際のカ メラの種類によって異なる場合があります。

- 最大,最小:検出する対象の最大サイズと最小サイズの制限を設定できます。
- マウントの種類:カメラが映像を撮影する環境を 設定することができます。
- 感度:物体検出感度を設定することができます。
- 物体検出エンジン/顔検出エンジン昼間(夜間) しきい値:物術検出、顔検出エンジンの昼間と夜 間しきい値を設定できます。
- **動きの無いオブジェクトを無視**:この機能を使用 すると、屋内空間内の特定の固定物体を感知できま す。ただし、この設定は動きが最小限の環境に推奨さ れ、徘徊イベントを使用する場合は推奨されません。
- SSL: カメラのセキュリティレベルを使用しない、標準、 良い、とても良いのいずれ一つに変更することができます。標準、高、最高に設定された場合、SSL(Secure Sockets Layer)認証を利用したセキュリティ機能が適 用されます。
  - カメラのセキュリティレベルがとても良いに設定されたカメラが多いほど、ビデオ/オーディオなど、受信データの復号化によって、レコーダ負荷が多く発生して指定された全体録画性能が低下して設定通りに動作しない場合があります。この場合、多数カメラのセキュリティレベルを下げたり、レコーディングのビットレートを低めてレコーダ負荷を必ず改善する必要があります。
- 入力:ビデオエンコーダに接続されたカメラの入力 方法と解像度を設定します。
  - タイプ:カメラの入力方法を選択します。
  - **モード**:カメラの解像度を選択します。

#### イメージセンサー設定



- ・製品、ファームウェアバージョン:カメラ名、モデル名 およびソフトウェアバージョンを表示します。
- ビデオスタイル: TV色またはPC色を選択することが できます。
- 逆光補正: 逆光補正機能のON/OFFを設定します。逆
   光補正を使用する場合、逆光のときでも被写体をより明るく映します。
- 自動調整:自動を選択すると、システムがカメラの設置 された場所の照明を感知し、適切な値を自動で設定しま す。手動を選択すると、ユーザーが手動で値を調節する ことができます。
- シャープネス:映像の鮮明度を設定します。映像の輪 郭を調節し、鮮明度を補正することができます。値が大き いほど映像が鮮明になりますが、大きすぎる場合には映 像にノイズが発生することがあります。
- ノイズフィルター: ノイズフィルターの強度を設定します。照度が低い場所で映像のノイズを減らすことができます。値が大きいほどノイズが減りますが、大きすぎる場合には映像が全般的にぼやけることがあります。
- 3DNR(3Dノイズの除去): 3DNRを使用するか否か を設定します。3DNRを使用する場合、低照度の環境で も背景のノイズを減らすことができます。3Dノイズフィル ターを適用すると映像がぼやける現象はなくなりますが、 画面を引きずる現象(残像)が発生することがあります。
- フォーカス再調整:昼夜間が切り替わるとカメラのフォ ーカスを再調整します。
  - オン/オフ:フォーカス再調整をオン/オフします。
  - 昼夜モードへ変更:カメラが昼間または夜間と映像 が切り替わる場合、カメラのフォーカスを再調整しま す。
  - IRへ変更:カメラがIRを感知してIR環境の場合、フォーカスを再調整します。
- ホワイトLEDモード: PIRセンサにより動きを検出した とき、自動/On/OffにてホワイトLEDを点灯するか否かを 設定します。
- ・回転:回転機能を使用するか否かを設定した後、方向 を選択します。回転機能を使用する場合、映像を時計回 り、あるいは反時計回りに90度回転させます。ただし、垂 直解像度が320より小さい場合、本機能には対応しませ ん。本機能を使用すると、廊下や通路など細長い空間を 監視するとき、より効果的に監視することができます。
- ・ 曇り除去:本機能を使用するかどうかを設定します。本 機能を使用すると霧のかかった映像を補正して表示して くれます。
- IR Strength: IR LEDの明るさを調節します。項目を

選択すればIR LEDセンサが照度を感知し、明るさを自動 的に調節します。項目を選択しなければ明るさを手動で 0~100%まで設定することができ、値が大きいほど明る くなります。

- スマートIR:被写体が近づいてきた時に、赤外線の 光量を調節して白とびを抑え、より鮮明にします。
   本機能をサポートしていないカメラの場合は、その 機能は表示されません。
- ・高級なAEモード:普通または番号識別の中から設定 モードを設定します。番号識別モードでは照度が低い場 所で逆光によって映像の特定の部分が明るすぎてそれ 以外の部分が暗すぎる場合、その特定の部分の逆光を 遮断しそれ以外の部分の映像をより明るくて鮮明に見る ことができます。例えば、暗い駐車場の入口や夜間のガ ソリンスタンドの入口で車のヘッドライトに強く照らされた とき、ヘッドライトの光だけを遮断して車のナンバープレー トを識別することができます。番号識別モードを選択する と映像センサの一部の設定値が番号識別モードで適切 な値が自動的に適用され、ユーザーが任意で変更するこ とはできません。
- ・ ミラーリング:水平または垂直項目を選択し、映像を左 右または上下に反転させます。
  - カメラ設定を行ったあと適用を選択すると、左画面で設定 が適用されたカメラの映像を確認することができます。適 用または決定を選択すると、ダイアログボックスで設定が 成功しているか確認することができます。

# ホワイトバランスの設定



- プリセット:予め設定しておいたホワイトバランス値を 環境に合わせて選択します。
  - 自動:ホワイトバランスを自動調節します。システムが カメラの設置された場所の照明を感知し、適切なホワ イトバランスに自動設定します。
  - **白熱灯~蛍光灯(ダーク)**: カメラが設置された場所 の照明を選択すると、環境に合ったホワイトバランスが

設定されます。

• 手動設定:ホワイトバランスを手動で調節できま す。RedおよびBlue利得が調節でき、値が大きいほどそ の色が強調されます。



カメラ設定を行ったあと適用を選択すると、左画面で設定 が適用されたカメラの映像を確認することができます。適 用または決定を選択すると、ダイアログボックスで設定が 成功しているか確認することができます。

## 露出設定



- ターゲット利得:露出補正のためのターゲット利得を 設定します。選択したターゲット利得を基準として自動的 に露出が補正されます。値が大きいほど全般的に映像 が明るくなります。
- ローカル露出:逆光などにより生じる人物や被写体の 黒つぶれをデジタル処理して明瞭にします。映像に暗過 ぎる部分と明る過ぎる部分が同時にある場合、明るい領 域を保ちながら暗い領域の明るさを上げ、全体の明暗コ ントラストを平均的にする機能です。
- アンチフリッカー:カメラが設置された場所の照明 が蛍光灯のように交流電源(AC)を使用する場合、照 明の周波数と同じ周波数を設定します。周波数の差に よる画面のちらつき現象を減らすことができます(東日 本:50Hz、西日本:60Hz)。
- スローシャッター:スローシャッターモードのスピードを設定します。スピードを選択すると、照度が低い場合は電子シャッターのスピードがそのスピードに落ちて、照度が低い時でも明るい映像が得られますが、動きのある被写体はブレ易くなります。カメラモデルによって動作が異なることがあります。詳細な動作方法は、カメラの取扱説明書をお読みください。
- ・フォーカスモード:フォーカス移動を自動/手動/半

自動に変更することができます。この機能はモデルによ って対応しない場合があります。

- WDR: WDR(Wide Dynamic Range、広域補正)を 使用するか否かを設定します。WDRを使用する場合、映 像に暗すぎるところや明るすぎるところが同時に存在す る場合、両エリアとも確認することができます。
- ・ IRIS:レンズのアイリスタイプを選択します。
  - DC-IRIS
  - オフ:手動絞りレンズが装着されている場合、選択します。
  - DC IRIS (自動): DCタイプ自動アイリスレンズが 装着されている場合、選択します。
  - P-IRIS
  - P-IRIS (自動):システムが、カメラが設置された場所の照度を感知して絞りの開放の程度を自動で設定します。
  - P-IRIS(固定): スライドバーを使ってユーザーが絞りの開放の程度を指定します。カメラが設置された場所の照度に適切な値を設定します。
- Irisコントロールレベル:レンズ絞りの快方度合いを 設定します。レベルが大きいほど明るく見え、レベルが小 さいほど暗く見えます。
- ・ 露光制御:露光制御を設定します。アンチフリッカー およびスローシャッターがすべてオフに設定されてい る場合のみに対応します。
  - **自動**:システムがカメラの設置されている場所の照度 を感知し、適切な速度を自動的に設定します。
  - 手動:スライドバーを利用してユーザーがスピードを指定します。カメラが設置されている場所の照度に適切な最低速度および最高速度を設定します。(1/30秒~1/8000秒)
  - カメラ設定を行ったあと適用を選択すると、左画面で設定 が適用されたカメラの映像を確認することができます。適 用または決定を選択すると、ダイアログボックスで設定が 成功しているか確認することができます。

# Day & Night



- ・白黒モード:白黒モードでは映像を白黒にして、
   照度の低い場所でも映像をきれいに映すことができます。
  - オン/オフ: 白黒モードをオン/オフします。
  - **自動**:カメラの設置環境によって、システムが自動的 に白黒モードを設定または解除します。
  - **スケジュール**: 白黒モードのスケジュールを設定しま す。昼間に設定された日付や時間の間に白黒モード が解除され、それ以外には白黒モードが設定されます。

スケジュール機能に対応していないカメラの 場合、その機能は表示されません。

- IRモード: IRモードを使用する場合、カメラが赤 外線を制御します。照度が高い場所では赤外線を 遮断し、照度が低い場所では赤外線遮断を解除し てどのような照度環境でも映像を鮮明に録画する ことができます。
  - デイモード/ナイトモード:昼間または夜間モードに 設定します。
  - **自動**:カメラの設置環境によって、システムが自動的 にIRモードを使用するか否かを設定します。
  - スケジュール: IRモード使用スケジュールを設定します。デイモードに設定された日付・時刻にはIRモードが 解除され、それ以外ではIRモードが作動します。

スケジュール機能に対応していないカメラの 場合、その機能は表示されません。

- ・モード切替:昼間/夜間モードの切り替え方式を設定します。一般モードでは照度センサに照射される光量を通して昼間、または夜間モードに切り替えます。高級モードでは、照度センサに照射される光量とカメラ映像を分析して、昼間、または夜間モードに切り替えます。
- ・ 感度調整:感度レベルによって、デイモードまた

はナイトモードの変更時点が調節されます。レベ ル値が高ければ高い照度で、低ければ低い照度で デイモード/ナイトモードが切り替わります。

## その他

カメラ 2 - ビデオ その他	製品:PF-CW1043 ファームウェアバージョン:1.0.3
イメージブレ 時間 とーターモ	ни ят
	キャンヤル

- イメージブレ保証: イメージブレ保証モードを設定します。風などの外部的な要因によってカメラに振動が発生する場合、映像のぶれを緩和してくれます。
- Video Out:アナログカメラの映像出力タイプを NTSCまたはPALに選択することができます。
- ヒーターモード:ヒーターを使用するかどうかを設定します。オンの場合、カメラの温度がヒーター作動温度より低ければヒーターが作動します。オフの場合、温度に関係なくヒーターは作動しません。

## プライバシーマスキング設定



名前を選択すると、設定されたプライバシーマスキングエリア の名前を変更することができます。設定されたプライバシーマ スキングエリアは、▼アイコンを押して個別に削除するか全 体を削除します。プライバシーマスキング設定を選択する と、エリア設定画面が表示されます。マウスでドラッグしてプ ライバシーマスキングエリアの大きさを自由に設定することが できます。なお、最大16のエリアを追加することができます。

編集	►
削除	Þ
保存	
キャンセル	

- 編集:設定されたプライバシーマスキングエリアの名前 を変更します。
- ・保存:設定を保存し、エリア設定画面を閉じます。
- ・ キャンセル:変更した内容を保存せず、エリア設定画 面を閉じます。

### PTZ設定



- **PTZ製品**:設置されたPTZカメラの種類を選択しま す。
- ID:各PTZカメラのID番号を指定します。
- ボーレート/データ長/ストップビット/パリティー: 値を設定することができます。

 $\checkmark$ 

・設定に関する詳しい内容は、PTZカメラの装置製造社の取扱説明書をお読みください。

カメラが対応するPTZ種類によって表示される設定ウィンドウが異なります。



プリセット、スキャン、パターン、ツアーの各項目で表示され る数字は、設定された機能の個数です。  プリセット:下のボタンを利用して、プリセットの位置を 設定します。



- 方向ボタン(▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ):カメラをパンまたはチルトしてカメラの方向を調整します。
- 拡大(① 〇):映像を拡大または縮小します。
- 速度:カメラのパンチルトの速度を設定します。
- セット:プリセット番号を選択したあと、プリセットの名前 を入力します。現在の位置がそのプリセットの番号およ び名前として保存されます。
- 移動:リストからプリセットを選択してボタンをクリックする と、カメラが選択したプリセットの位置に移動します。
- 編集:プリセット名を変更します。
- ・ **削除**: プリセットを削除します。
- 2 スキャン:スキャン機能を設定し、予め指定した2つの 地点をカメラ移動させることができます。スキャン機能を 有効にするためには、プリセットは2つ以上設定されてい る必要があります。

スキャン‐設定				
	番号	名前		中止
	1	scan1	1	2
		scan2		
		scan3		
	1 /	1		
		te s		
		決定	キャンセ	2.16

・ セット:スキャン機能を設定します。



- 名前:スキャン名を入力します。
- スタート/中止:スキャンを開始/終了するプリセット の位置を選択してください。
- 出力時間(秒): カメラがスキャンをスタートして終了 する位置までの時間を設定します。
- 速度/ディレクション:スキャンの速度および方向を 設定します。
- テスト:スキャン番号を選択してボタンをクリックすると、 スキャン機能をテストします。
- 編集:スキャン設定を変更します。
- 削除:スキャンを削除します。
- ⑧ パターン:パターンの機能を設定すると、予め指定されて経路でカメラを移動させることができます。

パターン‐設定			
	番号	名前	
	1	pattern 1	
	2	pattern2	
		pattern3	
	1/1	÷	
			テスト
		編集	削除
			- Paren
★ ▲ 速度 8 -			
			キャンセル

- 設定スタート:パターン番号を選択したあと、パターンの名前を入力し、決定ボタンを押すとカメラの動きが保存されます。方向、拡大、フォーカスボタンを利用し、カメラを動かしたあと、録画停止ボタンをクリックすると保存されます。最大2分間の動きを保存することができます。
  - 方向ボタン( ► ▲ ► ► ► ► ):カメラをパ ンまたはチルトしてカメラの方向を調整します。
  - 拡大(⊕ ○):映像を拡大または縮小します。
  - フォーカス()):近くにまたは遠くにある映像に カメラのフォーカスを合わせます。
  - 速度:カメラのパンチルトの速度を設定します。
- テスト:パターンを選択してボタンをクリックすると、パターン機能をテストします。
- ・編集:パターン設定を変更します。

- **削除**:パターンを削除します。
- ④ 巡回:ツアー機能を設定し、カメラが複数の機能をすでに指定しておいた順番に遂行するようにできます。

巡回 · 設定		
	番号	名前
	1	tour1
		tour2
	8	
	1/1	
		セット デスト 編集 削除
		決定キャンセル

・ セット: ツアー機能を設定します。

<b>TTD</b> 4							
番亏 1							
名前			-				
	番号		ファンクション	出力時間 (秒	)	速度	
		なし			1 ‡	16	
	8.						
		/ 8 🌲				• •	
						++	ンセル

- 名前:ツアー名を入力します。
- 番号:実行する機能の順番を表示します。
- 出力時間(秒):その機能が維持する時間を設定しま す。
- 速度:プリセット動作の速度を設定します。
- ・テスト: ツアーを選択してボタンをクリックすると、ツアー 機能をテストします。
- 編集:ツアー設定を変更します。
- ・ **削除**: ツアーを削除します。
- プリセット、スキャン、パターン、ツアー設定を行ったあと適 用を選択すると、左画面で設定が適用されたカメラの映 像を確認することができます。適用または決定を選択する と、ダイアログボックスで設定が成功しているかどうか、確 認することができます。
- **9 PTZリセット**:カメラのパンチルト、または拡大設定を 動作以前の状態に戻します。
- ホーム位置:カメラのホームポジションを設定します。
   初期値:工場出荷時に設定された初期位置をホー

ム位置に設定します。

- ・ ユーザー定義:ユーザーが変更した位置をホーム 位置に設定します。設定を選択し、ホーム位置を変更 することができます。
- ⑦ オートラン:設定された時間の間にカメラが制御され ないときに実行する機能を設定します。
- ③ オートパン:カメラのパンの方向を設定します。遠隔プログラムでオートパンを実行するとき、設定された方向にパン機能が作動します。
- オートフリップ:カメラが90度以上チルトするとき、物体が反対に見えることを防止するため自動的に映像またはカメラを反転させます。
  - ・ デジタル:映像を左右または上下に反転させます。
  - ・ メカニカル: カメラを自動でパンまたはチルトします。
  - ・オフ:自動反転機能を解除します。

10 チルト - 範囲:カメラのチルト範囲を設定します。

- **リストア**:カメラの最後の位置および機能を復帰する か否かを設定します。復帰機能を使用する場合、カメラ の再起動時にその直前の位置に移動したり、最後に遂 行していた機能を遂行したりします。
- ② 周期的な移動:設定したスケジュール期間の動作周期ごとにPTZカメラを動作します。

ストリームI



カメラの監視/録画映像の解像度、画質、フレーム数を設 定することができます。

- カメラチャンネル:カメラごとにストリームを設定する ことができます。
- ビットレート状態:各ストリームビットレート値中に一番高い値が現れます。設定ボタンを押して各チャンネルの設定割り当てを変更することができます。詳しい内容

は第2章 - 設置 - カメラ登録を参照ください。

- ビデオプロファイル:現在設定されている監視映像の品質を確認し、遠隔ビデオプロファイルの設定を変更することができます。
- 録画ビデオプロファイル: 4つの録画品質から選択して設定することができます。
- ・ビデオプロファイル:ストリーム1、ストリーム2、 ストリーム、カスタム(録画ビデオプロファイルのみ で選択可能)の中の1つを選択することができます。
  - コーデック: H.264、H.265に対応します。
  - **解像度**:カメラが対応する解像度の中から一つを変 更できます。解像度は設定されたビデオプロファイルを 考慮して、自動的に最大設定値が制限されます。
  - **画質**:最高画質、高画質、標準画質、低画質、手動 の中から一つを選択することができます。画質はそれぞ れ設定することができます。
  - VBR/CBR: CBR、VBRの中から一つを選択する ことができます。CBRに設定されると伝送されるデー タの量が固定されます。一方、VBRに設定されると伝 送されるデータ量が映像の動きによって可変的に変 動します。
  - ips:速度は1~30まで設定することができます。
     最大ipsは設定されたビデオプロファイルを考慮し、自動で最大設定値が制限されます。
- ・二重録画使用:スケジュールで設定したビデオプロファイルの設定値(メインストリーム)で録画すると同時にプロファイル4の設定値(サブストリーム)で共に録画するように設定します。

・NVRで録画再生するときには、下記のように表示します。

- 9分割未満の場合には、スケジュールで設定したビデオプロファイル(メインストリーム)を表示し、9分割以上の場合には、プロファイル4(サブストリーム)を表示します。
- 1+7、1+12などの分割画面では、9分割の画面サイズより大きいチャンネルの場合には、スケジュールで設定したビデオプロファイル(メインストリーム)を優先して表示し、それ以外はプロファイル4(サブストリーム)を優先して表示します。
- ・本機能は、二重録画機能に対応するカメラのみで 使用することができます。

# ストリーム ||

カメフ	番号	自動リカバリープロファイル。		
40				30 ips
				30 ips
高機能設定				
		プロファイル1		
XF9-21	5			16:9/30 ips
ストリームⅡ	6			
	7	プロファイル1		
オーディオ		プロファイル1 .		
12712		プロファイル1 .		

カメラの自動リカバリプロフィール、インテリジェントコーデッ ク、VATを設定することができます。

- 自動リカバリプロフィール:自動リカバリで使うビデオ プロファイルを選択します。
- インテリジェントコーデック:知能型コーデックを使用 してビットレートを下げます。

1	

本機能をサポートしていないカメラの場合は、その機能は表示されません。

- インテリジェントコーデック設定時、映像分析機能の 開始が最長10秒まで遅くなることがあります。
- VAT設定: VAT項目を選択すると、映像の転送および 録画時にVAT(Video Adaptive Transmission)機能 を使用できます。



 カメラのVAT (Video Adaptive Transmission)機 能が有効になっている場合連動した画像解析装置 が正常に動作しない場合があります。

- ・映像解析の精度を高めるためには、連動するカメラのVAT機能を使用していないことをお勧めします。
- 本機能をサポートしていないカメラの場合は、その機能は表示されません。

\*\*モーション連動バンド幅制御(VAT)機能は画面上の動 きが一定期間ないとfps(伝送フレーム数/秒)を下げてネ ットワークの負荷を減らしストレージ容量を節約する機能で す。ユーザーは"モーション無視インターバル"を調整してモ ーション連動バンド幅制御(VAT)機能の周期を変更する ことができます。モーション連動バンド幅制御(VAT)機能 が作動している間にモーションが感知されると以前のfpsに すぐ復旧されます。

カメラ 1 - VAT	
■ VAT	
感度	
モーション無視インターバル 🚥 🔤	10 秒
フレームレート ストリーム1	5 ips 👻
ストリーム 2	5 ips 🗸
ストリーム 3	5 ips 🔹 👻
カスタム	5 ips 👻
	決定キャンセル
	決定キャンセル

- ・感度:昼間と夜間のそれぞれに対してモーション感知に 対する感度を設定します。値が大きいほどモーションをより敏感に感知します。
- ・モーション無視インターバル:モーション無視インタ ーバルを設定します。モーション無視インターバルの間モ ーションが感知されない場合、モーション無視インターバ ル以降モーションが感知されるまで、下記で設定するフレ ームレートで映像を配信および録画します。
- ・モード:対応しているカメラでは、カメラの解像度モード 16:9/4:3を選択できます(設定変更するとストリームで 設定可能な解像度が変更・リセットされます)。

オーディオ

カメラの録音関連機能を一括して設定することができます。



カメラ 1 - オーディオ	
オーディオコーデック	G,711 u-Law
■ オーディオイン	
	ラインイン 🗸
■ オーディオアウト	
	8 <sup>*</sup>
	決定キャンセル

オーディオコーデック
 オーディオコーデックを選択します。
 (G.711 u-Law、G.711 a-Law、G.726、
 ADPCM16KHz または OPUS16KHz)

 ・ サポートされるオーディオコーデックの種類は、カメラのモ
 ・
 デルによって異なる場合があります。
 ・

- ・ 連動オーディオイン (Associated Audio In): 選択したオーディオチャンネルをカメラに連動させます。
   本設定はビデオエンコーダーの場合にのみ対応します。
- オーディオイン:オーディオ入力ソース(マイクまたはラインイン)を選択してボリュームを調節します。ノイズフィルター機能とは、環境雑音を低減させながら、音声を強化する機能です。ノイズフィルターをつくと音声が多少歪曲されかねないし、歌声が大きな場所で使用すると性能が低下しかねないので、使用しないことを推奨します。
- オーディオアウト:ボリュームを調節します。

▲ カメラはオーディオ出力アンプを実装していないため、ユ ーザーはアンプとスピーカを用意する必要があります。

# メンテナンス

各ネットワークカメラのファームウェアアップグレードを 選択すると、USB検索ウィンドウが表示されます。 USBに接続されているフラッシュメモリまたはHDDからアッ プグレードパッケージファイルを選択してください。 各々のカメラのアップグレードパッケージファイルを選択して 適用ボタンを押すと、カメラをアップグレードできます。



- アップグレードを失敗すると失敗メッセージが表示されます。失敗メッセージは第6章 一付録 エラーコードの種類を参照ください。
  - アップグレードが終了したら、ネットワークカメラは再起 動され自動的に接続されます。

第4章-検索

# タイムラプス検索

リアルタイム監視モードで検索モードアイコン と選択し、タイムラプス検索、またはイベントログ検索モードを 選択して実行することができます。

1. CAMA-8-2 H265		2, J5-CW50415	V123			3, PF-CW41645 Ve	r1,4,0		4	. PF-CW2061	Ver1.5.5オ-	ーディオ対応	5サンブル機	
5, CAM5		6, JS-CW5040 (	T4536HRX)			7 CAM7 拡大 グループ編集 ライブメッセーシ	;							
9. CAM9		10, CAM10												• • •
	× 11:46:19 ◀	14, CAM14	or	05	50	15. CAM15 2023-06-30	-	40	1	6. CAM16	13	•		⊕ !
	1, PF-CW4164M Ver2.0.1 2, J5-CW50415 V123 3, CAM3 4, IF-CW5081 Ver1.5.5+-7+4		,05		,07 ► ► ►	.08	.09 <b>☆</b> → :	,10 x1/1 <b>4</b> ⊮ :1 前/次	(01=7 F	,12 	,13 ★ 🕄 📭	Ca		Ģ
	□ ● 録画テーブル				2023-06	-30 11:46:19							検索メ	- <u>-</u> -

- 1 マウスを検索メニューや録画テーブルのエリアに移動すると、メニューや録画テーブルが表示されます。
- 2 カメラ画面上でマウスを右クリックするとコンテキストメニューが表示されます。
- 3 各項目をマウスで選択して使うことができます。
- 4 検索メニュー、録画テーブル、コンテキストメニューの詳細は、次の項目で説明しています。



画面中央にコーデック(CODEC)デコーダーメモリが足りない場合「OUT OF CODEC MEMORY」OSDが表示されます。 解決方法は下記の通りです。

1.該当ビデオパネルを選択して単一画面に切り替えします。 2.または、画面のレイアウトをカメラが少ないチャンネルのレイア ウトに変更し、再生するチャンネルを選択してグループ編集機能でカメラの位置を変更します。 3.または監視モードに変更し た後、再度検索モードにします。

# 検索メニュー

 $\square$ 

Ħ

 $\square$ 

0

t

07

**£** 8

1

**i** 2

#### 1 レイアウト

画面のレイアウトを切り替えます。

#### 😢 ディスプレー

- ・OSD オン/オフ: OSD機能を有効化、または無効化します。
- ・比率維持:カメラから出力される映像の縦横比を維持するかどうかを選択します。

### 🚯 前画面グループ/次画面グループ

現在の画面グループから前画面グループ、または次画面グループに移動します。

## \rm 検索モード

タイムラプス検索/イベントログ検索を変更して検索します。

#### 🚯 監視モード

リアルタイム監視モードに切り替わります。

#### 6 移動

日付と時間で録画映像を検索することができます。移動する日付/時間を設定して移動を押すと、 検索にヒットした録画映像に移動します。右側の ★ (ブックマーク)ボタンを選択すると、保存され たブックマークの位置に移動することができます。

#### 🚺 カメラ

カメラチャンネルを選択し、そのチャンネルを単一画面に切り替えます。

#### 8 拡大

映像を拡大することができます。

#### 🥑 緊急録画

緊急録画機能を使用できます。(設定で、緊急録画使用を有効にしている場合)

#### 🕕 アラーム

アラームが動作している間、内部ブザーを含むNVRのアラーム出力をリセットします。

#### 🕧 データベース

- ・ 録画:本装置の保存デバイスに録画されたデータを検索することができます。
- ・ **外部**:他装置で使用していたディスクを接続すると、録画されているデータを検索することができます。



## 🚺 録画テーブル

現在の画面に表示されるチャンネルの録画情報を表します。





検索ウィンドウ上段に録画された日付/時間情報が表示さ れます。録画テーブルの灰色の縦の線は現在の再生位置 を表します。マウスで再生位置を自由に移動させることが できます。

- ・録画テーブルで後方に表示されるほど、最新のデータ です。
  - システム時間を過去の時間に変更して録画すると、
     同じ時間帯に1つ以上の映像が存在することがあります。重なる時間帯は黄色い線で区分された録画テーブルに表示されます。

タイムラプス検索ウィンドウの左下の

または

を選択
すると検索ウィンドウの大きさが変更され、全体チャンネル
または最小限のチャンネルだけが確認できます。最小の大
きさのタイムラプス検索ウィンドウでは、スクロールを利用し
て表示されていない他のチャンネルの情報まで確認できま
す。

 ⊕ (拡大表示)を選択するとより狭い時間範囲を表示する ことができ、⊖ (縮小表示)を選択するとより広い時間範 囲を一つの画面で見ることができます。

画面に表示される日付や時間より以前または以後の録画 データが存在する場合、日付/時間情報を表示するウィンド ウの両側にスクロールバーが表示されます。スクロールバー をマウスでクリックしてドラッグし、選択した録画データの情 報を確認することができます。 ○ (リロード)を選択するたびに、最新にアップデートされた 録画情報が確認できます。

	青色	タイムラプス録画						
	紫色 📩	イベント録画						
	黄色	プリイベント録画						
	赤色	緊急録画						
	緑色 💶	デバイス接続の一時中断による異常 な録画						

### 2 再生ボタン

映像を再生・探索することができます。

・ジョグシャトル

再生方法および速度を調節することができます。

ジョグシャトルの縦の表示線は、現在の再生方向や速 度を表します。縦の表示線が中央から右方向にあれば 映像を正方向に再生し、左側にあると逆方向に再生し ます。縦の表示線が中央から遠くなるほど再生速度が 速くなります。縦の表紙線をクリックし、ジョグシャトルをマ ウスでドラッグすることで映像の再生速度を調節するこ とができます。マウスボタンを離すと縦の表示線が中央 に戻り、映像再生が止まります。

・条件

アイコンを選択して低速再生と前/次のユニットを設定できます。

条件	
低速再生	前/次のユニット
●x1/1	●1前/次のユニット
●x1/2	●1 秒
●x1/3	●10 秒
●x1/4	●1分
●x1/6	●5分
●x1/8	●10分
	●15分
	●30分
	●1時間
	決定 キャンセル

・低速再生

再生速度を遅くして検索することができます。(×1/1、 ×1/2、×1/3、×1/4、×1/6、×1/8)の低速再生の速 度を設定し、再生ボタンを押すと設定した倍速で映像が 再生されます。

### ・前/次のユニット

再生画面の前/次のユニットの移動範囲を設定できま す。1フレームから1時間まで移動範囲を設定できます。





・現在位置追加を選択すると、現在の再生位置をブックマ ークに登録します。タイトルを選択して登録したブックマー クの名前を入力します。

✓ ブックマークは12件まで保存できます。

- ブックマーク設定ウィンドウで特定のブックマークを選択し、登録された再生位置に移動することができます。
- ブックマークリストを選択し、メアイコンを選択してそのブ ックマークを削除することができます。

# 4 カレンダー検索

カレンダー検索											
•											
日	月	火	水	木	金	±					
					10	11					
12	13	14	15	16	17	18					
19	20	21	22	23	24	25					
26	27	28	29	30							
			問じる								
			131 6 3								

特定の日付の映像をカレンダー検索で探すことができます。 録画された映像がある日付は水色で表示されます。日付を 選択すると、その日付のもっとも早い時間に録画された映 像が静止画の状態で表示されます。選択された日付は黒 い背景にオレンジ色で表示されます。

### 6 バックアップ

- ・ツータッチクリップコピー:任意の2つの位置を指定して両位置間のデータをコピーすることができます。バックアップ設定ウィンドウが表示されます。指定した2つの位置の範囲が開始と終了時刻に自動設定されます。
- バックアップ
   バックアップの設定ウィンドウが表示されます。開始と終了時刻をデータの最初や最後に決めることができます。



- チャンネル:カメラの映像を保存するチャンネルを選 択することができます。
- パスワード:保存したビデオクリップを再生するとき、 パスワードを使用するか否かを選択し使用する場合は パスワードを設定してください。
- メディア選択:保存するメディアを選択することができます。
- ファイル名:保存するファイルの名前を設定してください。最大63文字まで入力できます。

✓ ファイル名には、\、/、:、;、\*、?、!、"、<、>、はどの文字は使用できません。

- JSS-Playerを含む:当該録画映像でJSS-Player と共に、.exeファイルに保存して別途のJSS-Playerが なくても映像を再生することができます。
- テキストインデータを含む:録画映像にテキスト入力情報がある場合、テキスト入力情報を映像とともに保存します。
- VAメタデータ含む:録画映像にVAメタデータ情報がある場合、VAメタデータ情報を映像とともに保存します。

 サイト名使用:バックアップのファイル名にサイト情報 を追加します。

バックアップのファイル名に場所情報を追加する場合、 場所情報に使用された\、/、:、;、\*、?、!、\*、<、>、¦などの特 殊文字はに代替されます。

開始を押すと指定した保存範囲のデータ量が計算されて 表示されます。容量を確認し、続けるを選択するとバック アップが始まります。バックアップが始まると、キャンセル を押してバックアップを取り消すことができ、閉じるを押し て画面を消すことができます。閉じるを選択してもバックア ップは続けられ、コピーが完了するとこれを確認するウィン ドウが表示されます。

・ワンタッチバックアップモードでは保存されるドライ

- ブのメディア容量に合わせて保存範囲を自動的に設 定します。選択したメディアに空き容量が足りない場 合、空いている容量だけバックアップができます。
- NVRは実際のディスク容量と関係なく30GBと表示し、バックアップのためのファイルサイズは30GB以下に制限されます。
- ・2GBを超える映像区間をバックアップする場合、システ ムが2GB単位に分けて保存します。
- バックアップで作成したファイルは、WindowsのPC で、すぐに再生することができます。再生方法に対する 詳しい説明はJSS遠隔監視システムの取扱説明書を 参照ください。
- ・USBフラッシュメモリはFAT32フォーマットのみに対応 します。
- ・USB HDDはFAT32フォーマットのプライマリ・パーティションのみに対応します。
- USBバックアップの途中でUSBケーブルを取り外した り、USBメディアの電源を切ったりしないでください。USB バックアップ中にケーブルが抜けたりメディアの電源が切 れた場合、NVRシステムが誤作動を起こしたり、外付け USBメディアのファイルシステムが損傷し再びバックアッ プを試みたときバックアップができないというエラーメッセ ージが表示されることがあります。このエラーメッセージを 表示させないためには、NVRを再起動する必要がありま す。USBメディアのファイルシステムが損傷していた場合 は、NVRを再起動してバックアップを試みてもこのエラー メッセージは消えずに表示されます。この場合はメディアを もう一度フォーマットするか、復元プログラムを利用して損 傷したUSBメディアのファイルシステムを修正しなければ なりません。

### 6 テキストイン検索



特定トランザクションを選択すると、選択された日付と時 間に該当する映像が静止画の状態で表示されます。



1倍速の再生時には画面にテキストイン情報が重なって 表示されますが、他の速度で再生すると表示されません。

左下の**条件…**を選択すると、テキストイン検索で検索する 条件を決めることができます。

テキ		ン検索条件						
		開始	▼ 始め					
		終了	■終わり					
		チャンネル						
			汎用テキスト					
	番号			比較演算子				
	+				大小文字区分			
		-				auto eta		
取i	ふ 保	仔				決定	++	シセル

- 開始で始めを選択すると、保存されているデータの中で 最初の時刻に設定され、終了で終わりを選択すると保存 されているデータの中で最後の時刻に設定されます。始 めや終わりのチェックを解除すると検索する期間を直接 変更することができます。
- チャンネル:検索するテキストインチャンネルを選択することができます。
- テキストインデバイスを選択し、テキストインデバイスの タイプを選択することができます。
- ・ +ボタン:検索変数設定を追加することができます。
- ・大小文字区分:大小文字の使用設定ができます。
- ・ 読込:保存しておいた検索条件の設定値を読み込むこ とができます。
- 保存:現在の検索条件の設定値を保存することができます。

設定が終わり検索を押し、検索を実行したあと、テキストイ

ン検索設定ウィンドウに戻ります。

### 7 ライブメッセージ

リアルタイムで発生する大事なイベントおよびシステム情報をユーザーが認識しやすいようにメッセージ表示します。

# コンテキストメニュー

カメラ画面でマウスの右クリックでコンテキストメニューを実 行することができます。

- ・ 拡大:映像を拡大することができます。
- オーディオ:オーディオ再生をON/OFFできます。録音されたオーディオの再生は、全体画面で再生したときだけが可能です。
- テキストイン表示/非表示:録画映像にテキスト入力 情報がある場合、テキスト入力情報を映像と一緒に表示 したり、非表示したりすることができます。
- ・ グループ編集:グループ編集では、分割画面上でカメ ラの位置が変更できます。
- ライブメッセージ:リアルタイムのメッセージ情報を確認できます。

# イベントログ検索

メニューで検索モード>イベントログ検索を選択すると、 イベントログ検索ウィンドウが表示されます。

			開始: 単始め		: 終了: ■終わり	2017-10-30 12:20:24 :	検索
			日付	8310			
			2017-09-15	14:19:24	# モーション 1: CAM1		
1x-20	涙せません		2017-09-15	14:14:23	# モーション 1: CAM1		
			2017-09-15	14:12:33	★ モーション 1: CAM1		
			2017-09-15		★ モーション 1: CAM1		
			2017-09-15	14:10:36	★ モーション 1: CAM1		
			2017-09-15	12:54:01	# €->=> 1: CAM1		
			2017-09-15	12:44:38	オモーション 1: CAM1		
			2017-09-15	12:43:50	★ モーション 1: CAM1		
▼ 緊急設置	₩ 録画を確認		2017-09-15	12:42:42	★ モーション 1: CAM1		
※アラームインを確認	▼ディスクフル豊臣		2017-09-15	12:40:42	* モーション 1: CAM1		
XT/3275-	マディスク制度		2017-09-15	12:40:24	オモーション1: CAM1		
TH	N Table 6		2017-09-15	12:37:30	# €-2 = 2 1: CAM1		
- / 1 × / 3,M,A,A,I,			2017-09-15	12:33:58	★ モーション 1: CAM1		
M esalaquer	◎ 7 イスク構成変更		2017-09-15		# モーション 1: CAM1		
■ パネワード水認連続失敗			2017-09-15	12:32:29	オ モーション 1: CAM1		
71127129			2017-09-15	12:32:20	オ モーション 1: CAM1		
917	6.71		2017-09-15		★ モーション 1: CAM1		
79-4人刀	1-20	-1	2017-09-15		★ モーション 1: CAM1		
¥-2π2	1-16	_	2017-09-15	12:30:46	★ モーション 1: CAM1		
民間信号なし	1-16	_	2017-09-15	12:30:44	★ モーション 1: CAM1		
オーディオ模出		_	2017-09-15		★ モーション 1: CAM1		
トリップゾーン	1-16		2017-09-15	12:30:35	オモーション 1: CAM1		
オンパーリング	1-16		2017-09-15	12:28:34	メモーション 1: CAM1		
テキストイン	1-16		2017-09-15	12:28:32	オモーション 1: CAM1		
録画チャンネル							4 1
							- ' '

- 特定のイベントを選択すると、連動録画が行われるチャンネルの選択された日付と時間に該当する映像が静止 画の状態で表示されます。画面の真ん中の再生ボタンで映像を再生でき、画面上で連動カメラを変更すれば他のカメラを再生することができます。
- イベントログの検索ウィンドウの上にある始めや終わりの選択を解除し、検索する期間を直接変更することができます。



開始で始めを選択すると保存されたデータの中で、最初 の時刻に設定され、終了で終わりを選択すると保存され たデータの中で最後の時刻に設定されます。

- 開始または終了時間をユーザーが指定する場合には、時間重複検査を選択/解除することができます。
  - システム時間が変更されユーザーが指定した開始時間または終了時間が2つ以上ある場合、これらから1つを選ばなければなりません。選択した開始と終了時間帯に発生したイベントだけが検索されます。時間重複検査が選択されていなければ、全ての開始と終了時間帯に発生したイベントを検索します。
- ・緊急録画、録画エラー、アラーム入力エラー、ディス クフル警告、ディスクエラー、ディスク温度、ディスク S.M.A.R.T.、ファンエラー、ストレージオフ、ディス ク構成変更などのシステムイベントを検索するときイベント フィルターを選択して選定することができます。

#### 設置フィルター

- アラーム入力:アラーム入力イベントを検索するアラーム入力チャンネルを選択します。
- モーション:モーション感知を検索するカメラチャンネル を選択します。
- ・ 映像信号なし:映像信号なしイベントを検索するカメラチャンネルを選択します。
- オーディオ検出:オーディオ感知イベントを検索するカメ ラチャンネルを選択します。
- トリップゾーン:トリップゾーンイベントを検索するチャンネルを選択します。
- タンパーリング:タンパーリングイベントを検索するチャンネルを選択します。
- テキストイン:テキストインイベントを検索するチャンネル を選択します。
- 顔検出: 顔検出イベントを検索するチャンネルを選択します。
- ラインクロス検出: ラインクロス検出イベントを検索する チャンネルを選択します。
- 物体検出:物体検出イベントを検索するチャンネルを選 択します。
- ・ 侵入検出: 侵入検出イベントを検索するチャンネルを選 択します。
- ・ 滞留検出:滞留検出イベントを検索するチャンネルを選 択します。
- ・ 定員超過:定員超過イベントを検索するチャンネルを選 択します。
- ・ソーシャルディスタンス: ソーシャルディスタンスイベン

トを検索するチャンネルを選択します。

- マスク検出:マスク検出イベントを検索するチャンネルを 選択します。
- 行列混雑:行列混雑イベントを検索するチャンネルを選択します。
- **画像解析信号なし**:画像解析信号なしイベントを検索するチャンネルを選択します。
- 録画チャンネル:イベントを検索する録画チャンネルを 選択します。
- 録画失敗:録画失敗イベントを検索するチャンネルを選択します。
- ・ PIR: PIRイベントを検索するチャンネルを選択します。
- 自動追跡:自動追跡イベントを検索するチャンネルを選択します。



設定された録画チャンネルのうちで少なくとも1つの連動 録画が発生したイベントだけを検索します。どのカメラも選 択しなければ、連動録画カメラが1つもないイベントだけを 検索します。

# サムネイル検索

メニューで検索モード>サムネイル検索を選択する と、サムネイル検索ウィンドウが表示されます。



- ・ 画面左側の カレンダー を押すと、録画が行われたチャンネルの、検索したい日付の映像をカレンダーから 探すことができます。録画された映像がある日付は 水色で表示され、選択した日付はオレンジ色で表示 されます。
- カレンダーボタン右側の
   ボタンを押すと、日->
   時間->分->秒、または秒->分->時間->日の単位で精度が変更できます。
- ・ 選択した日付と時間に該当する映像が静止画の状態 で表示されます。画面中央にある再生ボタンで映像 が再生でき、画面下段ので、または、ボタンを押 して、10秒単位で映像を前後に移動することができ

ます。

- バックアップを押すとバックアップの設定ウィンドウが表示され、開始と終了時刻をデータの最初と最後に設定したり自由に調節したりすることができます。
- タイムラブスを押すと、タイムラプス検索モードに移動します。
- アイコンを押すと、現在の再生位置をブックマークに登録します。タイムラプス検索モードの画面右側のブックマーク設定ウィンドウで特定のブックマークを選択し、登録された再生位置に移動することができます。ブックマークリストで、アイコンを選択してそのブックマークを削除することができます。

# 重複した時間の映像検索

ユーザーがシステム時間を過去に戻して録画した場合、同 じ時間帯に1つ以上の録画映像が存在する時間重複現 象が発生する可能性があります。この場合、重複した時間 の録画映像は、セグメントを区分して検索する必要がありま す。

例えば1時から5時までの録画映像が存在する場合、シス テムユーザーがシステム時間を5時から3時に変更したあと 6時まで録画すると、3時から5時までの録画映像が2つ存 在することになります。このとき、3時から5時までの時間に は2つのセグメントが発生します。

1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	
セクメント1					
セグメント2					
		3:00	4:00	5:00	6:00

重複した時間の録画映像を検索するとき、特定の時刻また は時間範囲を選択することができます。もし時間が重複し た区間である3時から5時までの区間で日時指定検索など の検索メニューを利用し、ある特定の検索時間を指定する 場合、例えば4時の録画映像を検索したいなら重複した2 つのセグメントの中からどのセグメントの4時であるかを選択 しなければなりません。

	セグメント	0
	セグメント	1
	セグメント	2
	セグメント	3
~	セグメント	4
	セグメント	5

もし時間が重複した3時~5時の区間でイベントログ検索 を利用して検索時間範囲を指定する場合、例えば4時~5 時の間の録画映像を検索したいなら重複する2つの検索 開始と終了の時間の中から1つを選択しなければなりませ ん。選択可能な検索範囲は下記のとおりです。

- ・ セグメント1の4時~セグメント1の5時
- ・ セグメント1の4時~セグメント2の5時
- ・ セグメント2の4時~セグメント2の5時

1: 範囲 0 ~ 0	
2: 範囲 0 ~ 4	
3: 範囲 4 ~ 4	

# WEB Client 2

WEB Client 2はインターネット上で遠隔地の映像を 監視及び検索できるもので、ウェブブラウザ (Google ChromeあるいはMicrosoft Edge)を用いて簡単に接続 できます。WEB Client 2を実行するために必要なPC のシステム要求事項は、下記の通りです。

- OS : Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup>10 (Home, Pro), Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup>11
- CPU : Intel Pentium IV 2.4GHz以上 (Core 2 Duo E4600推奨)
- ・ RAM: 1GB以上(2GB推奨)
- VGA:128MB以上(1280x1024、24bpp以上)
- Microsoft Edge: 98.0.1108.43以上
- Chrome: GoogleChrome 22.0.1229.0以上 (59.xxx以上推奨)
- 1 ウェブブラウザを実行してからアドレス入力欄へ以下の 情報を入力してください。
  - "http://IPアドレス:ポート番号"(DVRシステムIPアドレス及びネットワーク WEB Client 2 設定から設定したWEB Client 2接続ポート番号 (デフォルト値:12088)入力)
  - ・ 或いは "http://UCNサーバアドレス/UCN名"
     (UCNサーバアドレス及びUCNサーバへ登録されたDVR名入力)
    - ✓
       ・接続するDVRのIPアドレス及びWEB Client 2の ポート番号はネットワーク管理者へお問い合わ せください。
- 初めてWEB Client 2を使用する場合、「インストールが必要です」の画面が表示されます。
  - 次の画面が表示されたら、ボタンをクリックして「installCWG\_Jss.exe」ファイルをダウンロードします。



 ダウンロードしたファイルのあるフォルダまで 移動してから、installCWG\_Jss.exeファイルを実 行します。

Setup - WEB Client 2 version 1.0.0	
Ready to Install Setup is now ready to begin installing WEB Client 2 on your computer.	
Click Install to continue with the installation.	
Instal	Cancel

3 WEB Client 2のログイン画面が出たら、 "WebWatch"(ウェブ監視)または "WebSearch"(ウェブ検索)を選択します。ID及 びパスワードを入力して[LOGIN]ボタンをクリック すると選択したモードに接続されます。



- Microsoft® Windows®では映像転送速度の低下に よりWEB Client 2のスクリーンの画面が表示 されなかったり、更新しなかったりする恐れが あります。本症状の場合は、ご使用のPCのオ ートー チューニング機能の解除をお勧めしま す。
  - ・管理者権限でコマンドプロンプト実行 ("スタート"メニュー→"すべてのプログラ ム→"コマンドプロンプト"→マウスの右ボ タンを利用し、"管理者として実行"選択)。
     "netsh int tcp set global autotuninglevel =disable"を入力してからENTERキーを押 してください。PCは再起動してから変更され た設定を適用します。
  - オート チューニング機能を再度復旧する ためには管理者権限でコマンドプロンプト を実行してから "netsh int tcp set global autotuninglevel=normal"を入力してください。PCは再起動してから変更された設定を適 用します。

# ウェブ監視モード

ウェブ監視は遠隔地の映像をリアルタイムで監視できる遠 隔地ウェブ監視のプログラムです。



0	マウスのポインタをWebWatchのロゴ部分に置くと WEB Client 2のバージョンを確認することができ ます。			
0	現在の日付時刻情報を表示します。(使用し ているPCの時刻)			
3	ログイン情報を表示します。			
4	<ul> <li>画面モードを選択します。画面モードを変更</li> <li>する場合、現在のスクリーンで選択したカメ</li> <li>ラが変更されるレイアウトの1番目のセルに</li> <li>位置します。</li> </ul>			
6	■を押すと現在見ている映像をPCに接続され ているプリンターで印刷します。監視したい カメラを選択します。			
6	図を押すと現在見ている映像を画像ファイルで保存します。			
<ul> <li>●を押すと描画モード、OSD表示および アウトの警告音を設定することができます。 ドを選択して映像を出力する速度を調節、 示リストから画面に表示されるOSD情報を ることができます。アラームアウト警告音を から選択できます。</li> </ul>				
8	■を押すと遠隔地のDVRイベント、カメラ、ストリー ム設定などの設定ができます。			
9	■を押すとウェブ検索モードに切り替えます。			
0	監視したいカメラを選択します。矢印ボタン を利用して以前のカメラグループまたは次の カメラグループに移動します。			

0	遠隔地のPTZカメラを制御します。		
Ø	監視映像の画質を調節します。		
®	<ul> <li>カメラの簡単設定を行うことができま 像モードをデイ/ナイト別にプリセッ ユーザー設定できます。</li> <li>プリセット: Natural (自然)、Vivid De Noise (ノイズ除去)の中から選択で</li> <li>カスタム:手動に各々の値を設定で Sharpness (シャープネス)、C</li> </ul>	ます。映 トまたは (鮮明)、 きます。 きます。 ontrast	
	(コントラスト)、Colors(色の) Brightness(明るさ)を設定できま	豊さ)、 す。	
1	遠隔地のアラーム出力装備を制御します。矢 印ボタンを利用して以前のアラームグループ または次のアラームグループに移動します。		
G	下段部のイベントステータスウィンドウは、遠隔 地で感知されたイベントリストを表示します。		
	<ul> <li>スクリーンからカメラを選択しマウスの右ボ タンをクリックするとポップアップメニュー が表示されます。</li> <li>角眼映像歪み補正:魚眼カメラの映像の歪み を補正します。</li> <li>カメラタイトル変更:カメラ名を変更するこ とができます。</li> <li>ウェブ監視モードで変更されたカメラ名は遠 隔地システムには影響を与えず、カメラ名を 入力しなければ遠隔地で設定したカメラ名が 画面上に表示されます。</li> </ul>		
C	<ul> <li>▲眼映像金ai補正 カメラタイトル変更 オーディオオン 画面レート マルチュトリーム</li> <li>オーディオオン(オーディオ有効化)</li> <li>オーディオオン(オーディオ有効化)</li> <li>地とのオーディオ送受信機能を提供 す。項目を選択すると、オーディオ ボタンが表示されます。</li> <li>マイクで遠隔地へオーディオ することができます。</li> <li>スピーカで遠隔地のオーディオ 生することができます。</li> <li>点隔地との双方向オーディオ 信が可能です。</li> </ul>	: しま 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
	× オーディオ送受信が無効化されます。		

	<ul> <li>接続した遠隔地がオーディオ送受信に対応 する場合、カメラスクリーンにФアイコンが 表示されます。</li> <li>画面レート(画面アスペクト比):画面上に表 示される映像のアスペクト比を変更するこ とができます。</li> <li>画面に合わせる:カメラスクリーンのエリ アに合わせて映像を出力します。</li> <li>映像レート(画面アスペクト比)に合わせ る:オリジナル映像の縦横比でカメラス クリーンのエリアに合わせて映像を出力</li> </ul>		マウスの に置すること 現在の日 ログイン 画の現在一 合、レイア「 ■を押す れている
	します。 - 半分の大きさ(×0.5)~4倍の大きさ(×4) :オリジナル映像の大きさを基準にメニュー	•	
	<ul> <li>で指定した大きさでカメラスクリーンに映像を出力します。例えば実際の大きさ(×1)を選択すると、オリジナル映像の実際の大きさで出力します。半分の大きさ(×0.5)~4倍の大きさ(×4)メニューはカメラスクリーンに選択した大きさで映像を出力できるだけのエリアが確保された場合のみに活性化します。</li> <li>マルチストリーム:ひとつ以上のストリームに対応します。</li> <li>ブロック現象改善:拡大映像で発生するブロックノイズを除去し、画面上に表示される映像の出力品質を高めることができます。</li> <li>マウスPTZ コントロール:カメラを動かすことができ、マウスのホイールで映像を縮小/拡大することもできます。</li> </ul>	0	■をしま 存し ・ UC ・ UC ・ UC ・ UC ・ UC ・ UC ・ UC ・ UC
	ウェブ検索モード	0	■を押す で保存し
ウェフ ウェフ マ	<ul> <li>フリーチは遠隔地の録画映像を検索することができる遠隔地 が検索プログラムです。</li> <li>ウェブ検索スクリーンからの遠隔地接続は30分以上 の操作がない場合、自動解除されます。</li> </ul>	8	■をわして のSD表 での の の の の ま ま た の と 問 に で の の の の の の の の の の の の の

. . . .

0	マウスのポインタをWebSearchのロゴ部分 に置けばWEB Client 2のバージョンを確認		
_	することができます。		
0	現在の日付時刻情報を表示します。		
3	ログイン情報を表示します。		
4	画面モードを選択します。画面モードを変更する場 合、現在のスクリーンで選択したカメラが変更され るレイアウトの1番目のセルに位置します。		
5	■を押すと現在見ている映像をPCに接続さ れているプリンターで印刷します。		
	映像調整は一時停止状態でのみ適用され ます。		
6	■を押すと録画映像を実行ファイルとして保存します。		
	実行ファイルで保存する時、"プレーヤー"オプションを選択すると保存ファイルのサイズや保存時間を減らすことができます。ファイル再生に必要な専用ビューアープログラムはブラウザのURL入力欄に下記の情報を入力してダウンロードできます。		
	<ul> <li>UCNを使用する時: "http://UCNサーバアドレス/UCN名前/JSS-Player.exe" (UCNサーバアドレス及びUCNサーバに 登録されたUCN名前入力)</li> <li>UCNを使用しない時: "http://IPアドレス: ポート番号JSS-Player.exe" (DVRシステムIPアドレス及びネットワークWEB Client 2 設定で設定したWEB Client 2接続ポート 番号(基本値: 12088)入力)</li> </ul>		
0	図を押すと現在みている映像を画像ファイル で保存します。		
8	■を押すと描画モード(Drawing Mode)、 OSD表示(OSD Setup)、時間精度と応答性の 選択(Others Setup)、そしてデュアルストリ ームの再生優先順位の設定をすることができ ます。描画モードを選択して映像を出力する 速度を調節することができ、OSD表示リス トから画面に表示するOSD情報を選択する ことができます。その他の設定を選択して、 時間精度より応答性を優先するように設定で きます。デュアルストリームの再生優先順位 はDynamic Control、Main Stream Priority、 Sub Stream Priorityの中から選択できます。		

9 0	●を押すとウェブ監視モードに切り替えます。 検索したいカメラを選択します。矢印ボタン を利用して以前のカメラグループまたは次の カメラグループに移動します。	Ø	選択したカメラの録画情報を時間単位で表示 します。カメラのシステム時間が過去に変更 され同一の時間帯に1つ以上の映像が存在す る場合、タイムテーブルの右上のセグメント メニューでどのビデオセグメントを検索する か指定することができます。		
0	映像を縮小・拡大します。		画面よりカメラを選択してマウスの右ボタン		
0	映像の明るさを調節します。		をクリックするとポップアップメニューを表		
®	<ul> <li>映像に様々なイメージフィルター(Sharpen (鮮明)、Blur(ぽかし)、Equalize(画質補 正)、Interpolation(補間)、Revert(元に戻す))を適用します。</li> <li>映像調整は一時停止状態でのみ適用されます。</li> </ul>		<ul> <li>示します。</li> <li>・魚眼映像歪み補正:魚眼カメラの映像の歪みを補正します。</li> <li>・データソース:検索する録画画像の位置を選択します。</li> <li>・ローカル検索:NVRのメイン保存装置の録画画像を検索します。</li> </ul>		
0	特定の日付の映像をカレンダー検索で探すこ とができます。録画された映像がある日付は 水色で表示されます。日付を選択すると、そ の日付のもっとも早い時間に録画された映像 が静止画の状態で表示されます。選択された 日付はオレンジ色で表示されます。		<ul> <li>アーカイブ検索:NVRのアーカイブ保存装置の録画画像を検索します。</li> <li>外付け検索:NVRにつながっている他のシステムで録画された保存デバイスの録画映像を検索します。(仕様及び、バージョンにより、使用できない場合)</li> </ul>		
ß	"TimeLapse"を選択するとタイムラプス検 索モードを利用し、録画映像を時間順に従っ て検索・再生します。タイムラプス検索モー ドでの検索は日付の単位で行われ、カレンダ ーで検索する日付を選択することができま す。画面下のタイムテーブルではカレンダー で選択した日付の録画映像の時間情報を表示 します。時間を選択すると、その時間帯の映 像を画面に表示します。選択した時間帯に1 つ以上の映像がある場合、セグメントを選択 することができます。	Ø	<ul> <li>があります。)</li> <li>カメラタイトル変更: カメラタイトルを変更することができます。</li> <li>オーディオオン:当該映像を保存しながらオーディオも一緒に録音している場合にチェックするとオーディオを出力します。 (単一画面再生時に限る)</li> <li>画面レート:スクリーン上に見える映像の出力レートを変更することができます。</li> <li>ブロック現象改善:拡大映像から見られるであった。</li> </ul>		
ſ	"Event"を選択するとイベント検索モード になり、ユーザーが指定する特定な条件に満 足するイベントを検索することができます。		るフロック現象を除去し、画面へ表示す る映像の出力品質を向上させることがで きます。		
0	再生ボタンを押すと指定した状態で映像を再 生することができます。		ウェブ検索モードより変更されたカメラ名は遠 隔地システムには影響しません。また、カメラ名 を入力しない場合、遠隔地より設定したカメラ		
13	"Goto"を押すと検索する、特定の時間帯の 映像にすぐ移動することができます。		名がスクリーン上に表示されます。		
0	"Reload"を押すと遠隔地の最新録画映像を 再び読み込みます。		データソース ▶ カメラタイトル変更		
		-	オーディオオン 画面レート		

✔ ブロック現象改善
# NAT機能の使用例

NAT機能は物理的に分かれているWAN網PC(WebSetup / WEB Client 2 / JSS遠隔監視システム / RTSP)から内部VIN網であるカメラに接続するための機能です。カメラのWebSetup/WEB Client 2 / JSS遠隔監視システム / RTSPに接続するためには、NVRポートの番号がカメラのポート番号にポートフォワーディングするNAT規則を構成しなければなりません。

#### NATの構成図



NAT機能を利用するためには、当該カメラのゲートウェイアドレスがNVRのVIN網のIPアドレスに設定されていなければなりません。
 カメラのIPアドレスおよびポート番号はカメラのWebSetupを参考にしてください。またはNVRでカメラのIPアドレスを確認するか、カメラマニュアルの基本ポート番号を使用してください。

# Web Setup 接続の方法

カメラWeb Setup接続: PCにおける内部VIN網のカメラのWeb Setupに接続します。

#### 設定方法:NVRの設定ポート番号とカメラのHTTP ポート番号のポートフォワーディング

規則 - "CAM2_	_HTTP"		
タイトル	CAM2_HTTP		-
タイプ	IPv4		_
動作	PORT_FORWARD		-
プロトコル	ТСР		•
インターフェース	eth0 : WAN (NETWORK CLIENT) 🗸	eth1:VIN (ビデオ - イン)	
IP		169,254,123,172	÷ 📼
ポート	11001 🛱 📼		80 🗘 📼
		決定 #+	ンセル

- ・ Eth 0 : WANポート : 11001
- Eth 1 : VINのIP : カメラのIPアドレス
- Eth 1: VINポート: カメラのHTTPポート番号

#### アクセス方法

http://NVR IPアドレス:設定したカメラのHTTPポート番号/setup/setup.htmlを通じてWebSetupページに接続することができます。WebSetupで接続する場合はカメラのHTTPポート番号とポートフォワーディングした11001です。



# WEB Client 2接続方法

PCにおけるVIN網のカメラのWEB Client 2に接続します。

#### 設定方法 1:NVRの設定ポート番号とカメラの HTTPポート番号のポートフォワーディング

規則 - "CAM2_	_HTTP"		
タイトル	CAM2_HTTP		
タイプ	IPv4		-
動作	PORT_FORWARD		
プロトコル	ТСР		
インターフェース	eth0 : WAN (NETWORK CLIENT) 🗸	eth1:VIN (ビデオ - イン)	
IP		169,254,123,172	÷ 📼
ポート	11001 🛱 📟		80 🗘 📼
		決定 #*	ンセル

- ・ Eth 0 : WANポート : 11001
- Eth 1: VINのIP: カメラのIPアドレス
- Eth 1: VINポート: カメラのHTTPポート番号

#### 設定方法 2: NVRの設定ポート番号と遠隔ポート番号 のポートフォワーディング

規則 - "CAM2_	_REMOTE"		
タイトル	CAM2_REMOTE		-
タイプ	IPv4		
動作	PORT_FORWARD		-
プロトコル	тср		
インターフェース	eth0 : WAN (NETWORK CLIENT) -		eth1:VIN (ビデオ - イン)
IP			169,254,123,172 📫 📼
ポート	11002 🛱 📼		11002 🛱 📼
			決定キャンセル
Eth O	WANT 1100	2	

- ・ Eth O : WANポート : 11002
- Eth 1 : VINのIP : カメラのIPアドレス
- Eth 1: VINポート: カメラの遠隔ポート番号

ethOポート番号とカメラの遠隔ポート番号が同じでなけれ ばなりません。

#### アクセス方法

http://NVR IPアドレス:設定したカメラのHTTPポート番 号を通じてWEB Client 2の映像を確認することができま す。WEB Client 2で接続する場合はカメラのHTTPポート番 号とポートフォワーディングした11001です。

# カメラのJSS遠隔監視システム接続

PCのJSS遠隔監視システムでVIN網のカメラ映像が見られ るように接続します。

#### 設定方法:NVRの設定ポート番号とカメラの遠隔 ポート番号のポートフォワーディング



- Eth 0: WANポート: 11002
- Eth 1: VINのIP: カメラのIPアドレス
- Eth 1: VINポート: カメラの遠隔ポート番号

ethOポート番号とカメラの遠隔ポート番号が同じでなけれ ばなりません。

#### アクセス方法

JSS遠隔監視システムプログラムを利用してカメラ映像を確 認することができます。

JSS遠隔監視システムプログラムで接続した場合に はカメラの遠隔ポート番号とポートフォワーディングした 11002です。

# カメラのRTSP接続

PCのRTSPプレーヤーでVIN網のカメラ映像に接続します。

設定方法:NVRの設定ポート番号とカメラのRTSP ポート番号のポートフォワーディング

規則 - "CAM3_	_RTSP"		
タイトル	CAM3_RTSP		_
タイプ	IPv4		
動作	PORT_FORWARD		
プロトコル	ТСР		•
インターフェース	eth0 : WAN (NETWORK CLIENT) 🗸	eth1:VIN (ビデオイン)	
IP		169,254,123,172	÷ 📖
ポート	11006 🖨 📼		554 🗘 📼
		決定 +	ャンセル

- Eth 0: WANポート: 11006
- Eth 1: VINのIP: カメラのIPアドレス
- Eth 1: VINポート: カメラの遠隔ポート番号

#### アクセス方法

VLCメディア再生機を利用してRTSPに接続します。

rtsp://NVR IPアドレス:設定したカメラのRSTPポー ト/trackID=stream番号を通じてRTSP映像を確認するこ とができます。



 $\checkmark$ 

RTSPで接続する時には、カメラRTSPとポートフォワー ディングした11006です。RTSPアドレスの設定方法は 第3章 - 設定 - ネットワーク設定 - RTSPを参 照ください。

# システムログの種類

システムスタート	緊急録画スタート
	緊急録画終了
システム再起動	全ての録画データ削除
 アップグレード成功	ディスク削除
 アップグレード失敗	ディスクフォーマット
	ディスクフル
スケジュールオン	ディスク構成変更
スケジュールオフ	ディスク「番号」:「シリアルナンバー」
時間変更	ディスク「番号」:削除されました
標準時間帯変更	自動削除
タイムサーバー	検索開始
時間同期化失敗	検索終了
ディスクエラー	バックアップスタート
ログイン	バックアップ終了
ログアウト	バックアップ取消
	バックアップ失敗
設定終了	バックアップユーザー
遠隔設定変更	バックアップスタート
	バックアップ終了
	バックアップ映像再生時間
設定読込失敗	バックアップカメラ
	コールバック失敗
設定保存失敗	ファクトリーリセット
設定保存取消	

# エラーコードの種類

アップグレードエラーコード				
番号	タイプ	番号	タイプ	
0	原因不明なエラー	301	遠隔ネットワークエラー	
1	ファイルバージョンが合致しない	302	遠隔アップグレードの権限がない	
2	OSバージョンが合致しない	303	遠隔アップグレードファイルの保存失敗	
3	SWバージョンが合致しない	304	ユーザーが遠隔アップグレードをキャンセル	
4	カーネルバージョンが合致しない	400	USBメモリでマウントエラー	
100	メモリマウントエラー	401	USBメモリでファイルロードエラー	
101	ファイルが見つからない	402	USBメモリでファイルコピーエラー	
102	圧縮ファイルの解凍エラー	403	USBメモリが接続されていない	
103	リロ(LILO)実行失敗	404	USBメモリ使用中	
104	再起動失敗	405	サポートされないファイルシステム	
105	正しくないファイル	500	バックアップ中であるためアップグレードできな い	
300	遠隔接続失敗			

バックアップエラーコード				
番号	タイプ	番号	タイプ	
0	原因不明なエラー	12	ディスクエラー発生	
1	デバイスエラー	13	JSSプレイヤーの実行ファイルなし	
2	デバイス接続失敗	14	JSSプレイヤーの実行ファイルオープン失敗	
3	CDメディアなし	15	JSSプレイヤーの実行ファイル保存失敗	
4	間違ったメディア	16	イメージ作成失敗	
5	同じ名前のファイルがある	17	コピー失敗	
6	残容量不足	18	コピー時間オーバー	
7	臨時ファイル作成失敗	19	デバイス接続失敗	
8	ディスクオープン失敗	20	デバイス使用中	
9	ディスクフォーマット失敗	21	サポートされないファイルシステム	
10	データベースが変更される	22	データ検証失敗	
11	保存失敗	23	範囲に保存されたデータがありません。	

ネットワークエラーコード				
番号	タイプ	番号	タイプ	
0	エラーの原因が分からない	20	ユーザーによって接続がキャンセルされる	
1	正常なログアウト	21	ネットワークデバイスホストの応答なし	
2	全チャンネルで使用中のため接続が拒否され る	22	ネットワーク上にノイズ信号が多い	
3	間違った製品のバージョン情報	23	転送キューがいっぱい	
4	間違ったユーザー名あるいはパスワード	24	間違ったOEM情報	
5	管理者が接続を強制的に終了させる	25	検索権限なし	
6	タイムアウト	26	ポートがすでに使用中	
7	ネットワークデバイスが終了	27	SSL接続失敗	
8	使用可能なポートがないため接続できない	28	ネットワークタイムアウト	
9	サーバが作動していないため接続できない	29	ネットワークデバイスホストタイムアウト	
11	ネットワーク使用不可	30	ネットワークデバイスホストがTCPによるRTPに 対応しない	
12	ネットワークエリアが違うためアクセス不可	31	ソケットエラー発生	
13	接続タイムアウト	100	不明なコーデック	
14	ネットワークデバイスから強制的に接続が解除 される	101	JPEGコーデック(対応しない)	
15	ネットワークデバイスホストが終了	103	MPEG4コーデック(対応しない)	
16	ネットワークデバイスホストでルーティングでき ない	400	サポートされない解像度	
17		-1		

# 故障時の確認事項

不具合	確認事項
本体の電源が入りません。	<ul> <li>・ 電源コードの接続を確認してください。</li> <li>・ コンセントの電源を確認してください。</li> </ul>
リアルタイム映像が映りません。	<ul> <li>カメラビデオケーブルとの接続を確認してください。</li> <li>モニタビデオケーブルとの接続を確認してください。</li> <li>カメラの電源を確認してください。</li> <li>カメラレンズの取り付け状態を確認してください。</li> </ul>
NVRが録画中に止まりました。	<ul> <li>カメラのハードディスクがフルになっている可能性があります。録画された映像を削除して録画エリアを確保してください。</li> <li>NVRを上書きモードに設定してください。詳しい内容は第3章 一設定 - シス テム設定 - 一般を参照ください。</li> </ul>
アイコンが画面に表示されていますが録画がされません。	プリイベント設定がされている場合、イベントが発生せず、録画されていない時には (②)アイコンと(●)アイコンが表示されます。 イベントが発生して録画されるときは、②アイコンと●アイコンが表示されます。 詳しい内容は <u>第3章 ー 設定 ー 録画設定 ー スケジュール</u> を参照ください。
システムアップグレードの途中に NVRが再起動を繰り返し作業を完了 しません。	アップデートしているファイルのバージョンを確認してください。現在装置にインスト ールされているバージョンより下のバージョンにアップアップグレードしている場合、 装置にあるファクトリーリセットスイッチを押してファクトリーリセットを先に行わなけ ればなりません。ファクトリーリセットを使用する場合、ユーザーが保存したNVRの すべての設定値が失われます。ファクトリーリセットに関する内容は <u>第1章 – 製</u> 品紹介 – 各部分の名称および機能 – 後面パネルの接続 – ファクトリーリ セット

# 製品の仕様

JS-RW5004A 本製品の仕様は、製品改良のため、事前予告なしに変更されることがあります。

	仕様	
	ビデオ入力	4ch
	対応カメラプロトコル	JSS、ONVIF (Profile S、ver22.12)
F	ビデオ出力	HDMI (Ver.1.4b) : × 1、VGA: × 1
デオ	最大入力処理能力(ライブ+録画+遠隔)	160Mbps (40+70+50)
	ディスプレイ解像度	3840 × 2160、1920 × 1200、1920 × 1080、1680 × 1050、1600 × 1200
	最大ディスプレイ速度	最大 120ips
	最大ディスプレイ処理能力	40Mbps、120ips@フルHD、30ips@UHD
	最大処理能力	70Mbps、120ips@UHD
録	最大録画解像度	12MP(ネットワークカメラに依る)
画	画像圧縮方式	H.265、H.264
	録画モード	タイムラプス、イベント、プリイベント、パニック
再	性能	4ch synchronous playback
生	検索モード	タイムラプス(カレンダー日時指定)、イベントログ、テキストイン、サムネイル
	HDD	内蔵:4TB(標準)/10TB /20TB(最大)
保友	バックアップ	USB 記録装置(USB HDD、USB メモリなど)
''	RAID	-
	本体内蔵 PoE カメラポート	Fast Ethernet (IP Camera) × 4
ネ	外部 Video ポート	-
ーシート	クライアント接続ポート	Gigabit Ethernet (Client) × 1
2	転送速度	50Mbps / 100Mbps (BRP Mode)
ウ	PoE 電源供給能力	PoE (IEEE802.3at class4) 4ports、50W
	イベントアラーム	Email(添付ファイル(.cbf、.mp4))、コールバック(遠隔ソフトウェア)
	オーディオ入力 / 出力	Local(NVR): - / 1RCA+1HDMI IP Camera:4 / 4(カメラに依る)
1	アラーム入力	4TTL、NC/NO programmable、3.0V(NC)or0.3V(NO)threshold、DC 5V/IP Camera4(カメラに依る)
レタ	アラーム出力	1 接点出力(NO)、2A@AC 125V、1A@DC 30V / IP Camera4(カメラに依る)
	アラームリセット入力	-
Ť	内蔵ブザー	有り
ネ	シリアルインターフェース	RS232 (Terminal Block)、eSATA × 1
	USB 端子	USB2.0 × 1、USB3.0 × 1
	外形寸法	約 300(幅)× 62(高)× 231(奥)mm ※突起物含まず
	質量	約 2,200g(HDD1 個裝着時)
	使用温度範囲	0 ~ 40℃(湿度 90% 未満 ※結露しないこと)
 般	電源 / 消費電力	12V(本体電源用):DC12V·2.2A 最大26.4W ※10TB HDD2台搭載時 48V(PoE電源用):DC48V·1.04A 最大50W
	同梱物	NVR本体×1、電源ケーブル/電源アダプタ(12V、48V)、簡易マニュアル×1、マウス、ハードディスク 固定用ネジ、保証書



JS-RW5008A 本製品の仕様は、製品改良のため、事前予告なしに変更されることがあります。

	仕様	
	ビデオ入力	8ch
	対応カメラプロトコル	JSS, ONVIF (Profile S, ver22.12)
- L	ビデオ出力	HDMI (Ver.1.4b) : × 1、VGA: × 1
「デオ	最大入力処理能力(ライブ+録画+遠隔)	270Mbps (80+140+50)
	ディスプレイ解像度	3840 × 2160、1920 × 1200、1920 × 1080、1680 × 1050、1600 × 1200
	最大ディスプレイ速度	最大 240ips
	最大ディスプレイ処理能力	80Mbps、240ips@ フル HD、90ips@UHD
	最大処理能力	140Mbps、240ips@UHD
録	最大録画解像度	12MP(ネットワークカメラに依る)
画	画像圧縮方式	H.265、H.264
	録画モード	タイムラプス、イベント、プリイベント、パニック
再	性能	8ch synchronous playback
生	検索モード	タイムラプス(カレンダー日時指定)、イベントログ、テキストイン、サムネイル
	HDD	内蔵:4TB(標準)/10TB /20TB(最大)
保存	バックアップ	USB 記録装置(USB HDD、USB メモリなど)
	RAID	-
	本体内蔵 PoE カメラポート	Fast Ethernet (IP Camera) × 8
ネ	外部 Video ポート	Gigabit Ethernet (Ext) $\times$ 1
ット	クライアント接続ポート	Gigabit Ethernet (Client) × 1
2	転送速度	50Mbps / 100Mbps (BRP Mode)
2	PoE 電源供給能力	PoE (IEEE802.3at class4) 8ports、100W
	イベントアラーム	Email(添付ファイル(.cbf、.mp4))、コールバック(遠隔ソフトウェア)
	オーディオ入力 / 出力	Local(NVR): / 1RCA+1HDMI IP Camera:8 / 8(カメラに依る)
1	アラーム入力	4TTL、NC/NO programmable、3.0V(NC)or0.3V(NO)threshold、DC 5V/IP Camera8(カメラに依る)
シタ	アラーム出力	1 接点出力(NO)、2A@AC 125V、1A@DC 30V / IP Camera8(カメラに依る)
4	アラームリセット入力	-
Ť	内蔵ブザー	有り
ス	シリアルインターフェース	RS232 (Terminal Block)、eSATA × 1
	USB 端子	USB2.0 × 1、USB3.0 × 1
	外形寸法	約 300(幅)× 62(高)× 231(奥)mm ※突起物含まず
	質量	約 2,300g(HDD1 個装着時)
	使用温度範囲	0 ~ 40℃(湿度 90% 未満 ※結露しないこと)
般	電源 / 消費電力	12V(本体電源用):DC12V·2.2A 最大26.4W ※10TB HDD2台搭載時 54V(PoE電源用):DC54V·1.85A 最大100W
	同梱物	NVR本体×1、電源ケーブル/電源アダプタ(12V、54V)、簡易マニュアル×1、マウス、ハードディスク 固定用ネジ、保証書

### <u>外形</u>寸法図 <sub>単位:mm</sub>



JS-RW5016A 本製品の仕様は、製品改良のため、事前予告なしに変更されることがあります。

	仕様	
	ビデオ入力	16ch
	対応カメラプロトコル	JSS、ONVIF (Profile S、ver22.12)
F	ビデオ出力	HDMI (Ver.1.4b) : × 1、VGA: × 1
デオ	最大入力処理能力(ライブ+録画+遠隔)	320Mbps (90+180+50)
	ディスプレイ解像度	3840 × 2160、1920 × 1200、1920 × 1080、1680 × 1050、1600 × 1200
	最大ディスプレイ速度	最大 480ips
	最大ディスプレイ処理能力	90Mbps、360ips@フルHD、90ips@UHD
	最大処理能力	180Mbps、480ips@UHD
録	最大録画解像度	12MP(ネットワークカメラに依る)
画	画像圧縮方式	H.265、H.264
	録画モード	タイムラプス、イベント、プリイベント、パニック
再	性能	16ch synchronous playback
崔	検索モード	タイムラプス(カレンダー日時指定)、イベントログ、テキストイン、サムネイル
	HDD	内蔵:4TB(標準)/10TB /20TB(最大)
保	バックアップ	USB 記録装置(USB HDD、USB メモリなど)
	RAID	-
	本体内蔵 PoE カメラポート	Fast Ethernet (IP Camera) × 8
ネ	外部 Video ポート	Gigabit Ethernet (Ext) × 1
ーシート	クライアント接続ポート	Gigabit Ethernet (Client) × 1
2	転送速度	50Mbps / 100Mbps (BRP Mode)
ク	PoE 電源供給能力	PoE(IEEE802.3at class4)8ports、100W
	イベントアラーム	Email(添付ファイル(.cbf、.mp4))、コールバック(遠隔ソフトウェア)
	オーディオ入力 / 出力	Local(NVR): / 1RCA+1HDMI IP Camera:16 / 16(カメラに依る)
1	アラーム入力	4TTL、NC/NO programmable、3.0V(NC)or0.3V(NO)threshold、DC 5V/IP Camera16(カメラに依る)
レタ	アラーム出力	1 接点出力(NO)、2A@AC 125V、1A@DC 30V / IP Camera16(カメラに依る)
	アラームリセット入力	-
I I	内蔵ブザー	有り
ネ	シリアルインターフェース	RS232 (Terminal Block)、eSATA × 1
	USB 端子	USB2.0 × 1、USB3.0 × 1
	外形寸法	約 300(幅)× 62(高)× 231(奥)mm ※突起物含まず
	質量	約 2,300g(HDD1 個装着時)
	使用温度範囲	0~ 40℃(湿度 90% 未満 ※結露しないこと)
般	電源 / 消費電力	12V(本体電源用):DC12V·2.2A 最大26.4W ※10TB HDD2台搭載時
		54V(POE電源用):DU54V・1.85A 最大100W
	同梱物	NVH本体×1、電源ケーフル/電源アタフタ(12V、54V)、簡易マニュアル×1、マウス、ハードディスク 固定用ネジ、保証書

単位:mm



# アフターサービスについて

この製品は「保証書」を別途添付しております。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

#### ■保証について

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じ た場合には、保証書記載内容により、お買い上げの 販売店(または工事店)が修理いたします。その他の 詳細は保証書をご覧ください。

- ●保証期間経過後の修理については、お買い上げの 販売店にご相談ください。修理によって機能が維持 できる場合は、お客様のご要望により有料修理いた します。
- ●本製品が故障した場合、稼働していない時間に対す る営業損失は補償対象外になります。

#### 修理を依頼されるときは

- 下記事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。
- ① 故障の状況(できるだけくわしく)
- ② 品名と品番 (4K対応PoE給電方式 4ch / 8ch / 16ch ネットワークビデオレコーダ 【JS-RW5004A / JS-RW5008A / JS-RW5016A】)
- ③ お買い上げ年月日(保証書に記入)
- ④ 製造番号(保証書に記入)
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

#### ■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検の実施をおすすめします。詳しくは、お買い上げ販売店(または工事 店)にご相談ください。

■ 万一故障が発生した場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。 本製品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。



ご購入元メモ欄

### 株式会社 ジャパン・セキュリティシステム

〒105-5111 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 11階

# www.js-sys.com/

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前の予告なく変される場合 があります。